ロータリーのマジック

Rotary
第2670地区

RID2670

2024-2025年度 国際ロータリー第2670地区 地区大会 記録誌

テーマ ロータリーで素敵なつながりを

2025年 4月25日(金) 26日(土)

JRホテルクレメント高松
レクザムホール(香川県県民ホール)

ホストクラブ
丸亀ロータリークラブ

ロータリーの目的
The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第１　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第２　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第３　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第４　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

（付記）「ロータリーの目的」の４つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI理事会の意見が一致した。（ロータリー章典26.020）

ロータリーの定義

ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業および専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。

四つのテスト
THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから
Of the things we think, say or do

1. **真実かどうか**
   Is it the TRUTH?
2. **みんなに公平か**
   Is it FAIR to all concerned?
3. **好意と友情を深めるか**
   Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS?
4. **みんなのためになるかどうか**
   Will it be BENEFICIAL to all concerned?

Rotary
第2670地区

ロータリーの
マジック

2024-2025年度
国際ロータリー第2670地区［四国］
地区大会記録誌

ロータリーで素敵なつながりを

大会 1日目
4月25日(金)

記念ゴルフ大会

鮎滝カントリークラブ

アウトスタート

インスタート

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

記念ゴルフ大会
2025.04.25 鮎滝カントリークラブ

大会 1日目
4月25日(金)

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

JRホテルクレメント高松 3F「飛天」

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

大会 1日目
4月25日(金)

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

JRホテルクレメント高松 3F「飛天」

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

大会 2日目
4月26日(土)

信任状委員会

レクザムホール 大ホール棟 5F 特別会議室

大会 2日目
4月26日(土)

大会決議委員会

レクザムホール 大ホール棟 5F 第1会議室

大会 2日目
4月26日(土)

会長・幹事協議会

レクザムホール 小ホール棟 5F 多目的大会議室

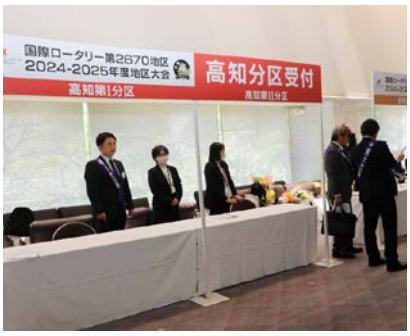
大会 2日目
4月26日(土)

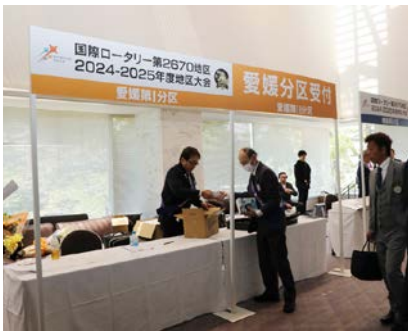
本会議

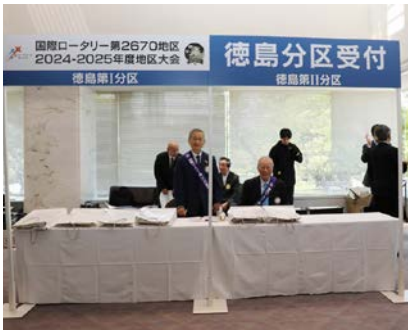
レクザムホール 大ホール

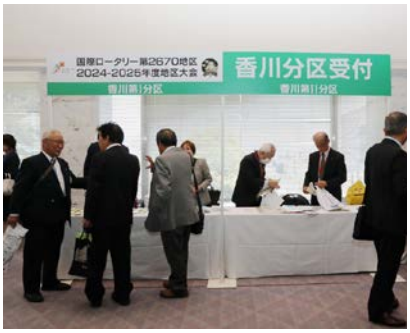
本会議

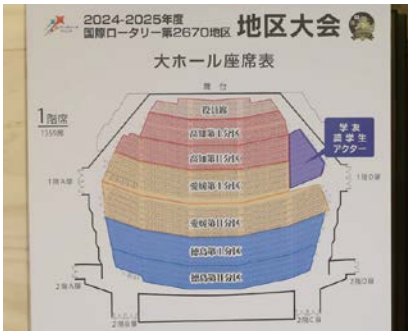
2024-2025年度
国際ロータリー第2670地区
地区大会


国際ロータリー第2670地区
2024-2025年度地区大会
高知分区受付


国際ロータリー第2670地区
2024-2025年度地区大会
愛媛分区受付


国際ロータリー第2670地区
2024-2025年度地区大会
徳島分区受付


国際ロータリー第2670地区
2024-2025年度地区大会
香川分区受付


2024-2025年度
国際ロータリー第2670地区
地区大会
大ホール座席表

香川分区受付

徳島分区受付

香川分区受付

大会 2日目

本会議

4月26日(土)

レクザムホール 大ホール

本会議

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2670
JAPAN

福原 恵子

池田 豊人
松永

池田
松永

夏見 真

森 雄司
織田 英正
夏見 まみ

森 雄司
織田 英正

大会 2日目
4月26日(土)

本会議

レクザムホール 大ホール

本会議

Rotary
第2670地区
2024-2025年度
国際ロータリー第2670地区
地区大会
Rotary
第2670地区

2024-2025年度
国際ロータリー第2670地区
地区大会

大会 2日目
4月26日(土)

本会議

レクザムホール 大ホール

本会議

大会 2日目
4月26日(土)

本会議

レクザムホール 大ホール

大会2日目 4月26日(土)

2025学年度 カウンセラー・米山記念奨学生オリエンテーション

レクザムホール 小ホール棟 4F 大会議室

大会2日目 4月26日(土)

財団四国学友会

レクザムホール 大ホール棟 5F 第一会議室

大会 2日目
4月26日(土)

大懇親会

JRホテルクレメント高松 3F「飛天」

大懇親会

大会2日目
4月26日(土)

大懇親会

JRホテルクレメント高松 3F「飛天」

大懇親会

2024-2025年度
国際ロータリー第2670地区
地区大会大懇親会
Rotary
第2670地区

地区大会
総合案内・来賓受付

大会 2日目

4月26日(土)

エクスカーション

特別名勝 栗林公園

エクスカーション

ロータリーで素敵なつながりを

Rotary 第2670地区

2024-2025年度 地区大会

Contents

RI会長メッセージ …… 28
RI会長代理メッセージ …… 30

大会1日目 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会&懇親会
プログラム …… 32
開会の言葉 …… 33
ガバナー挨拶 …… 34
RI会長代理挨拶 …… 36
乾杯の挨拶 …… 38
タイ国ロータリアン スピーチ 第3350地区パストガバナー …… 39
タイ国ロータリアン スピーチ 第3330地区ガバナー …… 40
香川県知事 令夫人 挨拶 …… 41
エンターテイメント第１部「歌とピアノの調べ」…… 42
エンターテイメント第２部「ピアノコンサート」…… 43
閉宴の挨拶 …… 44

大会2日目 会長・幹事協議会
プログラム …… 45
ガバナー挨拶 …… 46
ガバナーエレクト挨拶 …… 47
ガバナーノミニー挨拶 …… 49
次期地区大会開催の件 …… 50
会員増強について …… 51
国際奉仕について …… 52
青少年奉仕について …… 54
ロータリー財団について・グローバル補助金活動報告 …… 56
米山記念奨学会について …… 57
規定審議会報告 …… 59
2023-2024年度 会計決算書 …… 60

大会2日目 本会議
プログラム …… 68
開会の言葉 …… 70
ホストクラブ会長歓迎挨拶 …… 71
ガバナー挨拶・地区現況報告 …… 72
来賓祝辞 第3350地区パストガバナー …… 75
来賓祝辞 香川県知事 …… 76
来賓祝辞 丸亀市長 …… 77
RI会長代理挨拶・現況報告 …… 78
新会員紹介 …… 85
特別講演「安藤桃子×森合音」トークセッション …… 93
ロータリー財団奨学生 紹介・挨拶 …… 110
インターアクトクラブ 紹介・挨拶 …… 112
ローターアクトクラブ 紹介・挨拶 …… 114
RYLA学友 紹介・挨拶 …… 116
米山記念奨学生・米山学友 紹介・挨拶 …… 117
長期交換学生 紹介・挨拶 …… 120
大会記念事業 発表 …… 121
大会登録委員会 報告 …… 121
信任状委員会 報告 …… 122
指名委員会 報告 …… 122
大会決議案 発表・採択 …… 123
規定審議委員会 報告 …… 124
ガバナーエレクト 紹介・挨拶 …… 125
ガバナーノミニー 紹介・挨拶 …… 127
次期地区大会ホストクラブ挨拶 …… 129
RI会長代理所感 …… 130
ガバナー挨拶・謝辞・点鐘 …… 131

大会2日目 大懇親会
プログラム …… 132
ガバナー挨拶 …… 133
乾杯の挨拶 …… 134
アトラクション（高松千春）…… 135
記念ゴルフ大会成績発表 …… 136
記念ゴルフ大会成績 …… 138
閉宴の挨拶 …… 141
ロータリーソング「手に手つないで」斉唱 …… 142

物故会員追悼 …… 143
表彰 …… 144
- RI部門 …… 144
- 第2670地区部門 …… 144
- ロータリー財団部門 …… 145
- 米山記念奨学会部門 …… 149

参加者名簿 …… 153
ガバナー補佐・会長・幹事一覧 …… 155
参加者登録数 …… 156
特別参加者 …… 157
紹介 …… 158
- 長期交換学生 …… 158
- 米山奨学生 …… 159
- インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ …… 161

祝電受理一覧 …… 162
地区大会役員・委員会・実行委員会 …… 163
2024-2025年度 地区大会決算報告 …… 164

RI会長 メッセージ

2024-2025年度 国際ロータリー 会長
ステファニー A. アーチック

ロータリーリーダーの皆さま
ロータリー地区大会にご出席の皆さまにご挨拶申し上げます。多くのロータリーファミリーと会うことのできる地区大会は、これまでの成果を振り返り、クラブを超えたネットワークを広げ、次年度のためのアイデアを交換する場となります。ロータリアンである私たちを駆り立てるのは、奉仕へのコミットメントです。私たちは、自分よりも大きな何かに貢献することを望みます。地区大会では、社会奉仕への情熱を深め、インスピレーションを与えあい、ロータリーの奉仕を新たな高みへと導くことができます。
地区大会はまた、新たな奉仕に対する会員の意欲を引き出す特別な機会となります。ロータリーの成功にとって大切なのは、ロータリーファミリー全員が帰属意識を持つことあり、地区大会はそのためにロータリー行動計画を取り入れるチャンスです。
支えあい、励ましあうことで、私たちは分断された世界に永続的な変化をもたらすことができます。
この地区大会が、皆さまとクラブが互いに、そして地域社会に支援を提供するための活力をもたらすことを願っております。協力し、支えあうことで、「ロータリーのマジック」で世界に変化をもたらすことができると信じております。
心を込めて
ステファニー A. アーチック
2024-2025年度 国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

2024–2025年度 国際ロータリー 会長
McMurray ロータリークラブ所属
米国、ペンシルバニア州

Profile

研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI会長代理など、数多くの役職を務め、RI理事ならびにロータリー財団管理委員を歴任。さらに、3回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日（NID）の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用のX線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。また、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コソボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結べるよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテイメント業界における職歴を有し、ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から認証・表彰されている。

クラブを向上させ、ロータリーを成長させるためにロータリーの行動計画を推進し、継続と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう会員に促している。また、ポリオ根絶活動を継続することの重要性も強調している。各地区でのポリオプラス・ソサエティへの参加やソサエティの創設など、ポリオ根絶のために全力を尽くすよう会員に求めている。

RI会長代理 メッセージ

2024-2025年度 RI会長代理

福原　有一（第2750地区・東京銀座RC）

2670地区のロータリアン、ロータリーファミリーの皆様、地区大会おめでとうございます。RI会長代理として参加させていただきます2750地区の福原有一です。所属は東京銀座、現在は第二地域の恒久基金・大口寄付アドバイザー(E/MGA)をしています。

2024-2025年度のRIのステファニー・アーチック会長は年度テーマを「ロータリーのマジック」と掲げられました。それを４つの会長イニシアチブと２つの会長コミットメントに分け、従来の指針であるロータリーのビジョン声明や４つの重点項目を援用されています。

この一連のアーチック会長の組立てを、2670地区の夏見ガバナーは「インパクトをもたらそう 青少年に夢を」と翻案され、それを「４つの重点項目」毎に小項目に分け、懇切丁寧に活動の方針や着地すべき目標を掲げておられます。

夏見ガバナーは、青少年奉仕がこちらの地区の、そしてロータリーの未来に大きくかかわるものであるとお考えです。短期や長期の交換事業など青少年の海外交流にたいへん前向きでいらっしゃいますし、お隣の2680地区と合同でRYLAを開催されたとも伺っています。私はRI会長代理として、こうした夏見ガバナーや皆さまの青少年奉仕にかける思いや行動に深く賛同するものです。

今回の地区大会は、こうした夏見ガバナーのご方針の成果を確認する場であるとともに、四国４県に及ぶこちらの地区の友情をさらに深める機会でもあります。皆さまが十分にこの機会を活用くださることを願っています。

最後になりましたが、2024-2025年度の夏見ガバナーを支えてこられたガバナー補佐や地区幹事など地区役員・委員の皆さま、そして今回の地区大会に向けて様々なご準備やご努力をされてこられた天野会長や岡田委員長はじめとする丸亀ロータリークラブの皆さまには心から敬意を表します。

地区大会おめでとうございます。

Profile

所属RC	国際ロータリー第2750地区 東京銀座ロータリークラブ
生年月日	1947年8月12日生
職業分類	保険代理業
令夫人	福原 恵子(ふくはら けいこ)
最終学歴	1970年3月　慶應義塾大学商学部 卒業
職歴	1970年4月　株式会社資生堂 入社 1993年6月　株式会社フクハラアイズ 代表取締役社長 1994年3月　株式会社福原コーポレーション 代表取締役社長 2024年4月　株式会社アスム 代表取締役会長
その他役職	他福原グループ関係会社 5 社　代表取締役社長 日本写真会　会長 公益社団法人東京慈恵会　理事 東京商工会議所・中央支部　副会長 一般社団法人中央区観光協会　会長
ロータリー歴	1995年11月　東京銀座ロータリークラブ入会 2005-2006年度　東京銀座ロータリークラブ幹事 2014-2015年度　東京銀座ロータリークラブ会長 2011-2012年度　地区奉仕プログラム委員会副委員長(社会奉仕担当) 社会奉仕委員会委員長 2016-2017年度　地区奉仕プログラム委員会委員長 2017-2018年度　地区研修委員会委員 国際大会推進委員会委員 奉仕プログラム委員会国際親善委員会委員 2018-2019年度　銀座・日本橋グループ ガバナー補佐 2019-2020年度　ガバナーエレクト 2020-2021年度　ガバナー 2023-2024年度　地区諮問委員会委員 地区指名委員会委員長 日韓・日台親善会議特別委員会委員長 2024-2025年度　国際ロータリー第2670地区 RI会長代理
受賞歴	[ロータリー財団]　AKS会員 [米　山]　米山功労者メジャードナー

大会 1日目

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

日時 2025年4月25日(金) 開宴 18:30 閉宴 20:30

場所 JRホテルクレメント高松 3F「飛天」

SAA 松村 昌子（丸亀RC） 司会 FM香川パーソナリティ 下舞 春希

PROGRAM

18:00 受付

18:30 開宴
RI会長代理ご夫妻入場
開会の言葉 …… 大会長 天野 博司
ガバナー挨拶 …… ガバナー 夏見 良宏

18:38 RI会長代理、来賓、役員紹介
RI会長代理挨拶 …… RI会長代理 福原 有一

18:45 表彰 …… RI会長代理 福原 有一
- ●冠名基金 アーチ・クランフ・ソサエティ 大口寄付 …… 前田 直俊
- ●冠名基金 大口寄付 …… 大島 浩輔
- ●ロータリー財団 メジャードナー、ポール・ハリス・ソサエティ会員 …… 夏見 良宏

表彰 …… ガバナー 夏見 良宏
- ●ロータリー財団 ポール・ハリス・ソサエティ会員 …… 中平 真理子

18:50 エンターテイメント第１部 「歌とピアノの調べ」（田村 真穂・中村 心澪）

19:00 乾杯 …… パストガバナー 豊田 章二

―― ご 歓 談 ――

19:10 タイ国ロータリアン スピーチ …… 第3350地区パストガバナー 飯田 光孝
第3330地区ガバナー ジャクチャイ・ヴィスタクル Jakchai Visutthakul

20:00 香川県知事 令夫人 挨拶 …… 香川県知事 池田 豊人 令夫人 池田 恵

20:10 エンターテイメント第２部 「ピアノコンサート」（田村 真穂）

20:27 閉宴の挨拶 …… パストガバナー 前田 直俊

20:30 閉宴

開会の言葉

地区大会　大会長
天野　博司（丸亀RC）

大会会長の天野でございます。今日は本当にたくさんの方にこの晩餐会にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

心より歓迎申し上げます。

それではRI会長代理歓迎晩餐会をただいまより開催いたします。

ガバナー挨拶

ガバナー
夏見　良宏（丸亀RC）

皆さんこんばんは。挨拶の前に一言、ミャンマー大震災で亡くなられた方々に対しまして、心より哀悼の意を示したいと思います。また被災された方に謹んでお見舞いを申し上げたいと思います。

実は当地区は、タイ、ミャンマー、カンボジア、ベトナムをテリトリーに持つ第3350地区と友好地区関係を締結しております。本日は第3350地区で日本人として初めてガバナーになられた飯田光孝様にもお越しいただいております。本当にありがとうございます。また今回の時間がありましたら、ミャンマーの様子なんかも少しお聞かせていただければと思っております。それから、災害というのはもちろんミャンマーだけではございません。本日は第2610地区から大橋ガバナーがいらしていただいております。大橋ガバナーは富山地区を担当しておりまして、ご存知の通り、昨年の１月１日に富山能登半島大地震がございまして、その後、豪雨災害を受けました。先日、大橋ガバナーから、災害の様子や復興の様子を聞かせていただきましたけれども、やはり復興には時間がかかるなと思いました。

皆様方におかれましては、ミャンマー、それから能登半島地震へのご支援も引き続きよろしくお願いいたします。

改めまして本年度ガバナーを拝命しております夏見でございます。本日はお忙しい中RI会長代理歓迎晩餐会に、このようにたくさんの方にお集まりいただきましたこと、まずは心より感謝申し上げます。

それから、福原 有一様、令夫人惠子様におかれましては、遠路高松の当地区にいらしていただきました。お忙しい中お越しいただきましたことを、心より地区を代表しまして感謝申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。

またエイドの大役をお引き受くださいました吉岡直前ガバナーご夫妻にも心より感謝申し上げたいと思います。どうか２日間よろしくお願いいたします。

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会に当たりまして、地区内をはじめ地区外それから本日は海外からもお越しいただいております。タイ第3330地区の方もいらしていただいております。どうか、ごゆっくりなさってくださいませ。それから、ご来賓には池田香川県知事ご夫妻、本当にありがとうございます。またお隣には再選を果たしたばかりの松永丸亀市長にもお越しいただきありがとうございます。お忙しいところ本来でしたらお２人にはこの後ご来賓のご挨拶をと思っておりましたけれども、特に池田知事におかれましては、アリーナの完成、それから大阪万博に続いて、瀬戸内国際芸術祭の開催開幕と、おそらく連日大変お忙しいと思いますので、この晩餐会ではゆっくりとしていただくためにもご挨拶を省かせていただきました。明日の本会議ではよろしくお願いします。ただ、お１人に後程サプライズでご挨拶をしていただこうと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

ガバナー挨拶

いずれにしましても、こうして多くの皆さまにお集まりいただきまして、福原様ご夫妻をお囲みしましての晩餐会。ロータリアンの友情に、本当に心より感謝申し上げます。今夜は、美味しいお食事をいただきながら、音楽や歓談のひとときをお楽しみいただけたらと思っております。皆様と一緒にロータリーの友情を分かち合いたいと思っております。

最後になりましたけれども、今後ますますの皆様方のご発展とご多幸が訪れますよう、心よりお祈り申し上げますとともに、晩餐会のご準備をいただきました実行委員会の皆様方には心より感謝申し上げます。どうか最後までゆっくりお楽しみくださいませ。簡単ではございますけど、挨拶に代えさせていただきます。

RI会長代理挨拶

ＲＩ会長代理
福 原　有 一（第2750地区・東京銀座RC）

皆様こんばんは。ただいまご紹介にあずかりました、福原でございます。所属は今インバウンドで大変にぎわっております東京銀座RCでございます。本日はこの素晴らしい晩餐会に、家内ともどもお招きに預かりまして、誠にありがとうございます。

お話にお伺いしますと今日の昼間はゴルフ大会をされたということで、場所が鮎滝カントリークラブ。私もゴルフは嫌いじゃないもんで、参加できたらなあというふうに思ったのですが、ちょっと参加できません。ちなみに私の家内は年間100回ゴルフをするゴルファーです。ということで、皆さん今日のゴルフはいかがでしたでしょうか？　楽しみましたか？

―― 拍手 ――

そうですか、私がここに来る途中で鮎滝カントリークラブのホームページを見たのですが、コースの設計者が川田太三さん。私の親しい方なんです。もしも鮎滝カントリーでプレーをしていれば、東京に帰って川田さんと話ができたんだと、残念に思っております。皆さんにはお楽しみいただけたというふうに思います。

ガバナーというのは皆さんご承知の通り大変忙しいですね。いわゆる公も私もなく、それから体調もなく、ロータリーに呼ばれるとその時には行かねばならないという、ある部分では家庭も犠牲にするような、ガバナーの職だということです。

先週も東京でクラブ活性化セミナーがございまして、現ガバナー、そしてガバナーエレクト、ノミニーの皆さんにお集まりいただきました。１日半でしたけれども、その時に夏見ガバナーにも当然お会いいたしました。夏見ガバナーとは馬が合うといいますか、ガバナーになられた時から、なんとなく心を惹かれるガバナーで、大変親しくさせていただきました。ある時、福原さんを地区大会に呼びたいと言われて、「そうですか、じゃあ参りましょうかね」と、軽く言ったんです。そしたら、突然RI会長代理で来てくださいとなって、私は大変びっくりいたしました。RI会長代理は地区が選んでその願いが叶った試しが滅多とないんです。ですから私は、まあそんなこと言われても、いちロータリアンとして、この地区大会に参加すればいいかなと思っていました。そしたら、２月に突然RIからレターが来まして、この地区のRI会長代理の依頼だったんですね。私は大変

RI会長代理挨拶

びっくりしました。おそらく夏見カバナーの願いがRIに通じたのかなと思います。 夏見ガバナーの力ってすごいなぁと感じたわけでございます。本当にこうして皆さんにお会いできて、私も大変嬉しく思う次第でございます。

ガバナーというのは、最終着地点は国際大会です。でも私が思いますには、ガバナーの大きな山場はやはり地区大会だと思います。明日いよいよ地区大会の本番である、本会議となります。私としましては、できる限りこの地区大会を盛り上げてまいりたいというふうに思っております。皆さんどうぞ明日この本会議で夏見ガバナーを盛り上げていただきますようお願いを申し上げて、この辺で終わりたいと思います。皆様、明日もよろしくお願いいたしますとともに、本日はありがとうございました。

乾杯の挨拶

パストガバナー
豊田　章二（高松南RC）

乾杯の音頭を取らせていただきます、高松南RCの豊田でございます。今日は福原RI会長代理、それから夏見ガバナー、本当に華やかな時期に呼んでいただきましてありがとうございます。

私も10数年もっと前に、このホテルのこけら落としの時にガバナーをしておりまして、その時の登録が2,580名で、実際に参加されたのは2,300人ぐらいだったのですが、あの感動を今も覚えております。おそらく夏見ガバナーも忘れられない会になるのではないかと思います。それでは、乾杯の音頭を務めさせていただきます、ご唱和をお願いしたいと思います。

乾杯！

タイ国ロータリアン スピーチ

第3350地区 パストガバナー
第2700地区 RI会長代理

飯田　光孝（第3350地区・サパトゥムRC）

皆様ご歓談中お邪魔いたします。池田知事様、松永市長様、福原RI会長代理様、国際ロータリー第2670地区夏見ガバナー様、過去、現在、将来の地区リーダー、クラブリーダーの皆様、他の地区からお越しいただいたパストガバナーの皆さん、ご来賓の皆さん、こんばんは。私は国際ロータリー第3350地区から参りました、飯田光孝と申します。まずは第2670地区地区大会の盛大なる開催、誠におめでとうございます。

私は日本で生まれ、日本で普通の教育を受けて日本で普通に社会人となりましたが、縁があって30歳の半ばにして海外に身を置いて今日に至っております。そんなわけで今日は夏見ガバナー様から親しくしていただいている東南アジアの地域からの参加ということでお邪魔いたしました。現在、病気の治療中で数カ月間日本におりますが、日本を出た30年前と比べて、日本がどんどん本当に良くなっているということを毎日感じております。皆さんの普段のロータリー活動、普段の奉仕活動の成果によるマジックだと思います。

学生時代に私は、毎年多度津に来ていましたが、その頃はまだマリンライナーもなかったので、四国は遠いところだなと思っていたのですが、今日は大変心地よく岡山から来ることができました。病気が治りましたら、ロータリーで知り合ったアメリカ国籍の妻と、１歳になるタイ国籍の息子と供にそんな素晴らしい日本に移住してこようかな、というふうに思っています。その際はどうぞよろしくお願い致します。

また明日ご報告申し上げますが、先月起きましたミャンマーの大地震の被災者に対して、夏見ガバナー様のご指導のもと、日本全国のロータリアンの皆様から多くの温かいお言葉、および志を頂き、本当にありがとうございます。第3330地区ガバナーをはじめとする地区の支援委員会を今作って活動してるわけですが、この支援委員会のメンバーが来週バンコクからマンダレーに入ります。この場をお借りして皆様に深く御礼を申し上げますとともに、また本日RI会長であります福原様大役ご苦労様でございます。

今日明日、多くを学ばせていただきたいというふうに感じております。どうぞよろしくお願い致します。

タイ国ロータリアン スピーチ

第3330地区 ガバナー

ジャクチャイ・ヴィスタクル

Jakchai Visutthakul

[タイ語通訳] 米山記念奨学生　カジャイ, チャヤノン

国際ロータリー会長代理 福原有一様、地区ガバナー 夏見良宏様、みなさま、こんばんは。

私は、2024-2025年度 国際ロータリー第2670地区 地区大会に参加できたことを大変嬉しいと思います。本日は、タイの第3330地区から代表団を率いて参加しました。パストガバナー２名、ガバナー１名、ガバナーノミニーとその配偶者を含む合計６名です。

パストガバナーのクアンチャイ様は、数年前に地区の国際奉仕委員長である篠田日出海様と面識があります。国際プロジェクトを一緒に行いました。クアンチャイ様は、高松南RCを訪問し、例会に参加したこともあります。その時のクラブの会長が篠田日出海様でした。

このホテルで国際ロータリー会長 ビチャイ・ラタクル様と面識のあるパストガバナーにもお会いしました。その方々は過去にタイを訪問し、ビチャイ・ラタクル様に会ったこともあります。この親しい関係により、第3330地区は第2670地区と交友を深め、共同で奉仕プロジェクトを行いたいと願っています。そのため、夏見ガバナーの同期として今回の大会に参加しました。夏見様が素晴らしい地区運営を成功させたことに、心よりお祝い申し上げます。まさに「ロータリーのマジック」の年にふさわしい成果でした。最後に、本大会にすべての目的を達成し大成功を収めることを願っております。ありがとうございました。

最後に、国際ロータリー第3330地区からとして、夏見ガバナーに記念品を贈呈させていただきます。

香川県知事 令夫人 挨拶

香川県知事
池田　豊人

香川県知事令夫人
池田　恵

池田知事　皆さんこんばんは。香川県知事の池田豊人でございます。今日はこの地区大会にお招きいただきまして誠にありがとうございます。また妻の恵もお招きいただきまして本当にありがとうございます。

そして福原RI会長代理様はじめ全国からロータリアンの方々、ガバナーの方々、ようこそ香川においていただきました。本当にありがとうございます。そして今日はタイの方がたくさんお見えいただきました。サワディー・カップ、ぜひこの香川を楽しんでいっていただければと思います。今日はありがとうございます。

令夫人　妻の池田恵と申します。こんばんは。サワディー・カー。今日は主人がスピーチがないというので、楽な気持ちでここに来たのですが、会場に入るところで、少しスピーチをしてくださいと言われまして、今少しドキドキしております。

実は、私の方が知事よりもロータリーと関係が深いんです。私の父は今90歳です。栃木県の小山RCに42年間在籍しておりました。今日、第2550地区の石田ガバナーさんがいらっしゃいますけれども、第2550地区の交換学生でアメリカに１ヶ月、その後オーストラリアに１年間留学させていただきました。ロータリーの方には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。うちの父が42年間ロータリーに在籍していたということで、米山奨学生の学生もうちにいつも来てましたし、何人も海外からホームステイもしておりました。ロータリーとは縁が深くて、今日もお招きいただきまして本当にありがとうございます。

つたないスピーチですみません。今日はおめでとうございます。

池田知事　どうもありがとうございました。香川県をよろしくお願いします。また香川のロータリーのみなさん、ありがとうございます。

エンターテイメント 第１部

「歌とピアノの調べ」

歌　中村　心澪
ピアノ演奏　田村　真穂

中村　本日は、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会にお招きいただき、ありがとうございます。素晴らしいピアニストの田村真穂さんとご一緒いたしまして、このような素敵な場所に立たせていただけること、とても光栄に思います。

今宵は、「E l'april che torna a me」、「O mio babbino caro」、「日本の春」のメドレーを準備して参りました。心を込めて歌いますので、ぜひお聴きください。

Mirei NAKAMURA

小学校１年より童謡を、中学から声楽を習い始める。
第30～39回香川ジュニア音楽コンクール金賞。同コンクールグランプリ大会にてグランプリ受賞。
第30回日本クラシック音楽コンクール最高位。
高松第一高等学校音楽科に進学。
第22回高校生のための歌曲コンクール優秀賞
高校２年の時に、第76回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール第１位並びに文部科学大臣賞。また、第76回全日本学生音楽コンクール全国大会声楽部門高校の部で第１位。
第95回春の選抜高等学校野球大会開会式、甲子園球場にて国歌独唱。
これまでに、童謡を岡島宏美氏、声楽を林里美氏、現在、菅英三子氏に師事。
現在、東京藝術大学音楽学部２年在学中。

エンターテイメント 第２部

「ピアノコンサート」

ピアノ演奏 **田村　真穂**

Maho TAMURA

国立音楽大学 ピアノ科首席卒業。

国際ロータリー財団国際親善大使として仏に留学。パリ・エコールノルマル音楽院修了。

数々のコンクールでタイトルを獲得。

佐渡裕氏に見いだされ、ミラノ・スカラ座、メトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場など世界最高峰のオペラ来日公演で字幕指揮、翻訳者としても活躍。

ベルリン弦楽四重奏団、ウィーンフィルメンバーとも共演。「ゲヴァントハウス八重奏団」とは再演、四国４県 連続コンサートツアー。

2002年オルデンブルグ州立歌劇場にてヨーロッパデビュー。ドイツ新聞、地元音楽誌などメディアに広く取り上げられ、音楽性の高さを激賞される。

これまでに、ダン・タイ・ソン、C・ガネフ&ジュリア、及川浩治、J・M・ルイサダ、F・クリダの各氏に師事。天性の豊かな音楽性と表現力で聴衆を魅了し、内外共に精力的に活躍している。

田村　皆様、こんばんは。本日はこのような素晴らしい場所で演奏させていただけますことを、とても光栄に思っております。

本日は２曲プログラムを用意させていただいております。でも正確には３曲です。アンコールも含まれているので、皆さんどうぞよろしくお願いします。

突然ではございますが、福原様はソメイヨシノなどのサクラはお好きですか？

福原RI会長代理　はい。

田村　よかったです。あらかじめお聞きしに、お伺いした方がいいかなと思ったのですが、もし「いや～。ちょっとあんまり」と言われたら、もう他に曲がないのでやめておきました。ゴルフがお好きということで、関係する曲がないかなと思ったけど、見当たらなくて。本日はさらに「さくらさくら変奏曲」という曲を演奏させていただくことにします。ではお聴きくださいませ。

閉宴の挨拶

パストガバナー
前 田　直 俊（坂出東RC）

皆さん、終わらせたくないピアノ演奏でしたね。お話しされている時と演奏になった瞬間の雰囲気がガラッと変わる感じがとても魅力的でしたし、自然な語り口調が演技ではなく素敵でしたね。

坂出東RCの前田と申します。地区研修リーダーを仰せつかっております。

今日は、夏見ガバナーのために皆さんご参集してくださって、これほど盛り上がる会になったのは、彼のお人柄だと思います。普段から地道なロータリー活動をしており、その着実なところが彼のいいところだと思います。この会場にロータリーの友から渡辺さんが来られています。夏見ガバナーに、次はロータリーの友の顧問をお願いしたいと仰っていました。いい人を見つけたと思います。

今日は、福原RI会長代理が来られて、みんながひとつにまとまったこと、非常に感謝しています。ロータリーというのは何かのキーワードでみんながひとつになる。そして、前に前進することが大事なところです。夏見ガバナーの今年のテーマは、「インパクトをもたらそう　青少年に夢を」ということで青少年を中心になんとか頑張ろうと、もちろん会員増強にも務めてこられました。第2670地区のみんながひとつになって頑張ってきました。

半年以上前に、今度のRI会長代理は誰が来られるの？と、夏見ガバナーにお聞きしました。そうしたら、第１候補としていつも蝶ネクタイをされていて人間性が大好きだということで、今日お越しの福原RI会長代理のことをおっしゃられていました。本日は本当に遠いところお越しいただいてありがとうございました。本当に今日は楽しい会になりました。

私は地区の研修リーダーを仰せつかっておりまして、何とか盛り上げていきたいと思っています。今日の締めくくりとして夏見ガバナーにエールを送りたいと思います。

「フレー、フレー、夏見ガバナー。」

「輝け、輝け、夏見ガバナー。」

単純でしたけれども挨拶の締めくくりとさせていただきます。みなさん、明日に向けて頑張りましょう。

大会 2日目

会長・幹事協議会

日時 2025年4月26日(土) 開会 10:00 閉会 11:30

場所 レクザムホール 小ホール棟 5F 多目的大会議室

SAA 司会 大沢 昌弘（丸亀RC）

PROGRAM

9:30 受付

10:00 開会
- 点鐘 …… ガバナー 夏見 良宏
- 役員紹介 …… 地区代表幹事 和泉 清憲
- ガバナー挨拶 …… ガバナー 夏見 良宏

10:18 協議及び報告事項
- 2023-2024年度 会計報告承認の件 …… 直前地区会計長 近藤紳一郎
- 大会決議の件 …… 大会決議委員会 委員長 住谷 幸伸

10:28 ガバナーエレクト、ガバナーノミニー紹介 …… 指名委員会 委員長 豊田 章二
- ガバナーエレクト挨拶 …… ガバナーエレクト 織田 英正
- ガバナーノミニー挨拶 …… ガバナーノミニー 森 雄司

10:43 次期地区大会開催の件 …… ガバナーエレクト 織田 英正
- 会員増強委員会報告 …… 会員増強・維持・退会防止委員会 委員長 加藤 敏仁
- 国際奉仕委員会報告 …… 国際奉仕委員会 委員長 篠田日出海
- 青少年奉仕委員会報告 …… 青少年奉仕委員会 委員長 荻田 智子
- ロータリー財団委員会報告 …… ロータリー財団委員会 委員長 赤松 昭信
- 米山記念奨学会委員会報告 …… 米山記念奨学委員会 委員長 森 和夫

11:13 ガバナー事務所からのお知らせ …… 地区代表幹事 和泉 清憲
- ガバナーエレクト事務所からのお知らせ …… 次期地区代表幹事 小笠原光豊

11:20 点鐘 …… ガバナー 夏見 良宏

11:21 閉会

11:22 お知らせ

ガバナー挨拶

ガバナー
夏見　良宏（丸亀RC）

皆さんおはようございます。

いよいよ地区大会 会長・幹事協議会そしてこの後の本会議と始まりまして、私たちの年度にとりましては最大のイベントでございます。ここまで一緒に支えていただきました会長・幹事の皆様方本当にありがとうございました。

そしてガバナー、パストガバナーの皆様、地域役員の皆様、リーダーの皆様本当にありがとうございました。この地区大会は春開催と秋開催が年度によって違います。今年は春開催。もう４月も終わりです。あと５月、６月です。私もほっとしています。ここまで来たらもう先が見えてきました。皆さんももう少しといういつもりだろうと思います。本当に１年思い出しますと皆さん方のクラブに行かせていただきまして、一つ一つが私にとりまして本当に一生の楽しい思い出として残っております。

昨日は朝からゴルフ記念コンペ、ご参加いただいた方もいると思います。さすがロータリアン、ベストスコアが73だったそうです。イーグルが３つ出たそうです。そしてなんとエイジシューターも達成した方がいると。本当にロータリーらしいゴルフ大会ができたのかなと思っております。

また、夜晩餐会にご参加いただいた方も大勢いらっしゃるかなと思いますけれども、昨夜の晩餐会、今日いらっしゃいます中村様のお嬢様の歌、それから田村真穂さんのあの喋りとピアノのギャップの凄さ。感動しましたね。本当に良かったと思います。

本当に皆さんとゴルフやそれから晩餐会を通してロータリアンの絆、友情を深められるというのも、私に取りましても本当に皆さん方と知り合えたということが私の最もありがたい財産だなと思っております。残り２ヶ月でございます。地区大会ではクラブとして皆さんは会長・幹事としてこの１年間を振り返っていただき、そしてこの２ヶ月で次の年度につなげていただくというふうにしていきたいと思います。私もしっかりサポートをさせていただいて、自分なりに完走させていただけたらと思います。午前中、会長・幹事協議会どうかよろしくお願いします。

ガバナーエレクト挨拶

ガバナーエレクト
織田　英正（高知南RC）

皆さんおはようございます。先ほど紹介をされました、高知南RCの織田英正と申します。次のガバナーということで、ガバナーエレクトを拝命をいたしました。

結局この７月からガバナーということで2670地区を指導って言えばおこがましいですが、皆さんと一緒に活性化をしていくという立場になります。よろしくお願いをいたしたいと思います。

１年間ということでございますが、皆さんのクラブを訪問するのは今年のうちに伺いたいという風に思っております。７月から12月はあまりないと思いますが、11月ぐらいまでにはほとんど終わると思いますので、是非ご協力をよろしくお願いを申し上げます。

私はこの２月、いつもは１月にあるようでございますが、国際協議会でオーランド、フロリダの方ですが、に行って参りました。非常に温かいところでありましたのでちょっとびっくりするぐらいでありまして、コートも持っていきましたけど日本では着ておりましたがオーランドでは全く着る機会はありませんでした。その中で今度のRIの会長はブラジルの方でありまして、結構長いんですけど、マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴという方です。あの本人は冗談でスーパーマリオって言ってもいいよ、と言っておりますけれども、非常に真面目な方だと思います。ブラジルのサンパウロのサントアンドレRCに所属をされております。奥さんもロータリアンでありまして、なかなかお二人で協力し合ってやっていくという風にお見受けをいたしました。ロータリーのことをマリオ次期会長は地球上で最も有能なボランティアチームという風に表現をされました。やはりあのボランティアとしては我々は世界にかなり、かなりというか大きな影響力を持っていると自負していただいていいという風におっしゃっておりました。その中でやはり奉仕・成長・奉仕・繋がりを大事にして、良いことのために手を取り合おう、いう風なことを、まあ今までで言いますと会長テーマということになるかと思いますが標語みたいな感じで言われておりました。

ロータリーってのは我々が考えてるより、皆さんが考えてるよりはずっとやはりあのいろんなことを世界でしていっていると思います。特に病気に関してはいろいろ予防をする、根絶をするというふうな活動がポリオに対して特に今までで言いますと、過去ですと天然痘を人類は駆逐した経験を持っておりますけれども、我々が駆逐したのはその病気ただ１つなんですね。それを今度はポリオを根絶できる。それにロータリーも協力をしているということは、誇りに思う、相当に誇っていいことだという風に考えております。そういう風な活動に対してマリオ次期会長が良いことのために手を取り合おうと、もっと他にも協力できる相手はいるんではないかと。特にポリオの場合はWHOとかそれからビルゲイツ財団とかいう組織と協力をし合って、この難しいことを達成できるような見込みがあったわけでございますので、そういう意味でもやはりロータリーはロータリー１つだけではなくてやっぱりまわりの皆さんと協力し合って、いろいろ我々の考えている理想的な世

ガバナーエレクト挨拶

の中を作っていくということに努力をしなければだめだという風に思っております。特にマリオ次期会長はロータリーの一番大事な財産ということで表現されましたけれども、一番大事なのはやっぱり会員だと、優秀な会員が揃っていることがやはりロータリーも一番誇るべきことだという風におっしゃっておりました。その会員が先ほど言いましたように並外れた献身で世の中のために立っているということが非常に大事なことだと、そういうロータリーがあるっていうことをマリオ次期会長が世界中を回って確信をしたという風に言われておりました。先ほど言いましたように奥さんもロータリアンでありますのでそういう意味ではロータリー一色という風な形でありましたけれども、これからのロータリーを見つめていく上で非常に有意義な、私も初めて国際協議会に参加をさせていただきましたけど、世界中のガバナー、エレクトが集まって協議会するとこんなになるんだという風に感動をいたしました。２月はその感動で明け暮れましたけれども、だんだん熱は下がってきますが、やはりそれからずっといろんなことを考えております。これからの地区が経費の問題であるとかそれから会員の減少であるとかいろんな問題に直面をしております。やっぱり無駄を省いて魅力のあるロータリーを作っていく、それでそのことが会員を少しでも増やせる元になるという風に考えております。無駄を削るということはなかなか難しいことで、こちらにとっては無駄、無駄なことでもあちらにとっては無駄じゃないということもありますので、その辺皆さんのご意見も伺いながら進めていきたいという風に思っています。

マリオ次期会長も成長のために不可欠な３つの柱として革新と継続性とパートナーシップっていう、なんかちょっと矛盾するような内容のことを言われました。やはりそれを調和をさせて取り入れていくっていうことが、これからのロータリーにとっては必要なことではないかという風に考えております。ロータリーと言って、普通の人、つまり会員ではない人に言ってもなかなかどんなことをしているか分からないという風なことを言われることが多いと思いますが、やはりあのいろいろただ集まってご飯を食べてるだけの団体ではないということを、やはり皆さんの口から私ももちろん言いますけれども、皆さんの口からやはり県民の皆さん国民の皆さんに発信をしていくっていうことが、ロータリーを確実なものに社会の中で確実なものにしていくのに一番大事なことではないかという風に考えております。

今度はあの10月の終わりごろ高知で大会を開くという予定をしております。１年間のうちに２回やることになりますけれども是非多数の方にご参加をいただいて、ロータリーの勉強をすると同時に高知の観光も楽しんでいただきたいという風に考えております。高知は自由民権発祥の地でありますので、そういう意味でも何かひと工夫ふた工夫して地区の運営に当たりたいと思いますので、よろしくお願いを申し上げまして挨拶とさせていただきます。

ガバナーノミニー挨拶

ガバナーノミニー
森　　雄 司（松山南RC）

皆様おはようございます。

ただいまご紹介いただきました松山南RC森雄司と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

次年度のクラブ会長幹事の皆様には３月の地区研修協議会にてご挨拶をさせていただきましたが、今年度の会長幹事の皆様にはこれが初めてのご挨拶になろうかと思います。簡単に自己紹介をいたします。私はプロフィールにもある通り中学生の時に今治RC様が提唱する今治青少年ロータリー友の会に参加をし奉仕活動に携わりました。この友の会については午後の本会議のご挨拶の中であの詳しくお話しをさせていただきたいと思います。私が松山南RCに入会したのは51歳の時です。現在58歳になります。入会後は地区米山記念奨学委員会でお手伝いをし、その後クラブ幹事、昨年度はクラブ会長を務めました。昨年の11月にガバナーノミニーのお話をいただき、ありがたいことにクラブからのご推薦もいただくことができお受けする決心をいたしました。年齢またロータリー歴を考えましてもまだまだ経験不足なところがありますが、当地区運営に貢献できるよう努力して参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

ちょうど先週のことになりますが、東京で開催されましたガバナーノミニーラーニングセミナー並びにクラブ活性化セミナーに参加をして参りました。特にガバナーノミニーラーニングセミナーでは同期のノミニー方々と意見交換、情報交換する場がありまして、そこで思いましたのは、やはりあの皆さんエレクト時代それからガバナー時代に向けての準備を着々とされているということで、私自身振り返ってみると他地区のノミニーの皆様からは少し遅れてる部分があるということを痛感をしております。改めて今後エレクト年度、ラバナー年度に向けての準備を進めてまいりたいと思っておるところであります。

地区運営クラブ運営の視点で考えますと、本年度からRIの方針で３年間の目標設定の策定ということが言われております。いわゆるスリーイヤーズローリングゴールの実施が進められております。クラブにおいても３年間の計画ということが進められていると思いますけれども、地区において考えてもやはりガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーの連携というのが非常に重要になってくるかと思います。今後は夏見ガバナー、織田ガバナーエレクトの皆様と連携していけるよう取り組んでまいりたいと思います。そしてパストガバナーの皆様、地区の皆様のご指導を賜りながら第2670地区の地区運営に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。改めまして何卒よろしくお願い申し上げます。

簡単ではありますが以上を持ちましてご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

次期地区大会開催の件

ガバナーエレクト
織田　英正（高知南RC）

先ほども申し上げましたけれども、次年度の地区大会は高知市で今年の10月24日㈮、25日㈯で開催をしたいという風に考えております。ちょっと間隔が短くなりますがよろしくお願いを申し上げます。

会員増強について

会員増強・維持・退会防止委員会　委員長
加藤　敏仁（高知南RC）

皆さん改めましておはようございます。

私はただいまご紹介いただきましたように会員増強・維持・退会防止委員会の地区の委員長を拝命をいたしております。去る昨年の３月地区協議会におきまして、我が高知南RCの会員増強の経験につきましてお話をさせていただきましたが、高知南RC、今から17年前でございますが、50周年を迎えるにあたり会員の減少傾向に歯止めがかかりませんでした。そこで10名ほどの有志が決起いたします。腹の底から徹底的に語り合うことをいたしました。そして今から７年前でございます。60周年を迎えた時には46名の会員が86名、そしてそれから７年経ちますが、73あるこの第2670地区でトップランナーとして未だに現状を維持しているところでございます。そして私は集まった担当者の皆さんに会員の増強は楽しい、こういう投げかけをいたします。そして集まった皆さんに私の話を聞いてどう思いますか？　アンケートで尋ねました。無記名でございます。そしてあなたのクラブ、73クラブ、現状そして人数を一体どこまで理想とするのか、そういうことも尋ねた次第でございます。そして昨年９月、地区活性化セミナーでございます。第１部、第２部、第３部におきまして40分の時間をいただきまして会員増強のお話をさせていただいたところでございます。高知南RC方式、「桃栗三年柿八年」です。そして今「3-year Rolling Target / Plan」、やっとそこに気がついてくれたのかな、そんな気がいたします。私はここの最前列にいらっしゃいます中芸さん、安芸さんそして香長さん、東さん、中央さん、ロイヤルさん、ガバナー訪問時に訪問しました。ロータリーはたった４人で始まったんじゃありませんか。そして瞬く間に全米を席捲する、そして海を越えほどなくしてエジンバラで第１回国際大会が開催されました。1920年、米山梅吉の努力により日本にもロータリーの灯がともったであります。この高潔で素晴らしい尊敬すべき先人たちがなぜこれほどまでにロータリーに熱血するのか、その心意気を探ることこそ会員増強のエッセンスである、こういうお話を申し上げさせていただいたところで、言ってはならない禁句があります。それはこのままだとクラブが消滅する。このままだと会の運営ができない。皆さん、行列のできる飲食店、その一方ではガラガラの飲食店。入ってください、今なら待ち時間なしで食事ができます。皆さんが来てくれないと家賃が払えません。誰がそんな店に入ります？

夏見ガバナー年度、第2670地区の73クラブ、会員増強の１丁目１番地として私はひとつの資料を作ってですね、活性化セミナーでお話をさせていただいたところでございます。しかし私の任期はもう２ヶ月ちょっとしかありません。このできた資料をどうやってまた活用していくのか、それを次年度に託しまして私のご報告とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

国際奉仕について

国際奉仕委員会　委員長
篠田　日出海（高松南RC）

それでは国際奉仕委員会の１年間の活動の報告をいたします。

皆さんのお手元にこの１枚、両面コピーがいっていると思いますがこれに則って行います。

もう皆さんご存知のように国際奉仕というのは国際理解、国際親善、それから平和の推進という大きな目標に、次の３つの小委員会でそれぞれのプログラムを行っております。長期交換、短期交換それから国際奉仕ファンドという３つの小委員会で行います。

まずロータリー青少年長期交換プログラム。これはですね、あの73クラブの中で経験あるとことないとことがありまして、経験ないとこは全然分からないと思いますけども、今日は皆さん、ご臨席の皆さんが次の会長・幹事にもその辺を色々とお伝え願いたいと思います。期間は長期ですから１年間大体８月から７月頃です。対象は高校生、毎年４名程度でございますけれども今年は２名でありました。交換先はアメリカとオーストラリア。この派遣の形態ですけれども、これは個別派遣と、同じように受け入れも個別にやっております。個人個人１人１人でやっています。これは現地の高等学校に編入してその間の生活はホームステイすると。ただしちゃんと担当のロータリークラブのカウンセリングがつきますので、15歳～18歳前後の学生さんについては、そういうような受けやすいカウンセリングをしております。この表にありますように、2024-20285年度、当年度の派遣及び受け入れにつきまして、この表にありますように２名でしたので、高知ロイヤルRCさんが担当していただきまして、土佐女子校から学生を米国のカリフォルニアに派遣すると同時にまた向こうからも、ここは女子校ですから女子が入ってますけど、女子学生がまたアメリカの方からその土佐女子校に交換で入りました。次に今治南RCは、今治北高等学校の学生さんがオーストラリアの方に去年の８月から行っております。受け入れの方は今年の１月から１名来られています。特にオーストラリアの場合は、学年期の問題がありまして１月からということになっております。2023-2024年度、つまり前期ですね、前年度の今、先ほど申しましたように４名でございますけどその1名は去年の８月に日本に帰ってきまして、直接ですねアメリカの大学の入試を受けて、受かったということで、もうアメリカの方へ行っております。そういうことで非常にあの試験も全部英語で受けますので優秀なんだなと思っております。ちなみに今年度は２人ですけども、来年、次期ですね、今年の７月から始まる期につきましては男女それぞれ２名を長期派遣する予定になっております。

次にロータリー青少年短期交換プログラムでございます。これは広く皆さんにご協力願っておりますが、約３週間、これ夏休みの時期に実施いたします。これは非常に日本のロータリークラブの中でも、ロータリーの中でも珍しいんですけども、プログラム開始が約1978年からということで44～45年間続いております。これも対象が高校生でございまして大体以前は30何名ぐらいあったんです。コロナ禍以降20名の派遣で20名受け入れ。派遣形態は、派遣も受け入れも形態は団体でまとめて来

国際奉仕について

てまとめて帰るということになっております。交換先はRI第7475地区である米国ニュージャージー州でございます。この派遣も受け入れも共にですね、ホームステイ２～３日間それぞれのロータリアンの自宅とかにホームステイしまして、それからその地域内の文化交流を行う。アメリカの場合は特にニューヨークとかにも行っております。昨年、約20名の学生を派遣して３名のリーダー、及びアシスタントリーダー、リーダーは植條短期交換副委員長でございます。で、どうもこの傾向を見ると女性が女子学生が多いなということがあります。これにつきましては筆記試験と、選定につきまして筆記試験と面接があります。面接はみんなの前でいろんな発表するってこともあります。それから大体ひとつ推薦ですから、１クラブ１名を推薦ということになっています。１つのクラブが３人も４人も推薦するとことがあったので１でお願いしたいと思います。

次の裏のページでございますけども、先ほど言いましたように派遣の学生は訪問先を色々見学をしたりしております。次に受け入れ方法でございますけど、これは先ほど言いましたとおりニュージャージーから、この年度は20名を受け入れました。それで１番大きな問題なのが、来られた方をそれぞれどこにホームステイさせるかということで、ホームステイにつきましても皆さんに希望を募っておるんですけどもなかなかちょっと。私のところは昨年は家内と初めてホームステイ受け入れるかなということであったんですけど、こんなじじぃとばばぁのとこ学生は困るよって言ったら、ちゃんとあのリーダーの方へ一応受け入れたということであります。いろいろと他の世界を知ることで楽しいことだと思うんで、皆さんのところも自分のところから学生さんを派遣するということ関係なしに受け入れの方をまたやらせたいと思います。次年度になりますけども、今年の派遣、受け入れ方は６月26日～７月16日まで20名でございます。

次にファンド活用国際奉仕プログラムでございますけども、これは以前ありましたファンドですから基金でございます。以前ありました世界社会奉仕というんで実績しました基金が取り崩していっているわけでございますけども、あまり今あとの基金が残っておりません。わずかでございます。今年度は申請がなかったのでやっておりません。

次に書き損じはがきキャンペーンということで、いつも年末に皆さんのクラブの方へお声かけしまして書き損じをしたはがきをお金に換えているのですけど、現金ではなく切手等であれば交換してくれるということで、今はどっちかと言うとほとんど皆さん現金で寄付してくれております。合計金額は34万7,934円で32ロータリークラブがご寄付していただきました。これはユネスコ世界寺子屋運動へ寄付をして、いわゆる発展途上の学校なんかに、学校といいますか教育関係に役立ててもらえるようにしております。ここで多額のご寄付について御礼申し上げます。クラブ、それ以外にクラブ奉仕活動の支援ではクラブで単独で例えば青少年事業なんかで発展途上国への図書の寄贈なんか記念的にやりたいというような場合にこの基金を活用してもらったらと思います。これについては昨年ございませんでした。いろんな問い合わせがあったこともあります。

それで国際奉仕の場合は、特に先ほど申しました短期交換、長期交換っていうのは非常に準備までが、今年のそうですね、今年の６月、７月から派遣するとかいうのは実際は今の年度の方が色々準備して、実際やるのは次の年度ということになるので、非常に長い半年から特に長期なんか約１年間の準備期間があるということで、皆さんの協力についてここで改めてお願いしたいと思います。

以上ご報告をいたします。

青少年奉仕について

青少年奉仕委員会　委員長
荻田　智子（高松北RC）

ただいまご紹介いただきました青少年奉仕委員会委員長の荻田でございます。日頃は本当に青少年奉仕委員会活動に対しましてご支援いただきご協力いただきご理解をいただき、大変嬉しく思っております。ありがとうございます。皆様ご存知の通り、青少年奉仕委員会はインターアクト委員会、ローターアクト委員会、ライラ委員会、新世代委員会の４つの委員会があります。その４つの委員会それぞれがロータリーの理念、奉仕の精神を元に世界平和に貢献できる人間の育成というところを目指して取り組んでおりますが、新世代委員会からライラ委員会までの幅がとても広くて新世代は小学校、中学校、インターアクトは高校生そしてローターアクトは大学生から若い成人、そしてライラ委員会は二十歳以上の若い成人というところの対象にしておりますので非常に幅が広い事業でございます。

新世代委員会も今年最後になります。余島のYMCAで少年少女担当しましたが、あの少年少女ですが小学校と中学校ですね、まず参加した子供たちが仲良くなること、それから自分のことが自分でできるようになること、また友達を思いやること、そして皆さん、みんなと楽しく過ごせることがこんなに楽しいんだという喜びを感じられること、そういうところから始まります。

そしてインターアクト委員会になりますと、高校生を対象になりますが高校生はRIから認証状を得た高校にあるインターアクトクラブの子供たちが集まっての事業となります。そこには学校のご理解ご支援、それから地域のご理解ご支援、そして家族、家庭それから委員会2670地区委員会の中に委員会の委員さん、それからロータリークラブの提唱ロータリークラブ様からの、労力それから資金、いろいろな面でお世話になっております。そういう家庭、地域、子供たち、委員会全てを網羅した事業がインターアクト委員会。大体１日に400名ぐらいの人数が動きまして２日間行います。

ローターアクト委員会は2019年の規定審議会によりましていろんな規定が変わっております。そこで本年度より様々な取り組みをしており、まず自主自立、ロータリーに一歩近づける、ロータリーと今まで親子関係にあったローターアクト委員会がきょうだい関係になるという、そこ漠然とした言い方になりますけれどもそういった方向で自主自立を目指すローターアクト、ローターアクターを目指しています。

そして最後にライラ委員会ですが先日行われました３泊４日今年の小豆島の国民宿舎で行われましたが、これも皆様方ロータリークラブから指導者、リーダー、そして指導者の資質を備え優れた受講生が３泊４日。そこではリーダーとはリーダーになるためにはその資質を養うためのプログラムが組まれております。こういう風にライラセミナーは46回、少年少女キャンプは47回、そしてインターアクトは50回以上の開催がされております。こういう歴史や年代を重ねた中で今年は様々な課題も見つかりました。それはやはり目の前のこと、それから前を見つめたことを本当に真剣に考えていけばいくほど、課題というものはたくさん見つかるものだと思います。それには委員会同士の横

青少年奉仕について

の繋がりを、先日の地区協議会でも出ましたが、しっかりすること。それと皆様方のロータリークラブと地区の青少年奉仕委員会との関わり繋がり、また満たすものへの共有等々におきまして、そういうところしっかり見据えて今後取り組んでいかなければならない、そういう風に感じた１年になりました。それと本年度「青少年に夢を」という大きなスローガンをいただき、青少年に携わる私たちは非常に毎回毎回その時はどうしたらいいかと考えながらプログラムを組みました。その中に１つ思ったことは、どうしたらロータリーとしてロータリアンとして青少年に夢を与えられる人間になれるのか、というところが大きな課題になります。私たちは成長しなければならないなと心から思った１年でございました。今後ともどうか青少年奉仕委員会にご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

ロータリー財団について・グローバル補助金活動報告

ロータリー財団委員会　委員長
赤松　昭信（高松北RC）

ロータリー財団委員長の赤松でございます。皆様には常日頃から大変寄付金でお世話になっております。実績の報告といたしましては、グローバル補助金を使っての海外での支援が１件、それとコロナで奨学生が応募が少なかったんですけれども、今年度は４名を派遣するようにいたしました。この９月から暫時海外に出発されると思っております。

その次、ポリオと平和フェローに関してはグローバル補助金の方から寄付をいたしております。

ロータリー財団というのは多岐にわたりますけども奨学生は先ほどのグローバル補助金の支援とかあとは地区補助金ですね、地区補助金に関してはですね今年は73クラブのうち58クラブの申請がありまして、暫時皆さんに通達がいっとると思いますけども、この地区補助金に関してですけどもコロナ前後から大変寄付金が減る傾向にあります。ドルが高い時に160円まで行きましたけども、最近は143円で、なかなかあの寄付の方もしにくいだろうとは思いますけども、100ドル以上寄付していらっしゃるクラブさんが約３割、50ドル以下の寄付１人あたりですね、これは約２割ぐらいあります。この問題は１人あたま50ドル切っとるクラブさんが、当然申請しておりますから、逆に言いましたらたくさん出しとるクラブの方からそちらへ寄付金を補填するような計算になるんですよね。だからあのもう一度、このまだ２ヶ月ありますからあの改めて50ドルより超えるぐらいな寄付をですね、各クラブさんにお願いしたいと思います。

まず初心にかえりましたら、先ほどもおっしゃっていましたけども1905年にポールハリスはですね、シカゴで第１回の会議を開いたのが２月23日でございます。その時のシカゴの状況と言いましたらアメリカの状況でしょうけども私も本で呼んだりにしましたけども、詐欺はあるし騙しはあるしそういう世界の商取引があったらしいです。その時代は。ほんでポール・ハリスが見かねてですね、自分とこの法律事務所で第１回のを開いたのが、せめて我々仲間同士では嘘をつかない真面目な取引をしようということでですね。ロータリーができたのが第１回開催が２月23日ということで。その後10年ちょっと経ちましてですね、1917年にアーチ・クランフさんが世界で良いことをしようということで寄付をしまして、それがロータリー財団が始まりと聞いております。最近はやはり私とこのクラブでも同じなんですけども、まずロータリーの目的は何ぞや、これを皆さんもしっかりあのもう一度再考していただいて、私もそうですけども考えて皆さんと一緒に行動していきたいと思いますから、先ほど話しました、再度言いますけども、まだ２ヶ月あります。寄付金の方をよろしくお願いして話を終わらせていただきます。ありがとうございました。

米山記念奨学会について

米山記念奨学委員会　委員長
森　　和夫（高松東RC）

ただいまご紹介いただきました地区米山記念奨学委員長を拝命しております高松東RCの森と申します。米山記念奨学委員会に皆様に多大なるご協力いただいております。ここにお借りして感謝申し上げます。

それでは委員会より今年度の活動報告をさせていただきます。2024学年度は海外応募者を含めて合計24名の留学生を受け入れました。そして昨年９月にその中の６名が卒業され今年の３月に12名が卒業されました。残りの６名は１年の継続ということになりました。そして2025学年度は地区内の指定校11校からの推薦者44名のうち応募していただいたのが27名、そして今年の１月に各分区で面接と書類審査で20名の方を合格といたしました。そして昨年の継続26名、内訳は愛媛と高知が各５名、徳島と香川で各８名であります。本日午後の本大会で皆様にご披露する予定にしております。

カウンセラーになられた会員をはじめ、世話クラブをお引き受けくださいましたクラブの会長・幹事様、そして全てのロータリアンの皆様、どうか温かくお迎えいただきご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

卓話については当初73全クラブという目標でありましたけども、それは叶いませんでしたが、世話クラブを入れますと合計83の卓話の実績を残せました。

ここで現役の奨学生と卒業生によって全国には33、で海外に10の学友会が組織されております。第2670地区にも現在名簿登録上は89名の学友がおられます。今度の卒業生を含めますと100名を超えることになります。これは四国という地形的な理由もあるのかもしれませんが集まって共になにか行事をするということがなかなか難しく、正直学友会としての活動というのは十分できているとは言えません。米山記念奨学事業の目的はこの学友会を育て、よく言われることですけれども将来日本と世界を結ぶ駆け橋となって国際社会で活躍しロータリー運動のよき理解者となってくれる人材を育成するところにあります。学友会は日本だけでなく海外でも随分と活発に奉仕活動、交流を続けているところがあるようです。私たちは海外のロータリークラブで例会なんか行ってもその国の言葉で話さなければなりませんけども、学友会はたとえ日本を出ても中国でもソウルでも全て学友会の共通言語は日本語になっています。日本語によって世界中の方たちと十分な意思疎通ができて友情を育み、楽しく奉仕の理想を体現するということがあります。第2670地区についてもこれからは側面からでも少しずつでも学友会を能動的にサポートしていく必要があるのではないか、事業を意義あるものするためにはそれが今後の課題になることだという風に思っています。

最後に米山記念奨学会への寄付導入状況についてでありますが、まだ最終は３月末ですのであと３ヶ月残っていますけれども、寄付総額は3,075万円。特別と普通分それぞれ半分ぐらいですけども、昨年の当日と比べると12%ほど減少となっています。全国平均もやはり12%ほどの減少のようであります。過去の第2670地区の過去20年間の平均寄付額を見てみると普通寄付、特別寄付合わせ

米山記念奨学会について

て20年間平均で年額3,885万円でした。なんとか６月末までには合計額にまで行ってほしいという風に願っておるところであります。

先ほどご報告いたしました当地区26名の留学生受け入れに要する費用は奨学金だけでも総額3,636万円かかります。米山奨学委員会は壇上に立つと決まって寄付増進の働きかけばかりして大変恐縮でありますけども今後とも皆様の本事業へのご理解とご支援をお願いして私からのご報告を終わらせていただきます。ありがとうございました。

規定審議会報告

規定審議委員会　委員長
関　　裕司（高知RC）

皆さんおはようございます。規定審議委員会の委員長をさせていただいてますの高知RCの関です。

ルールに縛られることの嫌いな私を規定を管理する役に選んだガバナーの見識を疑いますが、ロータリーのルールであるこの規定はですね、３年ごとに審議されるということで実は今月の13日～17日までシカゴで規定審議会が行われまして、私もそれに参加をしてまいりました。世界から大体500～510人ぐらいの委員が集まって審議をするということで、確かほとんどの地区が出席していて１人か２人欠席がいたというぐらいの会議でした。

ここに私が持ってますのはこの議案書でありまして、この５日間の間にここには86の議案が出てましてそれについてその500人が賛成、反対を、こういう形でですね、賛成の人はグリーンの旗を出すと反対の人は赤い旗を出す、それから黄色はそのどっちでもない。早く議事進行しようとなるとこういったいう風なことですね。86の議案が審議されたわけです。

それで私が感じたのは、RIの理事会みんなこんな風にしたいなというのが一番思います。なぜか。彼らは仕事の中身とは言いながら、理事会の収入を上げることしか考えてない。ロータリアンの幸せになんてこれっぽっちもないということがこの議案の内容から分かるんですよね。86全部説明する必要ももちろんないわけですけども、我々の活動に関係のあるところだけちょっと申し上げればですね、例えば、これRI議会の提案ですね、人頭分担金を増額する件、今度から41ドルになるということです。私、腹立ってから手も挙げませんでした。500人のうちのですね、ほんの20票ぐらいの差でこの増額が認められました。これはもうしゃあない、多数決ですから。それから規定審議会の開催頻度を改正する件といって、これを３年を５年にするという議案が出てましたけど、これは否決されました。それから地区大会を毎年開催する要件を削除する件、地区大会を毎年しなくてもいいという議案が出てですね、これは残念ながら賛成多数で毎年やらなくてもいい、やったらいけないじゃないですよ、やらなくてもいいということになりました。ルール上は。地区は毎年やるつもりだと思いますがね。違いますか。

それから会員数13名未満のクラブはいかなる選挙人による投票にも参加できない特定数選挙という小さいクラブをいじめる提案がありましたけども、これは否決されました。

例えば連続欠席による会員資格の手続きを終結する手続きを改正する件というのはありましたけども、これは否決されましたので今までと同じということです。

以上のような概要です。あと例会の頻度を改正するとかですね。いろいろあるんですけども大体常識的な点で手続きがされたように思います。

新クラブの設立要件というのがありましてこれが現在の規定では20名でないといけないと、そこだけちょっと変わってるんです。それが15人になるということであります。

以上主なところはそういうところでございます。

2023-2024年度 会計決算書

貸借対照表

（単位：円）

資産の部	金　額	負債及び正味財産の部	金　額
預　金	117,314,995	前年度繰越金	127,711,118
地区準備金（ガバナーエレクト事務所運営金）	12,000,000	当年度剰余金（一般・特別計）	1,603,877
資産合計	129,314,995	負債及剰余金合計	129,314,995

資産状況

（単位：円）

科　目	区　分	前年度繰越金	増加額	減少額	次年度繰越金
預　金	普通預金（一般会計）	17,167,515	44,345,209	45,757,278	15,755,446
	普通預金（特別会計）	98,543,603	41,628,213	38,612,267	101,559,549
地区準備金	ガバナーエレクト事務所運営金	12,000,000	0	0	12,000,000
合　計		127,711,118	85,973,422	84,369,545	129,314,995

繰越金内訳

（単位：円）

科　目	剰余金の源泉	前年度繰越金	増加額	減少額	次年度繰越金
一　般	一般会計（ガバナー事務所）	29,167,515	44,345,209	45,757,278	27,755,446
特　別	短期交換委員会会計	8,978,006	12,887,061	15,003,146	6,861,921
	国際奉仕ファンド委員会会計	493,713	359,528	377,446	475,795
	青少年奉仕委員会会計	19,587,752	8,418,000	6,019,208	21,986,544
	米山記念奨学委員会会計	3,266,868	3,711,258	4,331,992	2,646,134
	研究グループ交換計画会計	343,156	22	0	343,178
	緊急災害援助準備金会計	44,857,908	15,686,315	12,880,475	47,663,748
	規定審議会運営協力金会計	5,562,707	565,052	0	6,127,759
	青少年活動助成基金会計	3,453,493	218	0	3,453,711
	危機管理委員会会計	12,000,000	759	0	12,000,759
	小　計	98,543,603	41,628,213	38,612,267	101,559,549
合　計		127,711,118	85,973,422	84,369,545	129,314,995

2023-2024年度 会計決算書

一般会計決算書

収入の部

（単位:円）

項目	予算額	決算額	予算比	摘要	
地区資金	26,100,000	25,773,750	▲326,250	上半期（4,500円×2,806名） 下半期（4,500円×2,841名） 中途入会者	12,627,000 12,784,500 362,250
RI交付金	1,800,000	2,378,480	578,480	ガバナー予算	
月信購読料	2,900,000	2,675,500	▲224,500	上半期（500円×2,806-148名） 下半期（500円×2,841-148名）	1,329,000 1,346,500
雑収入	0	1,347,000	1,347,000	ポリオ根絶祈願（1,000円×1,347名）	参加クラブ 41RC
	0	174,884	174,884	他	
参加者負担金	1,110,000	1,113,000	3,000	クラブ活性化セミナー 15,000円×74RC＋3,000円（RAC）	
利息	1,000	4,169	3,169		
地区研修・協議会剰余金	1,000,000	0	▲1,000,000		
地区大会剰余金	3,000,000	10,878,426	7,878,426		
当年度収入合計	35,911,000	44,345,209	8,434,209		
前年度繰越金	39,893,471	17,167,515	▲22,725,956		
地区準備金用繰越金	12,000,000	12,000,000	0		
合計	87,804,471	73,512,724	▲14,291,747		

2023-2024年度 会計決算書

一般会計決算書

支出の部

（単位:円）

項目	予算額	決算額	予算比	摘要
事務所運営費	15,506,000	17,304,318	1,798,318	
人件費	10,720,000	11,656,680	936,680	
事務所費	2,236,000	2,415,200	179,200	
事務用品費	300,000	410,639	110,639	
印刷費	780,000	1,161,499	381,499	
通信費	540,000	537,866	▲2,134	
消耗品費	400,000	458,708	58,708	
会合・交際費	400,000	529,326	129,326	
慶弔費	50,000	22,000	▲28,000	
文献費	30,000	15,000	▲15,000	
旅費交通費	50,000	97,400	47,400	
地区活動費	17,200,000	24,427,645	7,227,645	
公式訪問費	1,500,000	1,392,380	▲107,620	
会合費	2,400,000	2,507,290	107,290	
旅費交通費	4,000,000	2,941,710	▲1,058,290	
長期青少年交換費	2,900,000	2,933,107	33,107	
委員会活動費	1,300,000	6,667,694	5,367,694	
分区運営費	1,600,000	1,600,000	0	
ホームページ	500,000	679,800	179,800	
国際協議会･国際大会費	1,800,000	3,977,925	2,177,925	
委員会支援事務所運営費	1,200,000	1,727,739	527,739	
補助分担金	400,000	1,821,711	1,421,711	
地区研修・協議会	0	1,421,711	1,421,711	
地区大会	0	0	0	
IM	400,000	400,000	0	
特別費	650,000	130,000	▲520,000	
GE餞別	300,000	0	▲300,000	
IPG記念品料	200,000	0	▲200,000	
記念式典祝	150,000	130,000	▲20,000	
月信費	2,100,000	2,073,604	▲26,396	
印刷費	0	0	0	
校正費	1,200,000	1,199,880	▲120	
地区概況印刷費	900,000	873,724	▲26,276	
当年度支出合計	35,856,000	45,757,278	9,901,278	
地区準備金	12,000,000	12,000,000	0	
※危機管理委員会		0		
当年度支出累計	47,856,000	57,757,278	9,901,278	
一般会計収支差額		△1,412,069		
次年度繰越金	39,893,471	15,755,446		
合計	87,749,471	73,512,724		

2023-2024年度 会計決算書

委員会支援事務所会計

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
当年度収入額		1,727,739	固定費 預金利息	1,727,666 73
当年度支出額	1,727,739		事務所費 事務用品費 通信費 手数料 消耗品費 旅費交通費	1,422,639 26,949 141,677 16,560 75,194 44,720
合　計	1,727,739	1,727,739		

補助金管理セミナー会計

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
当年度収入額		740,000	参加者負担金　10,000円×74RC	740000
当年度支出額	740,000		事務用品費 印刷費 通信費 手数料 会合費 旅費交通費 地区一般会計へ戻入	10,636 70,624 2,960 330 424,550 230,900 0
合　計	740,000	740,000		

2023-2024年度 会計決算書

特別会計決算書

短期交換委員会会計

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
前年度繰越金		8,978,006		
会員分担金		7,015,000	上半期　2,500円×2,806名	
参加者・RC負担金		5,650,000		
当年度収入額		222,061	参加費 預金利息	222,000 61
当年度支出額	15,003,146		受入費用 派遣費用 派遣報告会・反省会費用 分区費用 委員会費用 報告書 事務経費	5,579,011 7,076,193 157,562 1,150,142 495,601 312,840 231,797
次年度繰越金	6,861,921			
合　計	21,865,067	21,865,067		

青少年奉仕委員会会計

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
前年度繰越金		19,587,752		
会員分担金		8,418,000	上半期　3,000円×2,806名	
当年度収入額			預金利息	
当年度支出額	6,019,208		インターアクト ローターアクト ライラ 新世代 名刺作成費	2,648,904 1,702,192 1629852 32,210 6,050
次年度繰越金	21,986,544			
合　計	28,005,752	28,005,752		

研究グループ交換計画会計

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要
前年度繰越金		343,156	
当年度収入額		22	預金利息
当年度支出額	0		
次年度繰越金	343,178		
合　計	343,178	343,178	

2023-2024年度 会計決算書

特別会計決算書

米山奨学委員会会計

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
前年度繰越金		3,266,868		
当年度収入額		3,711,258	補助費 分区協議会登録料 参加費 預金利息	1,533,244 1,480,000 698,000 14
当年度支出額	4,331,992		会合費 地区委員旅費交通費 奨学生卓話経費 奨学生傷害保険料 事務経費	3,057,068 399,240 620,000 81,345 174,339
次年度繰越金	2,646,134			
合　計	6,978,126	6,978,126		

国際奉仕ファンド委員会会計

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
前年度繰越金		493,713	キャンプメリーハートへの寄付 2019-2020年度持越金10,092円含む	
当年度収入額		359,528	書き損じ葉書(29RC) 預金利息	359,526 2
当年度支出額	377,446		書き損じハガキ(29RC) 事務経費	359,526 17,920
次年度繰越金	475,795			
合　計	853,241	853,241		

2023-2024年度 会計決算書

特別会計決算書

規定審議会運営協力金会計

（単位:円）

項目	支出の部	収入の部	摘要	
前年度繰越金		5,562,707		
会員分担金		564,700	上半期　100円×2,806名 下半期　100円×2,841名	564,700
当年度収入額		352	預金利息	352
当年度支出額	0			
次年度繰越金	6,127,759			
合計	6,127,759	6,127,759		

緊急災害援助準備金会計

（単位:円）

項目	支出の部	収入の部	摘要	
前年度繰越金		44,857,908		
会員分担金		2,806,000	上半期　1,000円×2,806名	2,806,000
当年度収入額		12,877,285	秋田豪雨支援金（42RC）	1,766,431
			能登半島地震支援金（69RC）	8,338,000
			台湾東部大地震支援金（51RC）	2,772,854
利息		3,030		
当年度支出額	12,880,475		支援金	12,877,285
			振込手数料	3,190
次年度繰越金	47,663,748			
合計	60,544,223	60,544,223		

青少年活動助成基金会計

（単位:円）

項目	支出の部	収入の部	摘要
前年度繰越金		3,453,493	
当年度収入額		218	預金利息
当年度支出額	0		
次年度繰越金	3,453,711		
合計	3,453,711	3,453,711	

危機管理委員会会計

（単位:円）

項目	支出の部	収入の部	摘要
前年度繰越金		12,000,000	
当年度収入額		759	預金利息
当年度支出額	0		
次年度繰越金	12,000,759		
合計	12,000,759	12,000,759	

2023-2024年度 会計決算書

振替勘定

地区大会分担金

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
当年度収入額		16,836,000	上半期のみ　6,000円×2,806名	16,836,000
当年度支出額	16,836,000			
合　計	16,836,000	16,836,000		

ガバナー会運営協力金

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
当年度収入額		564,700	上半期　100円×2,806名 下半期　100円×2,841名	280,600 284,100
当年度支出額	564,700			
合　計	564,700	564,700		

ロータリー文庫運営協力金

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
当年度収入額		564,700	上半期　100円×2,806名 下半期　100円×2,841名	280,600 284,100
当年度支出額	564,700			
合　計	564,700	564,700		

危機対策委員会協力金

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
当年度収入額		564,700	上半期　100円×2,806名 下半期　100円×2,841名	280,600 284,100
当年度支出額	564,700			
合　計	564,700	564,700		

平和奨学生支援協力金

（単位:円）

項　目	支出の部	収入の部	摘　要	
当年度収入額		42,615	下半期　15円×2,841名	42,615
当年度支出額	42,615			
合　計	42,615	42,615		

大会 2日目

本会議

日時 2025年4月26日(土) 開会 12:30 閉会 17:30

場所 レクザムホール 大ホール

SAA 山本　由臣（丸亀RC）　司会 フリーアナウンサー 中野美奈子

PROGRAM

12:00　受付開始

12:30　開会
RI会長代理ご夫妻ご入場 …… RI会長代理 福原　有一

12:35　点鐘 …… ガバナー 夏見　良宏
国歌独唱「君が代」 …… 中村　心澪
タイ国歌斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 …… ソングリーダー 大沢　昌弘

12:44　開会の言葉 …… 地区大会実行委員長 岡田将一郎
RI会長代理紹介 …… ガバナー 夏見　良宏
来賓、他地区ガバナー、役員紹介

13:00　参加クラブ紹介
新会員紹介
物故会員追悼・黙祷

13:26　ホストクラブ会長歓迎挨拶 …… ホストクラブ会長 天野　博司
ガバナー挨拶・地区現況報告 …… ガバナー 夏見　良宏
来賓祝辞 …… 第3350地区パストガバナー 飯田　光孝
香川県知事 池田　豊人
丸亀市長 松永　恭二
RI会長代理挨拶・現況報告 …… RI会長代理 福原　有一

14:21　休憩

14:30　ガバナー挨拶「バタフライエフェクト」 …… ガバナー 夏見　良宏

14:40　特別講演「安藤桃子×森合音」トークセッション
～すべてのイノチにやさしいwave～

15:30　―― 休 憩 ――

15:40　表彰 …… ガバナー　夏見　良宏
- ●在籍50年表彰
- ●奉仕部門功労者表彰
- ●奉仕部門功労者表彰団体
- ●会員増強優秀クラブ

16:05　ロータリー財団奨学生 紹介・挨拶 …… ロータリー財団委員会 委員長　赤松　昭信
インターアクトクラブ 紹介・挨拶 …… インターアクト小委員会 委員長　阿部　真弓
ローターアクトクラブ 紹介・挨拶 …… ローターアクト小委員会 委員長　田中　　理
ＲＹＬＡ学友 紹介・挨拶 …… ＲＹＬＡ小委員会 委員長　米山　徹太
米山記念奨学生・米山学友 紹介・挨拶 …… 米山記念奨学委員会 委員長　森　　和夫
長期交換学生 紹介・挨拶 …… 長期交換小委員会 委員長　瀬野　長久

16:35　大会記念事業発表 …… 大会長　天野　博司
大会登録委員会報告 …… 大会登録委員会 委員長　秋山　憲夫
信任状委員会報告 …… 信任状委員会 委員長　前田　康人
指名委員会報告 …… 指名委員会 委員長　豊田　章二
大会決議案発表 …… 大会決議委員会 委員長　住谷　幸伸
大会決議案採択 …… ガバナー　夏見　良宏

16:55　ガバナーエレクト 紹介・挨拶 …… ガバナーエレクト　織田　英正
ガバナーノミニー 紹介・挨拶 …… ガバナーノミニー　森　　雄司

17:05　次期地区大会開催地発表 …… ガバナー　夏見　良宏
次期地区大会ホストクラブ挨拶 …… 次期地区大会実行委員長　嶋﨑　勝昭

17:12　記念品贈呈 …… ガバナー　夏見　良宏
- ●RI会長代理　　福原　有一
- ●直前ガバナー　吉岡　宏美
- ●直前代表幹事　前田　康人

RI会長代理所感 …… RI会長代理　福原　有一
ガバナー挨拶・謝辞・点鐘 …… ガバナー　夏見　良宏

17:30　閉会

開会の言葉

地区大会 実行委員長
岡田 将一郎（丸亀RC）

ただいまご紹介いただきました2024-2025年度国際ロータリー第2670地区 地区大会 実行委員長の岡田でございます。こうして地区大会が開催できましたこと、ホストクラブ大会関係者一同を代表いたしましてご参加の皆様に深く感謝申し上げます。

今年の地区大会はRI会長代理として第2750地区 パストガバナー 福原有一様（東京銀座RC）、第2700地区 RI会長代理 飯田光孝様、池田香川県知事、松永丸亀市長を始め、またタイ国からは第3330地区ガバナー、ジャクチャイ・ヴィスタクル様を始め６名のご来賓、そして地区内外からの多くのご来賓のご臨席を賜り何より多くのロータリアン、ロータリーファミリーの皆様のご参加をいただき深く厚く御礼を申し上げます。

昨夜のRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会は、ご出席いただきました皆様と楽しい時間を過ごせました。一生の思い出となりました。またゴルフ大会、エクスカーションも地区大会実行委員のおもてなしで十分楽しんでいただいたと思います。

今年度のガバナー方針は「インパクトをもたらそう　青少年に夢を」です。そのガバナー方針をテーマとして素敵なトークセッションを企画いたしました。是非、四国で活躍する女性お２人のお話に耳を傾けてください。

そして地区大会のテーマは「ロータリーで素敵な繋がりを」です。晩餐会の出演者・司会者、本会議の出演者・司会者、そして大懇親会の出演者・司会者の方々もロータリアンの繋がりで数珠繋がりのように完成いたしました。

私としましてはこの１年間どっぷりとロータリーにつかり、地区内の多くのロータリアンと繋がりができ、クラブ単位とは違うロータリーの楽しさと繋がりを感じた次第です。

是非この雰囲気を大会を通して皆様にも感じていただければ幸いです。今日１日ロータリーを満喫して最後の大懇親会まで友情と親睦を深めていただきますようお願い申し上げます。

最後に地区大会の開催にあたりご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ホストクラブ会長歓迎挨拶

丸亀ロータリークラブ 会長
天野　博司（丸亀RC）

サワディ・トンバイ・クラン　レ　インディー・トーンラップ・スー・タカマツ
Welcome to Takamatsu.

ようこそ皆さん、ウォーターフロントの素晴らしい街、高松市においでくださいました。心より歓迎を申し上げます。このサンポート地区は最近特に発展しており、まずは高松駅の商業施設、TAKAMATSU ORNE（高松オルネ）が2024年３月にオープンし、予定来店客数を大きく上回っております。またこの会場近くにあなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）がオープンし、こけら落としとして、３月１日～２日サザオールスターズ LIVE TOUR 2025 が連日１万人の観客を集めました。またその横には最高級外資系ホテル「マンダリンオリエンタル瀬戸内・高松」が国内２ヶ所所目として2027年夏にオープンいたします。そして今年はなんと３年に一度の現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」が約100日の会期で春・夏・秋に分かれて４月18日から春の部がすでに開催されております。また、徳島文理大学 高松駅キャンパスが本年４月に高松駅の横に開校しており、若者が多数集まりこのエリアの集客機能は大変高まっております。

さて、本日は国際ロータリー会長代理 福原有一様、令夫人惠子様、国際ロータリー第2700地区RI会長代理等、第2670地区の有友好地区であります第3350地区 2022-2023年度 ガバナー 飯田光孝様、また地元からは香川県知事 池田豊人様、丸亀市長 松永恭二様のご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

そして国際ロータリー第3300地区からは「微笑みの国」タイ王国からガバナー ジャクチャイ・ヴィスタクル様をはじめ、多くのタイのロータリアンが高松に駆けつけてくださり、心より歓迎を申し上げます。

そして国内、地区内外のガバナー、パストガバナー、また多くのロータリアン、ならびにそのご家族にも多数参加をいただき、本大会が盛大に開催できましたことを厚く御礼申し上げます。この地区大会のテーマは「ロータリーで素敵な繋がりを」です。是非、楽しい大懇親会までお残りいただき繋がりを深めていただきたいと心よりお願い申し上げます。

また、この大会のためにお手伝いいただいたコ・ホストクラブの皆様、また本日、本会議の司会をお願いしました丸亀市在住の中野美奈子様、本当にありがとうございました。

最後に本日ご参加の皆様が繋がりをさらに深めご活躍されますことを心より祈念申し上げまして、大会会長としてのご挨拶とさせていただきます。

コップン・マックラ
Thank you so much everybody.
本日は誠にありがとうございました。

ガバナー挨拶・地区現況報告

ガバナー
夏見　良宏（丸亀RC）

皆さん改めまして、こんにちは。国際ロータリー第2670地区 2024-2025年度 地区大会にご参加いただきまして誠にありがとうございます。また大変お忙しい中、ステファニー A. アーチック国際ロータリー会長の代理としてお越しいただきました福原有一様ご夫妻には地区を代表しまして心より深く御礼申し上げます。お越しいただきまして本当にありがたいと思います。またあの後ほどこの後ご挨拶をよろしくお願いいたします。またご来賓に香川県知事 池田豊人様、そして丸亀市長の松永恭二様はじめ、第3350地区の飯田光孝様、同期ガバナー、ガバナーパートナーの皆様はじめ本当に多くの皆様にご来賓いただきまして、このように盛大に地区大会を開催できますこと心より厚く御礼申し上げます。

改めまして、本年度ガバナーを拝命しております丸亀RCの夏見良宏でございます。本当にたくさんの方にこの地区大会にご参加いただきましてありがとうございます。改めまして心より感謝申し上げます。

さて、今、私たちはかつてないほどに変化の激しい、まさにカオスの時代を生きていると思います。社会も経済もそして環境もそして人々の関係さえも日々予測不可能な状態に苛まれております。そして今や人類共存という理念さえ脅かされているように感じます。私たちはもう一度超我の奉仕の原点である自分だけが平和でいいのだろうか、自分だけが豊かでいいのだろうか、自分だけが幸せでいいのだろうかを問い直す時に来ているのではないでしょうか。

本年度、ステファニー A. アーチックRI会長は、どんな時代であってもロータリアンは常に率先して希望を生み出し、ビジョン実現のため行動を通して地域社会や国際社会に貢献することを求められていますとして、会長テーマ「The Magic of Rotary」をそして行動計画を掲げられました。私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。これはロータリーのビジョン生命ですが、行動計画はこのロータリーのビジョン実現のためにあります。

それではもう一度行動計画を整理してみたいと思います。キーワードはこの４つでした。プロジェクトの立案、実行にあたっては、この４つの優先事項を観点いわゆる拠り所として行動計画を立て実行してください。もしくは、今の事業は４つの優先事項に合致しているかを見直してください。そして行動は単年度単位に囚われることなく目標を定め再評価しながら進めるのですが、それには進捗確認としての数理、3-year Rolling Target やアクションプランチャンピオン、行動計画、推進者が必要です、という流れでした。その理解の上でこれまでを少し振り返ってみたいと思います。

- 今年度初めに、私たちは何を達成しようとしたんでしょうか。
- 私たちは実際に何を達成しましたか。
- 私たちは何を達成できなかったのでしょうか。
- またそれはなぜでしょうか。

是非クラブの中で話し合っていただき、次年度に

つなげていただきたいと思います。

地区大会はロータリーの繋がりを感じさらに広げる場でもありますが、同時にこれまでの活動を振り返る場でもあります。それでは地区大会の中で地区の現況を見てみたいと思います。地区の行動計画の重点項目はこの３つでした。

- 会員増強と新クラブ設立。
- 「インパクトをもたらそう　青少年に夢を」
- ロータリー財団への協力とポリオ根絶活動。

そしてアーチック会長からは特に具体的な目標としてコミットされた事項は、3-year Rolling Target を前提として、2024-2025年度中に純増100名を目指してください、４～５クラブの新規クラブを立ち上げてくださいというものでした。

これは1990年～2025年までの地区の会員数とクラブ数の推移です。クラブ数は1990年の67クラブから緩やかに増加し一時は75クラブに達しましたが、その後わずかに減少し2025年時点では73クラブです。一方、会員数は1997年の3,899名をピークに漸減傾向が続いており、2024年には2,778名まで減少しました。ピーク時からは実に1,121名の減少となっております。また１クラブあたりの会員数はピーク時の平均55名から今は平均37名とクラブも縮小傾向にあります。

では、地区の現状を見てみたいと思います。今年度開催時点での地区会員数は2,747名でありま

したが、現在純増39名で2,786名の会員数となっております。新クラブの設立はありませんでした。ただ特筆すべきは、純増39名のうち女性会員が純増19名と半数を占めており、結果女性会員比率が7.9％に増えました。これからも若年層の加入と合わせて女性会員の加入には注力していただきたいと思います。現時点では目標にいたしておりませんが、引き続き会員増強にお願いいただきますとともに、これまでの皆様方のご努力に心より感謝申し上げたいと思います。

今、述べました会員数の中で、先ほど新入会員紹介と物故会員の紹介というのがございました。お亡くなりになられた方は19名でした。新入会員は209名でした。差し引く190名ですけども、190名の中でもちろん入れ替わりと言いますか、会社の都合や異動で入られた方もいらっしゃると思います。ここでは退会された数は入っておりませんけれども、そういった事情とは別に、もしかしたら皆さん方のクラブの中に、一身上と書いた退会があったのではないでしょうか。それをもう一度精査していただきまして、やはり会員増強とともに、会員減少に対しての手当てというものをしなければ、やはり先に対してはちょっと心配なことが多いと思います。会員が減らない、やめないための最大はやはり居心地の良さです。是非、良いクラブを作っていただきたいと思います。

次に、本年度の地区テーマは「インパクトをもたらそう　青少年に夢を」でございますが、地区におきましては第2680地区とのRYLAの共同開催、インターアクトクラブの支援、ローターアクトの共同プロジェクト、短期・長期交換事業など、「青少年に夢を」の思いを乗せた若い世代との交流が質・量ともに向上できましたと思っております。皆様に心より感謝したいと思います。ただ、地区の事業もまだ４つの優先事項を十分取り入れているとは言えません。次年度事業には行動

計画と４つの優先事項を取り入れていただくことでさらに良い事業になると確信しております。期待しております。よろしくお願いいたします。

ロータリー財団への寄付とポリオ根絶活動ですが、地区全体としてはまだ目標額には達しておりません。引き続き皆様方の財団へのご協力をよろしくお願いいたします。ポリオ根絶は外部に向けてのロータリーの最優先事項でございます。今年度はガバナー補佐様のリーダーシップの下、ポリオ混絶チャリティゴルフコンペを開催していただきました。皆様のご協力ありがとうございました。引き続きよろしくお願いいたします。

終わりに、ガバナーとしての振り返りです。この一年間、皆さまとともに歩んできた道のりを振り返り、ロータリーの持つ可能性と意義を改めて実感しております。先の見えないカオスな時代にあっても、ロータリーのつながりがもたらす力は計り知れません。私たちはどんな未来が待っていようとも、良い長い歴史を経て積み上げてきた高邁な理想を一層高く掲げ、全世界のロータリアンと力を合わせ、久遠の平和と融和の輪を広げてまいりたいと思います。今後もロータリークラブが地域社会に根ざし、世界とつながるロータリーとして発展し続けることを心より願います。本大会がロータリーのさらなる活性化とロータリアン同士の絆を深める貴重な機会となることを願います。

以上で私の報告とさせていただきます。最後になりましたが、本大会開催に向けてご尽力いただきました実行委員の皆様方、そして運営にご協力いただけております全ての皆様方に心より感謝を申し上げます。今後ともロータリーの魔法を信じ、ともに未来を築いていきたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

来賓祝辞

第3350地区 パストガバナー
飯田　光孝（第3350地区・サパトゥムRC）

池田知事様、松永市長様、RI会長代理福原様、第2670地区ガバナー夏見様、パストガバナーの皆さん、地区リーダー、クラブリーダーの皆さん、ご来賓の皆様こんにちは。昨日の感動的な晩餐会から参加させていただいた今回の2024-2025年度第2670地区 地区大会の大成功、心よりお祝い申し上げます。

また、このような形で祝辞を述べさせていただく機会をいただき大変光栄に存じます。私は海外に生きる１人の日本人ロータリアンとして、日本のロータリー、日本人ロータリアンの方々に自信を持っていただき元気になっていただきたい、そして、先人先輩諸兄の絶えまぬご尽力ご努力によって築いてこられた、世界に輝く日本、世界から羨望の目で見られる日本、そういう日本の素晴らしいロータリーのブランドというものを、皆さんと一緒にロータリー活動することによって世界に広げていきたいということを自分の使命と考えております。

その一環として2022年国際協議会において、日本の国際化をテーマに講演をさせていただいたんですが、その時には夏見ガバナー様よりいろんな多くのデータを大変参考になるデータを教示いただきました。またその翌年、日本のロータリアンの方のためにベトナムツアーを企画した際にも夏見ガバナーさんに真っ先にご参画いただきました。誠にありがとうございます。

以降、第2670地区と私の所属します第3350地区が覚え書きによって友好関係にあることを大変嬉しく存じます。どうかこの友好関係をさらに発展させ、海外事業だけではなく、青少年事業においてもロータリーが提供している仕組みやその機会をフルに活用し、両地区の会員の皆様と一緒になってロータリーの行動計画、優先事項の実践を通じ、世界をつなげ、地域に世界に貢献し、皆様一人一人の心の中の平和を達成し、新たな自分の発見、新しい正しい人生を生きるというロータリーの生き方の模範例を皆さんと共に実践していきたいというほど強く思っております。昨日も夏見ガバナー様から、国際交流による青少年プログラムの推進をご提案いただきました。早速第3350地区現ガバナー、ガバナーノミニー、ガバナーエレクトの方にその情報を展開しました。また近々アクションがあると思います。お待ちくださいませ。

また先月おきましたミャンマーにおける大地震の被災者に対して、夏見ガバナー様のリーダーシップのもと日本中の同士の皆様から数々の温かいお言葉をいただき、またお心遣いをいただき、本当にありがとうございました。ミャンマーは必要なものや必要な資金が必要なところに届かないという問題を抱えているのですが、我々第3350地区が地区としてメンバーを組んでちょうど来週からガバナーをリーダーとしてマンダレーに入るところです。当面は生きるために必要な物資を届けるというところから始め、半年後第２期と我々呼んでますけども、そこからは住居や生活のインフラの整備を進めてまいりたいと思います。日本の皆様のお志を100％生かすよう厳しく管理する体制と方法を整えました。

最後になりますが、ご招待いただきましたことへの感謝とここにおいでの皆様のますますのご発展ご活躍ご成功ご健勝ご繁栄をお祈りして私のご挨拶に代えさせてていただきたいと思います。ありがとうございました。

来賓祝辞

香川県知事
池田　豊人

皆さんこんにちは。香川県知事の池田豊人でございます。

このように盛大に国際ロータリー第2670地区の地区大会が行われますこと心よりお慶びを申し上げます。おめでとうございます。

そして今日は、福原RI会長代理そして奥様はじめ、全国のそして世界中からロータリアンの方がこの香川にお越しをいただきまして誠にありがとうございます。今日はタイからも、たくさんの方、日本にそして香川においでをいただきました。

サワディー・カップ。

このロータリアンの方は、「超我の奉仕」これをスローガンに地域、社会そして国際社会の発展にそれぞれ皆様の地区でご努力を続けて参られておられること、大変尊敬をいたしております。そしてこの2670地区の皆さん、四国四県の公共団体とも常に連携をして、青少年の育成、そして環境の保全、国際の国際交流、こういった様々な分野でそれぞれ取り組んでいただいておりまして、心より御礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、この第2670地区はまさにこの四国全体がそのエリアであると思います。その四国全体に、先ほどご紹介ありました73のクラブがあって、減ったとはいえ、3,000人にも近い地域を代表するようなリーダーの方々が一堂に会する、この第2670地区、先ほどご紹介を聞きながら、大変これからの四国の発展にこれからも、大きな力になる方々だなという風に思い、大変心強く感じたところであります。

これから人口の減少が予想されておる時代だからこそ、この四国はこれまで以上に四県、人の行き来を観光の面でも産業の面でも活発にして、経済そして社会を盛り上げて活発に活性化をしていかなければならないと思います。そういった時にこの3,000人の第2670地区の一人一人のお力がその牽引力になっていただけるものではないかなと大いに期待もし、ともに取り組んでまりたいと思います。

今日のこの地区大会が、この3,000人の方々の新しいまた交流とこれからの新しい活動の第一歩となるような意義深い地区大会になりますことを心よりお祈り申し上げましてお祝いの言葉にさせていただきます。誠におめでとうございます。

来賓祝辞

丸亀市長
松永　恭二

2024-2025年度 国際ロータリー第2670地区大会の開催にあたりまして、多くの会員の皆様をお迎えし盛大に開催されることを心よりお慶びを申し上げます。日頃から会員の皆様におかれましては、教育や医療、環境保全など様々な分野における活動に取り組まれ、地域社会の発展に貢献されていることに心から敬意を表する次第でございます。

今大会のテーマは「ロータリーで素敵な繋がりを」と掲げられております。

価値観が多様化する中、ロータリーの人道的奉仕の精神による活動が互いに支え協力し合う関係を築き、地域の発展や福祉の向上につながっているものと存じます。本大会は四国各地から集まった多くの会員の皆様と交流を深め、様々な知見や経験を共有できる貴重な機会となります。新たな絆が生まれ地域社会がさらに活性化することを心より願っております。

さて、丸亀市は今年市制施行20周年という記念すべき年を迎えました。これまで受け継いで来た町の魅力を再確認しながら、定住や交流の地として持続可能な発展を目指して邁進していく所存です。

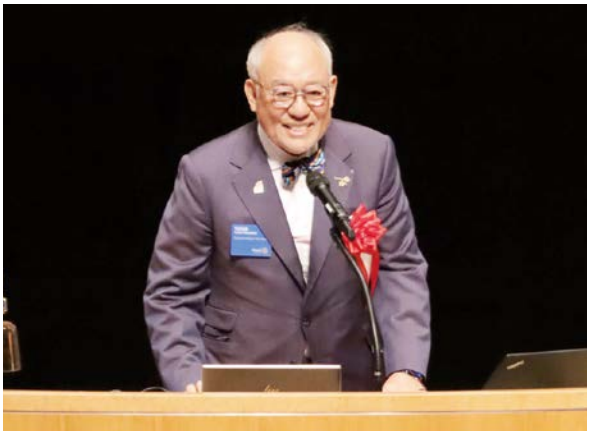
本大会が、本市においても国際的な視野を広げるとともに新たな繋がりを築く機会となりますことを期待しております。

最後になりましたが、大会の開催にあたりご尽力されました関係者の皆様に心から敬意と感謝の意を表しますとともに、大会の成功と皆様の今後ますますのご健勝とご多幸ご発展をご祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

令和７年４月26日、丸亀市長 松永恭二

本日は誠におめでとうございます。

RI会長代理挨拶・現状報告



ＲＩ会長代理
福原　有一（第2750地区・東京銀座RC）

皆様、こんにちは。ただいまご紹介にあずかりました福原有一でございます。

まずは第2670地区 地区大会の開催、誠におめでとうございます。やはりこうしたイベントの成功・不成功は、まずは天候にかかってくるんじゃないか思いますが、今日は本当に素晴らしい天気で、地区大会を終えたいというような、気持ちにさせてくれます。

さて、私は先ほどご紹介にありました通り、東京銀座からやってまいりました。東京銀座、もう出会う人、道を通る方々、７割～８割が毛並みの違う方ですね。数年前までは中国からの方が大変多かったのですが、最近は欧米人が非常に多くなって、そしてまた通行人のマナーも大変良くなったかななんて思っておりますけども。たまたま私が中国の観光協会の会長やってる関係上、観光客のマナーをちょっと指導しようじゃないかなんてことで、立て看板を置いたりなんかしながら、やっているということで、ちょっとは街の美化にも貢献したかな、なんてことを感じておりますが。この高松の今日のホテル、半分ぐらいがやはり外国の方がいるという、やはり日本全国どこに行ってもインバウンドで賑わってんじゃないかなということを実感いたしました。

さて、私は夏見ガバナーとは夏見さんがガバナーになられた時から、大変親しくさせていただきまして、おそらく同期のガバナー34人の中で一番親しいガバナーなんじゃないかなと思っております。まさか私が、そのガバナーが主催する地区大会に、RI会長代理としてご招待いただけるとは、本当に夢にも思っておりませんでした。夏見ガバナー、ありがとうございます。

さて、義務ですのでRIについて報告をさせていただきます。これは皆さんご存知ですね、ステファニー A. アーチック会長のテーマ、星が4つあってなんかバンと飛んでるテーマが、「The Magic of Rotary（ロータリーのマジック）」ということですね。そしてこれが、アーチック会長が

この写真を是非とも使ってくれということで、彼女はおっしゃってました。「皆さん、ご一緒により広くより楽しく、そしてより参加できるロータリークラブを作ろうではありませんか。私たち一人一人の会員が心から誇りにできるようなロータリークラブにしましょう、皆さん決意も新たに明るくいきましょう、「The Magic of Rotary」の実現のために」と前向きに言われております。

さて、皆様ご承知の通り、昨年2024年１月、国際協議会、オーランドで開催されてます国際協議会で、アーチック会長が今年度の方針を発表されました。おさらいになりますが、アーチック会長のお話をみますと、大きくは３つに分別されることができます。

その３つとは、

１つ目“Healing in a Divided World”ということです。ウクライナやガザ、いやですよね、あの紛争の現実を前にして、まず平和を求めましょうよ、ということを彼女は言っております。

そして２つ目なんですが、“Polio is a threat”。ポリオは怖いよね、と。ですからポリオ根絶を目指しましょうよ、ということでございます。

そして３つ目なんですが、３つ目が、“Opening your arms to future people of action”ていうことで、青少年の支援を惜しまないでやっていきましょう。

というようなことを、３つの行動として彼女が言っておられます。

そして、最初の「平和への思い」という、様々な活動を経て今年の２月のロータリーの世界平和会議となって結実しております。会議は、2025年２月20日～22日までトルコのイスタンブールというところで、ちょうどガザとウクライナの中間なんです、このイスタンブールといったら。その中間でこれが開催されたんですけども、それで会議では、分担化した世界における平和をどうしようかと、どうやって導くのか、そして平和構築におけるテクノロジーとメディアの役割は何だろうか、また平和構築における環境問題。やはり、平和でないと環境は保てません。この環境問題をどうするか。そして平和を永続させるための戦略といったトピックがこの会議でもっていろいろ話されたわけでございます。

そして皆さんご存知でしょうか、平和センターと、世界で７つあったんですけども８つ目

が、トルコに「オット アンド フラン ウォルター ロータリー平和センター」(The Otto and Fran Walter Rotary Peace Center)ていうのが、できたんです。平和センターというのは、世界の平和推進者のネットワークを築くことで、そして世界平和と紛争予防の担い手となる方を育てていこうということを、そういうことを目的とした教育機関なんです。日本では、東京の国際基督教大学(ICU)というところが、この平和センターを設けて、私も何回もで訪問してましたが、世界各国からいわゆる平和を求める学生たちが集まってくる。中には、感動的だったのは「私の両親が目の前でピストルで殺された、こんな世界は嫌だ、世界を平和にしたいんだ」って言ってきた黒人の方がいました。そしてこのセンターでは、約10名ぐらいの人、いわゆる学生が、その修士号を目指して勉強してると、そしてそのプログラムを受講してるということです。いろんな人が、そこに来てスピーチをしましたが、中でもこのアーチックさんが言った言葉、これお分かりでしょうか。

“The act of ‘Healing in a Divided World’ is not something we can achieve quickly of easily…”

分断された世界における癒しっていうのは、大変時間がかかります。それは簡単にできるものではありません。ロータリーは決してこれを諦めることなく前向きに、そして継続して取り組んでいます、ということを、みんなの目の前で発表した。彼女のこのスピーチは、大変厳しい現状を伝えるとともに、ロータリーで平和へのコミットメントを発信する、大きな素晴らしい発言になったと聞いております。

そしてその次、皆さんご承知のポリオです。ポリオ根絶は昨年10月、ポリオデーベントとして日本中いや世界中で展開されました。ご案内の通りポリオに関する国際ロータリーの対応は次の通りです。ここに1.2.3.あります。ポリオ根絶活動の推進を祝うこのイベントで、そしてポリオを永久になくすために行動を起こす機会となる。これをきっかけにポリオ撲滅に対する動きをしましょうと。そしてポリオは根絶できるというメッセージを、もうちょっとだよ、根絶しましょうというような、メッセージを共有することです。

先ほど夏見ガバナーからありました通り、皆さんの地区、新居浜RCのポリオ根絶チャリティーゴルフコンペをやられたということで、大変素晴らしい活動だと思います。

さあそして皆さん、2024年10月22日にですね、発信されたアーチック会長のビデオをご覧になったでしょうか。なかなか見られた方がおられないんですけども、そのメッセージはこう言ってるんですね。

“It's never been a question of IF polio will be eradicated,but rather a question of WHEN.”

ポリオ根絶はできるかどうかではなく、いつ達

成できるかです。疑問を持ってはいけません。こういう日本語に訳してます。

ポリオを撲滅しましょうという彼女のメッセージだったんです。さすがですよね。

そして３番目なんですけども、青少年の支援。ひとつのピークが、2024年10月30日～11月２日までのスイスのジュネーブで、これは開催されたわけです。これを、国際ローターアクトデーという名称でやりました。これは、ローターアクトとロータリアンと国連機関の代表者が一堂に会して大きなミーティングをやったんです。テーマは、「未来のグローバルリーダーの活躍」というテーマで、ジュネーブでこういうことがやられたということです。そしてアーチック会長もこの席上でこういうことを言いました。お分かりですか、この文章。なかなかね。

“The energy and friendship among these young leaders fill me with hope for the future.”

ロータアクトの皆さんの熱気や友情に触れることができて本当に良かった。将来への希望が湧いてくるのを感じます。

と彼女が言いました。彼女は、若い人に囲まれて、考え深くそしてロータリーの将来を確信されたんじゃないかなというふうに思っています。

以上この１、２、３がですね、アーチック会長が私に皆さんに伝えてほしいと言ったものでございます。

さあ、ここからですね。これお分かりでしょうか。RI(ロータリーインターナショナル、国際ロータリー)を支える20人のメンバーなんですけど、１番左の上の女性がアーチック会長で、その隣が次年度の会長マリオなんとか(マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ)さんですね。そして中央にちょうどいますよね、真ん中の中央、これが日本のロータリーの理事、RI理事である水野勲さんなんです。ちょうど中央にいるという

ことは何があんのかなと思ってますけども。そして、１番下の右から２番目だと思うんですけども、この人がブラジルからのRI理事なんです。それで、なぜこの人が出たかっていうと、実はあの我々の第2750地区の地区大会のRI会長代理で見えたんです。それで彼に聞きました。「なぜ見えたんでしょうかね」って言ったら、「いや日本に行きたかった」って。そういうふうに、選ばれる例もあんのかななんて思いながら、これは冗談ですけど。こんなこともありました。そして、この理事は２年に１回改選がありまして、水野さんは今年と来年ですね。すると来年と言いますか、今年のですね７月にまた改選があってエレクトになんですけども、日本では大阪西南RCの四宮さんという方が今度RI理事に選ばれる、と同時にもう１人足利東RCの中谷研一さんという方、次年度は２人のRI理事が日本から誕生すると。日本でも、ロータリーの視野がどんどん広まっていくんじゃないかなっていうことですね。ちなみに、この１番下の左から２番目がこれがジョン・ヒューコという国際ロータリーのCEOなんです。彼が具体的には仕切ってると言いますか、このCEOなんです。

いうことで、国際ロータリーの話はこれくらいにしまして、さあ、こちらがですね、夏見良宏ガバナーですね。アーチック会長の「The Magic of Rotary」を、こちらの第2670地区が力を入れてる青少年奉仕にも、夏見ガバナーが「インパク

トをもたらそう　青少年に夢を」をテーマとして揚げられましたね。素晴らしいです。そして、夏見ガバナーは去年の１月のオーランド国際協議会に参加されて、その後このPETSと地区チーム研修セミナーを同時期にやられた。同日にやられたっていうことで、えーっと思ったんです。大体は別々にやるんですけども、同時期に同日にやられたっていうことで。実は私も、2020年、ちょうどコロナがありましたよね。あの時になかなかインパーソンで会う機会がなかった、できなかったんです。でもその合間合間で、会うことが許された時期に、同時にあったそれはPETSと地区研修協議会を同時期にやって、あの時もホテルの制限があり300名以上集まっちゃいけないとかあったんですけども、強引にやっちゃったんです。誰もコロナにかかんなかったんで良かったんですけども。そういったことを思い出しております。

さて、私は先ほどご紹介にありました通りEMGAという役なんです。EMGAというのはEndowment Major Gifts Adviser っていう、だからEMGAだと。大体皆さんは日本ロータリーというとRRFC(ロータリー財団)とか、RPIC(ロータリー公共イメージ)とか、RC(ロータリー コーディネーター)という名前は聞いたことがあるのではないでしょうか。でもEMGAって聞いたことないんではないですか。EMGAは日本に３人いるわけです。第１地域、第２地域、第３地域ということで。皆さんの地区は第３地域ですが、第３地域ですと、今現在は岡山の末永さんという方がEMGAの担当なんですけど、来年度は熊本の硯川さんという方がEMGAとして、皆さんの大口寄付アドバイザーになるということなんです。

これからはちょっと寄付についてお話をさせてください。寄付というと皆さん嫌ですよね、なんとなくね。是非とも聞いてやってください。さあここで問題です。日本で１ヶ月以内に寄付をしたことがあるという割合がどの程度だとお思いでしょうか。１ヶ月以内に寄付したよという人が何％いると思いますか？　いかがですか？　実は日本で、調査によると18％の人がこの１ヶ月以内になんらかの寄付をしたという人がいるということです。これが多いか少ないか分かりませんが、どうでしょうか。ではちょっと比較してみましょう。

台湾と韓国、日本の両隣の国、どうでしょうか。台湾ですとね39％の人がしているんです。じゃあ韓国はどうかということになると、韓国ですと36％。両国とも日本の倍なんです。これが、ある調査によると119カ国の調査をしたのですが、そうしましたら日本がその中で104位だったんです。台湾が41位、韓国が47位ということで、多いか少ないかというと少ないんでしょうね。

これが世界を見た場合どうかというと、世界で一番寄付をした、寄付の回数ですけど、インドネシア、これが多いんです。84％の人が寄付を行っ

ています。いわゆるインドネシアでは普通に寄付する習慣があるんじゃないかという風に思ったんですけども、実は、インドネシアに、ザカートという制度があるんです。ザカート、イスラム教ですね。イスラム教の比率が非常に高いです。私の友人もイスラム教徒で奥さん３人もいるんですけど、私がインドネシアに行く時には、お土産を３個持って行くんです。同じものじゃないとならない。奥さん３人いるから、３人同じものを持っていくというで、これを間違うと大変なんです。インドネシア、イスラム教徒。イスラム教では、ザカートと呼ばれて、イスラム教会に行くと自動的に寄付をしなければならないようなルールがあるんです。

ということを考えると、アメリカでもそうですね、教会があります。その教会に行くと献金というのがありまして、カトリックもプロテスタントも両方とも寄付があります。そういう部分でやはり寄付の土台には宗教が絡んでいるということなんです。ですから日常茶飯事に寄付がこういう国ではやっていくという。

しかし日本はどうでしょうか。無宗教者、あまり宗教がないです。四国ですとやはり、弘法大師様がありますけども、でもそんなに日常的には寄付はなされないんじゃないかなと思います。こういったインドネシアとかアメリカとか、イギリスもそうです。それからイタリアでもそうです。

４月22日、ローマ教皇フランシスコが亡くなりました。そしてこの５月上旬からいよいよコンクラーベが開催されると。全国から、いや全国全世界から枢機卿が、教皇選挙のために呼ばれてそのシスティーナ礼拝堂で選挙をするという。コンクラーベという『教皇選挙』という映画がこのあいだ開演されましたけども、なかなかスリリングな、そしてああいう聖職者たちにも何らかの陰謀みたいなものがうごめくスキャンダルもあるんだなっていうことを、実感させる映画ですね。これ映画評論家に言わせますと80％ぐらい合ってる、なんてことを。まさにこのコンクラーベがこれから出てくるんだなということを思いました。

さあ、国別に比較した統計はどうでしょうかということで、あまりいいデータはないんですけども、日本の個人の寄付なんですが、個人の寄付ですと、日本は１兆2,126億円、GDP比が0.23％。そしてイギリスが１兆4,878億円、GDP比が0.47％。これGDP比で比べるとイギリスは日本の倍です。もちろんここで、参考にはならないんですけども、アメリカが個人の寄付34兆5,498億円、GDP比で言うと1.55％をやってるという。これは当然さっきの教会の話もあるんで参考になるかどうか分かりませんけども、こういった大きな額が日本に比べて海外ではされてるというひとつの例ですね。

ただこちらを見ていただきたい。世界のロータリアンによる寄付なんですけども、やはりアメリカが１番多い。ここにあります通り１億9,400万ドル。次がインドですね、やはり最近インドが非常に台頭してくると。その次が韓国、台湾、日本っていう。なんか日本が、韓国台湾にそろそろ置いていかれてんのかなと思いながら、実は先週も次期ロータリー財団管理員になられる辰野さんと話してる中で、実は福原さん、この間マーク・マローニーに呼ばれたと。マーク・マローニーさんっていうのは、財団管理委員長なんですけど、委員長から呼ばれて「日本は寄付は少ないよな」と。そして、今や韓国、台湾にも抜かれてるんで是非とも日本も頑張って寄付を集めてほしい。なんて言われちゃったんだけどな、なんてことを彼は僕にそっともらしたんですけどね。どうなりますかね。

そしてこれからロータリーの寄付についてちょっとお話しさせてください。これはもう常識なんですけども、参考のためにお話しします。この

ロータリー財団とロータリー、国際ロータリー、我々ロータリアン、どうなのかというと。我々の会費、その人頭分担金は国際ロータリーに支払う。一方、例えばポール・ハリスとか大口とかそういったものについてはロータリー財団にお金が行くわけです。そして、国際ロータリー、RIの指示によってロータリー財団から国際ロータリーに行って、それがいろんな寄付とかものに使われるということで、我々のお金というのは、年間費はロータリーに払い、寄付金はロータリー財団に行くということになっています。このロータリー財団すごいんですけど、チャリティナビゲーターというものがありまして、アメリカは結構奉仕団体っていうのは多いんです。その奉仕団体の格付けをするこの団体なんですけども、それがこの14年間にあたってロータリーの財団は最高位を取ってるというです。「インパクト・定量性」、「説明責任・財務」、それから「文化・コミュニティ」、「リーダーシップ・適応性」、こういうことをトータルにチェックしまして、ロータリーは最高の、なんて言いますか、星を獲得してるということで。これを見て、皆さんロータリー財団は安心だね、ということでロータリーに寄付をする方が増えているということなんです。

私が実は、先ほど言いました、マーク・マローニー、去年ですがエバンストンに行ってお願いされたのは、日本でもメジャードナー、この１回の寄付が１万ドル以上のメジャードナーをこの１年間で100人集めてくれないかっていうんです。それで、100人なんですけども、今現在４月21日現在ですけども、82名のメジャードナーとなっていただいています。そして大変嬉しいことに、この地区のメジャードナーにガバナーやっていただいたということで、夏見ガバナーありがとうございます。それから冠名基金なんですけどね。冠名基金は１地区１人ということで、日本中に34地区あるんですけども、今現在は13件しか集まってない。でも皆さんの地区では徳島プリンスRCの大島さんがこの冠名基金をやっていただいたということで、大島さん誠にありがとうございます。それからこのAKSってありますね。アーチ・クランフ・ソサエティっていう。これは25万ドル、総計、ロータリーに入会されてから合計の寄付金額が25万ドルを寄付していただいた方にAKSというタイトルがつくんです。これもね１地区１人。AKSは10人、今年度10人を集めていただけませんかっていう話を言われたんですけど、今現在４名なんです。でも、嬉しいことに、坂出東RCの前田さんが見事にAKSになっていただいて本当にどうもありがとうございます。まだAKSの会員がいない地区もあるんで、この第2670地区は前田さんがAKSということで本当にどうもありがとうございました。大変嬉しく思っております。

ということで、世界の目標ですけれど、実は世界の目標、恒久基金、2025年までに20億2,500万ドルを集めろ、というようなマローニーからの指示があったんですが、今現在はこういう状態で19億2,000、19億2,610万ドル。あと9,000万ドルぐらい集めなければならないので大変ですけども。この間もある関係者と話したら「うん難しいね」なんていう話ですけど、なんとか行きたいなと。現在は19億2,610万ドルまできているというです。ということで、皆様何か機会がありましたらロータリー財団に寄付をいただいて、特にPPSとか、ポール・ハリス・フェローとか、いろんなのがありますから、是非ともよろしくお願いしたいと思います。

ということで、以上です。アーチック会長の現状報告と日本の寄付の状況、ロータリーの寄付の現状について簡単にお話しさせていただきました。

皆さん本日は誠にありがとうございました。

新会員紹介 高知

高知第Ⅰ分区

和田 祐輔（わだ ゆうすけ）
安芸RC
2024.1.10入会

島田 裕治（しまだ ゆうじ）
中芸RC
2024.3.1入会

清岡 俊生（きよおか としお）
中芸RC
2024.4.1入会

池田 訓久（いけだ くにひさ）
香長RC
2023.7.1入会

笹岡 俊一（ささおか しゅんいち）
高知中央RC
2024.5.16入会

西山 正純（にしやま まさずみ）
高知東RC
2023.7.5入会

石井 春年（いしい はるとし）
高知東RC
2023.9.6入会

押栗 全志（おしぐり たけし）
高知東RC
2023.9.6入会

中野 昇（なかの のぼる）
高知東RC
2023.11.15入会

福岡 顕史（ふくおか けんじ）
高知東RC
2024.4.17入会

加藤 輝之（かとう てるゆき）
高知南RC
2023.7.6入会

高木 寿隆（たかぎ としたか）
高知南RC
2023.7.6入会

常光 憲（つねみつ けん）
高知南RC
2023.7.6入会

野村 政司（のむら せいじ）
高知南RC
2024.1.11入会

檜山 和寛（ひやま かずひろ）
高知南RC
2024.2.15入会

渡辺 さおり（わたなべ）
高知南RC
2024.4.4入会

木村 建一（きむら けんいち）
高知南RC
2024.4.4入会

恒吉 剛志（つねよし こうじ）
高知南RC
2024.4.4入会

沖澤 咲貴子（おきざわ さきこ）
高知南RC
2024.5.30入会

越智 義久（おち よしひさ）
高知南RC
2024.6.27入会

豊島 哲也（とよしま てつや）
高知ロイヤルRC
2023.9.12入会

壬生 邦昭（みぶ くにあき）
高知ロイヤルRC
2024.1.19入会

高知第Ⅱ分区

十河 睦友（そごう よしとも）
高知RC
2023.7.4入会

傍士 基（ほうじ はじめ）
高知RC
2024.1.9入会

新開 祐二（しんがい ゆうじ）
高知RC
2024.3.5入会

受田 浩之（うけだ ひろゆき）
高知RC
2024.4.11入会

灰谷 充史（はいたに あつし）
高知RC
2024.4.16入会

井上 和美（いのうえ かずみ）
高知RC
2024.4.23入会

新会員紹介 高知 愛媛

高知第Ⅱ分区

まえどまり ただひこ
前泊 匡彦
高知RC
2024.5.7入会

いしけた けんじ
石桁 健司
高知RC
2024.5.7入会

まちだ ちえ
町田 千愛
高知西RC
2023.10.27入会

はんざわ とものぶ
半澤 友伸
高知西RC
2024.4.19入会

ふじおか ひとし
藤岡 整
高知西RC
2024.5.10入会

あきた ひろやす
秋田 洋康
高知北RC
2023.7.10入会

さたけ あきひこ
佐竹 昭彦
高知北RC
2023.12.4入会

やまぐち まさてる
山口 正晃
高知北RC
2024.1.15入会

はまむら いっぺい
濱村 一平
中村RC
2023.11.1入会

よしおか たけし
吉岡 猛志
中村RC
2023.11.15入会

ふにゅう しげお
舟生 重雄
中村RC
2023.11.29入会

きただい ようじ
北代 陽児
中村RC
2024.3.27入会

とみお かずまさ
富尾 和方
中村RC
2024.4.3入会

くの ひであき
久野 秀明
中村RC
2024.4.10入会

こにし たけお
小西 建男
中村RC
2024.5.8入会

しらき ひさお
白木 久雄
四万十RC
2024.1.7入会

かたおか けんきち
片岡 健吉
四万十RC
2024.2.2入会

なかむら あい
中村 愛
宿毛RC
2023.12.21入会

しもむら かずや
下村 和也
宿毛RC
2023.12.21入会

ながやまちとせ
長山 千登勢
宿毛RC
2023.6.6入会

みかみ しょうへい
三上 翔平
須崎RC
2023.7.11入会

愛媛第Ⅰ分区

うずみ よしあき
埋見 宣明
今治RC
2023.7.13入会

しお たくや
志尾 卓哉
今治RC
2023.10.19入会

むかい まさのり
向井 正知
今治RC
2023.10.19入会

たきぐち とおる
瀧口 透
今治RC
2023.11.9入会

なかがわ たかし
中川 隆史
今治北RC
2024.5.13入会

ながい けんじ
長井 健二
今治南RC
2023.7.4入会

新会員紹介 愛媛

愛媛第Ⅰ分区

越智 戒（おち かい）
今治南RC
2023.7.4入会

佐伯 忠亮（さえき ただあき）
今治南RC
2023.7.4入会

鹿庭 哲也（かにわ てつや）
今治南RC
2024.6.4入会

斉藤 真也（さいとう しんや）
今治南RC
2024.6.4入会

佐薙 秀樹（さなぎ ひでき）
今治南RC
2024.6.18入会

手島 純（てしま じゅん）
伊予三島RC
2023.9.1入会

藤原 達也（ふじわら たつや）
伊予三島RC
2024.3.2入会

大友 雅士郎（おおとも まさしろう）
川之江RC
2023.8.1入会

池内 透（いけうち とおる）
川之江RC
2024.4.1入会

田中 優司（たなか ひろし）
川之江RC
2024.4.1入会

村田 弘一（むらた ひろかず）
新居浜RC
2023.8.24入会

松下 博彦（まつした ひろひこ）
新居浜RC
2023.8.24入会

伊藤 浩二（いとう こうじ）
新居浜RC
2024.2.22入会

神野 恵介（じんの けいすけ）
新居浜RC
2024.6.13入会

黒川 尚徳（くろかわ ひさのり）
新居浜RC
2024.6.20入会

萩尾 広典（はぎお ひろのり）
新居浜RC
2024.6.20入会

松原 昭市（まつばら しょういち）
新居浜南RC
2023.9.19入会

尾藤 斉（びとう ひとし）
新居浜南RC
2023.10.10入会

羽渕 文治（はぶち ふみはる）
新居浜南RC
2024.5.14入会

塩出 穂乃香（しおで ほのか）
西条RC
2024.1.26入会

髙橋 彰（たかはし あきら）
西条RC
2024.2.9入会

濱田 尚久（はまだ なおひさ）
東予RC
2023.12.6入会

菅 俊力（かん としちか）
東予RC
2024.1.10入会

山野 小百合（やまの さゆり）
東予RC
2024.1.10入会

愛媛第Ⅱ分区

樫本 哲也（かしもと てつや）
伊予RC
2023.8.23入会

岡田 善正（おかだ よしまさ）
伊予RC
2023.12.13入会

山本 明弘（やまもと あきひろ）
道後RC
2023.7.13入会

友澤 聰（ともざわ さとし）
道後RC
2024.4.11入会

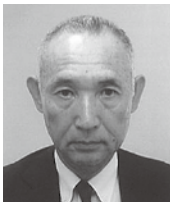
沼崎 貴則（ぬまざき たかのり）
松山RC
2023.7.4入会

廣瀬 和隆（ひろせ かずたか）
松山RC
2023.7.4入会

新会員紹介 愛媛

愛媛第Ⅱ分区

からすだに けん
烏谷 健
松山RC
2023.7.11入会


こうの はるひろ
河野 治広
松山RC
2023.7.25入会

すずき なおゆき
鈴木 直行
松山RC
2023.8.8入会

むらかみ まりえ
村上 茉利江
松山RC
2023.9.12入会

いとう あつし
伊藤 厚志
松山RC
2024.4.2入会

かねふじ えい
兼藤 映
松山RC
2024.4.9入会

たけうち こういち
竹内 広一
松山RC
2024.4.16入会

いまづ けいじ
今津 啓司
松山RC
2024.4.16入会

ふくだ かずゆき
福田 和之
松山RC
2024.5.14入会

まるやま ひろふみ
丸山 博史
松山東RC
2023.7.5入会

さかい としゆき
酒井 敏行
松山東RC
2024.3.6入会

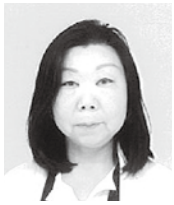
いいお こうじ
飯尾 浩二
松山東RC
2024.4.17入会

ひの まさし
樋野 正志
松山東RC
2024.5.29入会

ながい やすし
長井 靖志
松山東RC
2024.5.29入会

やながわ ひでゆき
柳川 英之
松山東RC
2024.5.29入会

ひらおか みずき
平岡 瑞希
松山北RC
2023.7.10入会


みついひろか
三ツ井宏佳
松山北RC
2023.7.10入会

なかや よしお
中矢 吉男
松山北RC
2024.6.17入会

ありみつ ともゆき
有光 智幸
松山南RC
2024.6.5入会

なかがわ かずのり
中川 和則
松山南RC
2024.6.5入会

うつのみや あきら
宇都宮 聡
宇和島RC
2024.6.25入会

いしまる
石丸 ぬ
宇和島RC
2023.7.4入会

やまもと かずひろ
山本 和弘
八幡浜RC
2023.7.4入会

ふなこし ゆき
船越 雪
八幡浜RC
2024.3.5入会

ふじわら のぶよし
藤原 展嘉
八幡浜RC
2024.3.26入会

新会員紹介 徳島

徳島第Ⅰ分区

川上 一郎（かわかみ いちろう）
徳島RC
2023.7.19入会

佐藤 孝治（さとう こうじ）
徳島RC
2023.7.19入会

里 正彦（さと まさひこ）
徳島RC
2023.10.18入会

若林 宏典（わかばやし ひろのり）
徳島RC
2024.5.1入会

見滝 顕也（みたき けんや）
徳島RC
2024.5.1入会

大井 英則（おおい ひでのり）
徳島RC
2024.5.8入会

増田 健司（ますだ けんじ）
徳島RC
2024.5.15入会

貝島 広和（かいじま ひろかず）
徳島東RC
2023.12.1入会

西 大和（にし ひろかず）
徳島東RC
2023.12.1入会

西山 学（にしやま まなぶ）
徳島東RC
2024.6.13入会

田尾 毅（たお つよし）
徳島北RC
2023.8.1入会

田中 清文（たなか きよふみ）
阿南RC
2023.9.19入会

森 容一（もり よういち）
阿南RC
2024.1.9入会

篠原 明広（しのはら あきひろ）
阿南南RC
2023.7.2入会

三原 怜平（みはら りゅうへい）
阿南南RC
2023.7.25入会

筴島 章博（おさじま あきひろ）
阿南南RC
2024.1.11入会

西村 栄司（にしむら えいじ）
阿南南RC
2024.1.11入会

増井 道宏（ますい みちひろ）
小松島南RC
2024.1.1入会

松下 賢司（まつした けんじ）
阿南中央RC
2023.9.6入会

松本 匡史（まつもと ただし）
阿南中央RC
2023.11.1入会

徳島第Ⅱ分区

元木 徹（もとき とおる）
阿波池田RC
2023.10.3入会

伊丹 準（いたみ ひとし）
阿波池田RC
2024.1.9入会

悦見 基司（えつみ もとし）
阿波池田RC
2024.2.20入会

篠原 志織（しのはら しおり）
御所RC
2023.7.7入会

阿部 昭（あべ あきら）
御所RC
2023.7.7入会

大野 孔文（おおの よしふみ）
御所RC
2024.1.1入会

新会員紹介 徳島 香川

徳島第Ⅱ分区

西真田 公（にしまた こう）
御所RC
2024.4.1入会

多田 雄一郎（ただ ゆういちろう）
鴨島RC
2023.7.1入会

多田 文明（ただ ふみあき）
鴨島RC
2023.7.1入会

亀井 知英（かめい ともひで）
鳴門RC
2023.7.10入会

忠津 聡（ただつ さとし）
鳴門RC
2023.7.10入会

今柴 尚（いましば ひさし）
鳴門RC
2023.9.25入会

長田(笠井)愛子（ながた あいこ）
鳴門RC
2024.1.15入会

中野 益富（なかの ますとみ）
鳴門RC
2024.1.15入会

谷 紀明（たに のりあき）
鳴門中央RC
2023.7.4入会

寺澤 幸雄（てらさわ ゆきお）
鳴門中央RC
2024.6.25入会

細井 早織（ほそい さおり）
徳島中央RC
2023.9.6入会

山岡 実子（やまおか じつこ）
徳島中央RC
2024.2.1入会

淡野 誠輝（だんの せいき）
徳島南RC
2023.7.14入会

堀田 真樹（ほった まさき）
徳島南RC
2023.7.14入会

小暮 秀和（こぐれ ひでかず）
徳島西RC
2023.7.1入会

安藤 直哉（あんどう なおや）
徳島西RC
2024.1.1入会

藤川 智大（ふじかわ ともひろ）
徳島西RC
2024.1.1入会

田北 幸司（たきた こうじ）
脇町RC
2023.7.6入会

加島 寛之（かじま ひろゆき）
脇町RC
2024.1.11入会

藤川 善和（ふじかわ よしかず）
脇町RC
2024.1.11入会

權田 英樹（ごんだ ひでき）
美馬RC
2023.7.4入会

香川第Ⅰ分区

砂川 昌幸（すながわ まさゆき）
さぬきRC
2023.9.8入会

浦部 正輝（うらべ まさてる）
さぬきRC
2023.11.2入会

比嘉 卓馬（ひが たくま）
東かがわRC
2023.9.1入会

熊田 輝司（くまだ てるし）
東かがわRC
2024.2.1入会

上月 大（こうづき たいき）
高松RC
2023.7.6入会

大塚 竜（おおつか りゅう）
高松RC
2023.7.13入会

新会員紹介 香川

香川第Ⅰ分区

槇野 博史（まきの ひろし）
高松RC
2023.7.13入会

薄葉 将臣（うすば まさおみ）
高松RC
2023.8.3入会

佐藤 久美子（さとう くみこ）
高松RC
2023.11.2入会

平松 昭紀（ひらまつ あきのり）
高松RC
2023.11.2入会

中山 正吾（なかやま しょうご）
高松RC
2024.4.25入会

近藤 健司（こんどう けんじ）
高松RC
2024.5.16入会

園木 祥久（そのき よしひさ）
高松RC
2024.6.6入会

高尾 康則（たかお やすのり）
高松中央RC
2023.10.24入会

向井 宏秋（むかい ひろあき）
高松中央RC
2023.11.28入会

田村 耕二（たむら こうじ）
高松中央RC
2024.6.4入会

潮 秀隆（うしお ひでたか）
高松中央RC
2024.6.4入会

浅野 佑太（あさの ゆうた）
高松グリーンRC
2023.9.7入会

佐野 正行（さの まさゆき）
高松東RC
2023.11.7入会

岡澤 景子（おかざわ けいこ）
高松東RC
2024.1.9入会

佐藤 清友（さとう きよとも）
高松東RC
2024.3.5入会

蓮井 大作（はすい だいさく）
高松東RC
2024.5.14入会

松井 創（まつい そう）
高松東RC
2024.6.11入会

髙橋 亮次（たかはし りょうじ）
高松北RC
2023.10.2入会

横山 佳弘（よこやま よしひろ）
高松北RC
2023.10.2入会

木村 高宏（きむら たかひろ）
高松西RC
2024.7.21入会

鏡原 良則（かがみはら よしのり）
高松西RC
2024.10.6入会

村上 達郎（むらかみ たつろう）
高松南RC
2023.7.5入会

黒渕 忍（くろぶち しのぶ）
高松南RC
2023.8.23入会

香西 一寿（こうざい かずひさ）
高松南RC
2023.9.6入会

三木 哲郎（みき てつお）
高松南RC
2023.10.4入会

大隅 直人（おおすみ なおと）
高松南RC
2024.1.17入会

古永家 亮（こながや りょう）
高松南RC
2024.4.17入会

新会員紹介 香川

香川第Ⅱ分区

河田 圭一郎（かわた けいいちろう）
観音寺RC
2023.7.8入会

田中 崇嗣（たなか たかし）
観音寺RC
2023.7.27入会

小林 浩二（こばやし こうじ）
観音寺RC
2023.8.10入会

中川 晃良（なかがわ あきら）
観音寺RC
2024.1.11入会

友枝 俊陽（ともえだ としはる）
観音寺RC
2024.1.18入会

森 吉史（もり よしふみ）
観音寺RC
2024.4.4入会

今川 敦（いまがわ あつし）
観音寺RC
2024.4.4入会

岡部 典明（おかべ のりあき）
観音寺東RC
2023.8.5入会

合田 有吾（ごうだ ゆうご）
観音寺東RC
2023.11.12入会

大沢 昌弘（おおざわ まさひろ）
丸亀RC
2024.4.11入会

岩﨑 浩幸（いわさき ひろゆき）
丸亀東RC
2023.7.11入会

鷲辺 和也（わしべ かずや）
丸亀東RC
2023.7.11入会

宮武 正治（みやたけ まさはる）
丸亀東RC
2023.7.11入会

高橋 将三（たかはし しょうぞう）
丸亀東RC
2023.7.11入会

秋山 弘樹（あきやま ひろき）
丸亀東RC
2023.9.5入会

冨士野 斉（ふじの ひとし）
丸亀東RC
2024.2.6入会

多田 篤史（ただ あつし）
坂出RC
2024.5.7入会

近藤 敏幸（こんどう としゆき）
善通寺RC
2023.9.13入会

鍋本 恵介（なべもと けいすけ）
善通寺RC
2024.3.6入会

特別講演「安藤桃子×森合音」トークセッション

～すべてのイノチにやさしいwave～

©Tetsuo Kashiwada

映画監督

安藤　桃子 Momoko ANDO

1982年、東京都生まれ。高校時代よりイギリスに留学し、ロンドン大学芸術学部を卒業。その後、ニューヨークで映画作りを学び、助監督を経て2010年「カケラ」で監督・脚本デビュー。2014年に、自ら書き下ろした長編小説「0.5ミリ」を映画化。同作で報知映画賞作品賞、毎日映画コンクール脚本賞、上海国際映画祭最優秀監督賞などを受賞し、国内外で高い評価を得る。

「0.5ミリ」の撮影を機に高知県に移住。ミニシアター「キネマM」の代表や、ラジオ番組「ひらけチャクラ！」（FM高知）のパーソナリティーも務めるほか、子どもたちの未来を考える異業種チーム「わっしょい！」を立ち上げる。現在、NPO地球のこどものメンバーとして、全てのイノチに優しいをモットーに、子ども達との映画作りやアートなど、食育、自然、農を通じ、優しい地域の地場づくりを行なっている。

2021年には、初のエッセイ集「ぜんぶ愛。」を上梓。2023年、映画を通じて心と文化を伝える「キネマ ミュージアム」が高知市中心市街地にオープンし、高知県での映画祭開催に向けても準備を進めている。

森　合音 Aine MORI

四国こどもとおとなの医療センターアートディレクター
NPOアーツプロジェクト代表
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 理事
宝塚大学 看護学部 客員准教授
2005年 富士フォトサロン新人賞受賞 写真家として活動
2009年 独立行政法人国立病院機構香川小児病院での壁画制作をきっかけにアートディレクターとして同病院勤務。
2013年 四国こどもとおとなの医療センター建設時、病院全体のアートディレクションを担当。現在アートディレクターとして同病院勤務。

未来には希望も絶望があり、私たちの行動１つで大きな変化が起きるかもしれません。
エドワード・ローレンツが示したバタフライエフェクト。
このバタフライの羽ばたきがもたらす影響は遠くの気候にまで及ぶのです。
未来の予測は複雑ですが、小さな一歩が大きな波紋を呼ぶ力を秘めています。
未来を変えることは難しいですが、目の前の変化を起こす力は私たちにあります。
私たちが手を取り合い変化を求めることで新たな潮流を生み出すことができるのです。

特別講演「安藤桃子×森合音」トークセッション　～すべてのイノチにやさしいwave～

夏見　皆さん、改めましてこんにちは。皆さん覚えてらっしゃるかどうか分かりませんけども、今のバタフライエフェクトの話、私公式訪問でいろんなところでさせていただきました。それはやはりその行動こそが、新たな潮流を生み出す力になると信じていたからでございます。このバタフライエフェクト、潮流なんですけれども、先ほど行動計画のお話をさせていただきましたけども、行動計画の中で是非皆様方に見ていただきたいのは、今日はこの後特別講演で安藤桃子様と森合音様のトークショーがあるんですけども、そのお話を聞いたり映像を見ていただいた中で、実は行動計画の、ていうのはこういうことなんだっていうことがきっと感じると思うんです。それがありまして私お二人に来ていただくことになったわけでございますけども、そのお二人の行動を見ていると、やはりそこから出る長期的な、この後映像の中から起こる変化であるとか、そしてそこに未来の希望っていうものを見ることができるという風に思います。

今回の特別講演は皆様一人一人が蝶になって羽ばたいていただきたい、行動していただきたいという、私からの願いを込めて企画させていただきました。それでは、早速ですけれども。

司会　はい、特別講演を始めたいと思います。それではここより特別講演としまして「安藤桃子様と森合音様によるトークセッション～すべてのイノチにやさしいwave～」を始めたいと思います。それでは、安藤様、森様、どうぞステージにお越しください。よろしくお願いいたします。それではここからは、夏見ガバナーよろしくお願いいたします。

夏見　どうぞ。今、そんな思いでこのトークショー、もう２人来ていただきました。このトークショーに関しましては、実はそこに私たちのクラブのメンバーである藤井紀子さんがいらしておりますけども。藤井紀子さんに取り仕切っていただこうと思いますので、３人の女性でよろしくお願いいたします。

藤井　丸亀RCの藤井紀子と申します。よろしく

特別講演「安藤桃子×森合音」トークセッション　～すべてのイノチにやさしいwave～

お願いいたします。まず、私から安藤桃子さんのプロフィールについてご紹介したいと思います。東京都のお生まれです。高校時代よりイギリスに留学され、ロンドン大学芸術学部をご卒業されました。その後、ニューヨークで映画作りを学び、助監督を経て2010年「カケラ」で監督・脚本デビューされました。2014年に自ら書き下ろした長編小説「0.5ミリ」映画化。同作で上海国際映画祭最優秀監督賞などを受賞され、国内外で高い評価を得られました。「0.5ミリ」の撮影を機に高知県に移住。高知市中心市街地にミニシアター「キネマミュージアム」をオープンされ代表を務められています。現在NPO地球のこどものメンバーとして、全てのイノチに優しい「happiness for all living being」をテーマに子どもたちとの映画作りや映画鑑賞教育プログラムを立ち上げるなど、食育、自然、農を通じ優しい地域の地場づくりを行っていらっしゃいます。2023年には映画祭もスタートされました。

続きまして、森合音さんのプロフィールをご紹介いたします。森合音さん、徳島県のご出身でいらっしゃいます。四国こどもとおとなの医療センターアートディレクターを務められています。NPOアーツプロジェクト代表で丸亀市猪熊弦一郎現代美術館にて理事も務められています。2005年富士フォトサロン新人賞を受賞。写真家として活動され、2009年独立行政法人国立病院機構香川小児病院での壁画制作をきっかけにアートディレクターとして同病院に勤務されました。2013年四国こどもとおとなの医療センター建設時、病院全体のアートディレクションを担当されました。現在アートディレクターとして同病院に勤務されていらっしゃいます。お二人どうぞよろしくお願いいたします。

安藤　よろしくお願いします。

森　　よろしくお願いします。

安藤　改めまして、安藤桃子と申します。よろしくお願いいたします。

森　　森です。お願いします。

安藤　すごい、そう嬉しすぎてちょっと立ってしまったんですけども、きっかけが、高知に移住して、紹介にあったように、今過ごしているんですけれども、その四万十の方でロータリークラブがあって、大会があって、その時に講演をさせていただきました。私、東京出身ですけども、地元と思って子育てをしながら暮らしている高知でのご縁から、夏見先生に繋がって、そのもっと前から、私、森合音さんのこと本当に大好きで、今日のテーマでもあるこれから先に優しい世界にどうやって私たちが変わっていくんだ、どういうウェーブが派生していくんだろうなって思ったら、もうまず思い浮かべるのが森さんだったんです。そうしたら夏見先生が、是非二人でっていうことで。もうなんかこんな幸せな機会はね、今日ここでこう

テーマは、起こしたこのうちわまでありますから皆さん。これでパタパタパタとして、こっからロータリーのこの意思でもある世界に優しいウェーブが届いていくのがテーマなので、一緒に是非よろしくお願いします。

夏見　これ(うちわ)袋に入ってますから、皆さんの袋に入ってます。

安藤　まだ開封、未開封ですかね？

夏見　出してもらえますか？

安藤　あ、あったー！　なんかちょっとしたライブ会場みたいな、なってきましたけど。すごい可愛らしい。

森　　お洋服とぴったりです。桃子さんの今日の衣装と、偶然にもね。

安藤　はい。

森　　こういう偶然が、本当に。

安藤　ありがとうございます。

森　　素敵です。

安藤　あ！　皆さんすごい。こう出して。わー！　くださっています。

森　　あぁ、風が起きます。ああすごい。

夏見　これあの、見えないかもしれないですけれど、これ一応蝶の形。

安藤　はい。あ！これが蝶、ちょうちょの形。

藤井　バタフライエフェクトなので。

安藤　ああ、素敵です。あのちょっと、あの今日いろいろ流れが出ていくと思うんです。まず、そしたらどんなことをやっているかを順番にお話しさせていただこうと思います。

　はい、今NPO地球のこどもと出ていますけど。私、映画監督が仕事でありますけれども。映画監督の仕事をしている中で、コロナ禍があり、皆さんそうだと思うんですけれど、本当に世界中どこの人種、性別、様々なこと関係なく国籍関係なくみんながその貧困、貧富の差も全く関係なく、みんなが何のために生きているんだろうとか、なんでこの仕事をしているんだろうっていうそのなんか自分の本質、生まれ持った、これ逆を返せばこれがしたくて生まれてきたんだっていうところにすごくこう立ち帰るきっかけになった方も多くいらっしゃるんではないかなと、今振り返ればすごく思うんです。私もコロナのことがきっかけで、この高知で活動ずっとされているNPO地球のこどものメンバーのみんなと出会いまして、この地球のこどもの代表されている方がすごく仲良しなんですけれども。小笠原まきさんと言って全国のあの結構ホスピタルアートでは知ってる方も多いと思うんですけど、たくさんの総合病院とか大きな病院さん、それから小さな個人院さんも含めて壁画を描かれたり、そのホスピタルアートを通じていろんなものをこうお届けされているっていうボランティアもされたりしている方なんです。まきさんがコロナの時に「桃ちゃんよかったら一緒に。まあ、暇でしょ。」と。「何にも今仕事ない

特別講演「安藤桃子×森合音」トークセッション　～すべてのイノチにやさしいwave～

やろ」って言われて、まさにそうで、貯金残高も2,000円を切って。もうこれはもうなんか高知におって良かったって今は言えますけれども。山に行ってちょっと山菜をいただいたり、そういう風にしながらも、経済的なことも本当にもう一回見つめ直すような感じで。で、そんな中で声をかけていただいて。こういった時だからこそ本当に助け合いたい、いろんなもの届けさせていただきたいっていうところで支援にちょっと加わりました。

そこからやっぱり映画を通じて自分のこの持って生まれたやりたいことにつながって皆さんにお届けできることはないかなっていうのを考えて、メンバーに是非私入れて欲しいんだっていうお話をして。その職業とか肩書きとか全部脱いだ時に、もっと言ったらなんか自分から映画監督っていうのが剥がされた時に人としてどういう風に生きていきたいかなっていうところ、どういう風にこれから先歩んでいきたいかな、何のためにやってるかなっていうことに立ち返った時に、このホスピタルアートと、その命なくしては私たち本当に風邪ひとつひいただけで、それまでもう「絶好調やる気満々」って言っていても、ちょっと頭痛がしただけで「ああなんかできないかも」とか、すっごい楽しみにしていたデートも「もう残念」みたいになっちゃうじゃないですか。本当にこの命、健康からだっていうところあってこそだなっていうことも含めて、映画を通じたこういったボランティア活動、映画が逆に言ったら何がこの世界にできるのかなって、映画の本質ってものを通じて決してその映画監督を育てるとかではなくて、いろんな子どもたちの支援なんですけれども、映画のワークショップを行って映画作りを子どもたちとしていくことで彼らの中にある元々持っている素晴らしい種、これを持って生まれたんだ、みんなが素晴らしいっていう、そこに出会ってもらいたい。そういう力が映画の現場にはあるっていうことを私は知っているので、それをこういった、今写真で見ていただいている映画のワークショップでお届けさせていただいています。

そんな中で映画を通じて持って生まれた才能とか命というもの、それに出会って欲しいっていうことがあるんですけれども。それこそそれを気づかせてくれたホスピタルアートっていう、私それまで全然その世界、まきさんに出会うまで知らなかったです。だけど、そうですよね。心身健康で幸せ。両方にやっぱりその癒しっていうものが必要っていうことで。今、医療の世界にたくさんのアートを取り込んで、それが実際エビデンスもたくさん出ているっていうことを知って、ああこれはなんかその逆も、例えば映画館を作るんであれば映画館がどうしたら命に優しい映画館かなっていうところを初めて考えるようになったっていう。そういうすごい大きな出会いだったんです。その中で本当に先駆者、パイオニア的存在が、この今日となりに座られている森さんで。ここから先は私ではなくて森さんに是非自己紹介をしていただ

こうと思うんですけれど。大好きな森さんです。

森　はい、ありがとうございます。私も桃子さんは大好きです。なんかあの表現の形は違うんですけど、求めてるものがすごく近くて。夏見先生からこのお話をいただいた時に、夏見先生が思われてることと私が日々思ってることと桃子さんが思ってること。それが、先生はお医者さんだし、桃子さんは映画監督で私は写真家だったりアートディレクターっていう役目なんですけれども。望んでいるのが分断を超えて繋がっていく、今まで自分の専門性の中だけにいてそこで知ったように思っていた世界が、違う分野の人と話すことによって本当に広がっていくっていう体験を今回もさせていただきましたし、私は医療現場で医療とアートって言うと本当に関係ないよってよく思われるんですね。最初、病院でアートって言うと多くの人が「アート、そんな才能のある人」「そんな、私才能ないです、関係ないです」っていう風によけられるか、もしくは、「この医療現場でそんなアートなんてチャラチャラしたものいりません」っていう風にこう捨てられるか、奉られるかでどっちにしても遠いとこに行ってしまうんですね。でも私が病院の中で一番大切だって思ってるのは、その一人の命、一人の人として向き合うこと。それがアーティストだろうが医療者だろうが関係なく、まずひとつの命として、いま桃子さんが何度も命っていう話をされましたけど。命として向き合ってその後に専門性が来るっていう、そういうやっぱり順番があるような気がして。特に本当、コロナ禍以降とても多くの医療現場からのオファーが増えています。これまでは、アートサイドから「アートはあのいいんですよ」っていう風に、そういう動きは今までもあったんですけど。いま変化として感じているのは、お医者さんの方から一緒に何かしよう、もっと何か医療が広がる気がするっていう風に言っていただくことも増えてきました。

安藤　はい。森さんとの出会いはNHKの番組……ねぇ。

森　そうですね。「あがるアート会議」でしたかね。

安藤　そう！「あがるアート会議」。

森　NHKで、はい、会いましたね。

安藤　はい、そういった番組がありまして、そのとき初めて、それこそ香川の善通寺の大きな病院でずっとアートディレクターをされています。アートディレクターが存在する総合病院って他に日本でありますか。

森　あ、そうですね、筑波大学とかね、いろんな大学さんが病院と一緒に入ってる、そういう、もちろん個人病院さんもあったりするんですけど。こういう国立病院機構の中ではまだこういう職業としては成り立っていないですし、ほとんどびっくりされますよね。何？毎日絵描いてるんですか？みたいに言われて。そんなことないんですよっていうところからスタートなんですけど。

安藤　ね、そうなんですよ。それが私も最初、こう海外が長かったので、イギリスに私留学していて、イギリスではすごくホスピタルアートってもうメジャーというか、なくてはならないっていう存在で、確かイギリスは結構データ取ってね、エビデンスとか取って、すごい活用したりもしている国なんですけど。日本では本当に「え？何？」っていう全然なんかわからない、繋がらないっていうぐらいだったんですね、やっぱり特にコロナ前とか。そんな中でアートディレクターが、大きな病院に、医療従事者1,000人ぐらいいるところに、こうなんかアートディレクターが入ったって、すごいことだぁって、こう革新的だって、思った印象があるんですけど。森さんは、どういうなんていうですか、何をしようって。アートって言ってもね、やっぱり結構絵を描けて、あとこの部屋が

ねアート、ホスピタルアートといって絵を描けたらいいかなとか、あのデザインですかとか色々聞かれると思うんですけども。どういったところを大事にアートディレクターとしてされているのかっていうのを是非改めて。

森　はい。私自身が本当に芸術によって救われたっていう体験がありまして。自分自身が本当に辛い思いをした時にその心の痛みですね、体の痛みは痛かったらお医者さんに治してもらったり、精神科でそういう治される方も、治してくださる先生もいらっしゃるんですけど。私がその一番自分の辛い体験、まあ20数年前に夫を突然死で亡くして。その時に、体は前の日と全く違わない。

安藤　うんうんうん。

森　けれども心はもう死んでいるっていうような体験をして。その時に、このアート、自分がこの思っていること、この誰にも言えない内側にある思いをなんか吐き出したいっていうか、そこで写真を撮ったり文章を書いたりして。それを発表することていうか、それを見ていただくことによって自分以外の人にその自分の内側を分かってもらえるっていう。なんか正解も不正解もなくて、自分が今辛いんだ苦しいんだっていうことを切実に表現する場所がアートっていうフィールドにあったんですよね。で、私はその体験が自分の中であったので、病院という本当に命と向き合う場所にこそそういう体の治療、精神科の治療ではない、もっとなんか違う形の魂のケアみたいなものが、私はアートによって救われたので、そういうものが病院の中にあったらいいんじゃないかっていう思いで、今はNPOアーツプロジェクトていう代表してるんですけど、そこのメンバーに参加することになったわけなんですね。だからアートが魂をケアしてくれると思ってるんです。

安藤　善通寺のこどもとおとなの医療センター、行かれたことある方？　病院はなんかきっかけないとだと思いますけど、あります？

藤井　あります。

安藤　どうでした？

藤井　病院って言ったら、自分が病気になった時であったとしてもお見舞いに行く時であったとしてもなんていうんでしょう、先ほど安藤さんもおっしゃってましたけど、健康な時って基本行くことがない。

安藤　うんうん。

藤井　でも病院に行くと別に健康でお見舞いに行ってるはずなのになんかこっちも心が重くなることってやっぱりあるんですけど。そこでこう優しい気持ちに触れられるっていうと、なんて言うんでしょうね、この重さがちょっとでも軽くなる気はします。

安藤　いやそうなんですよね。そうか。そう体重が増えてるわけでもないしね。

藤井　そうです。

安藤　あれなんですけど、本当に

藤井　心、心の重さがちょっと変わるっていう。

安藤　うん、病は気からって言いますよね。

藤井　言います。

安藤　昔の方はね。夏見先生どう感じられます？　ホスピタルアート。

夏見　ホスピタルアート、なかなか本当に初めて聞いた時は分からなくて。今はいろんな、森さんの本とかをね見ましたので大体イメージ分かるんですけども。ホスピタルアート、今の私の理解はホスピタルでなくてもアートが必要だと。

安藤　うんうんうん。

夏見　心にアートが必要な、そういうイメージがあるんですね。

安藤　うんうん。

夏見　アートっていうのはただ芸術とかなんかそういうことじゃなくて人の心にアートがいる。そういう意味で興味でるんですね。で、今日多分こ

の後映像も見れると思うんですけども、映像を見ると、ああそういうことだという風に感じると思います。もしあれだったらまたちょっと映像を通して皆さんに理解していただこうかなと思いますけどね。

安藤　うん、そうですよね。

夏見　なかなか言葉ではね。

安藤　先生、今おっしゃられたことで、ああそういえばと思い出したんですけど。まさに、その絵の中にアートがあるんではなくって、心見る人の中にアートがあると。本当にそうだなと。絵は飾ってあるだけだったらただのモノで、そこにただ描かれたモノがある。そこにもちろんアーティストの思いがあれ何がのっかっていようが見る人がいなかったらモノ。だけど、見る人の中で出てくるものが「ああ、綺麗」とか「ああ、なんか不穏」とか「うわぁ」でも何でもそこにこそアートがっていうことは、私たちみんなそのアートっていうか表現する感性っていうものはみんな生まれ持っているものだなっていうのは、それをこう引き出してくれる存在が病院の中に散りばめられてるっていうような。

森　そうですね、ありがとうございます。本当にそうだと思います。アートていうのは一方通行ではなくて、誰かが何かを切実に表現するとそれに対してやっぱり返ってくるものがある。その中でだんだん生まれてくるというか。なんか一人ではできないんですね、アートって。桃子さんも映画監督されていらっしゃいますけど、いつもみんなの力が必要なんだっておっしゃるじゃないですか。それと同じで本当に病院も病院作り、病院っていういい病院作ろうって思うとアーティストだけではなくて医療者の方とかそれから患者さんとかそのご家族とか地域の方とかみんなの力が必要で、そういう思いが集まった祈りのような、みんなが幸せになってほしいと祈りが集まったのが病院っていう形なんだと私は思っているんです。

安藤　特に切実ですよね。病院に行くと本当に人って、こう「どうか！」っていう気もすごい切実なやっぱり思いがたくさん溢れてる場所だなって。だからこそすごく感じるっていうのも改めてね、すごく思うなっていうのはありますね。

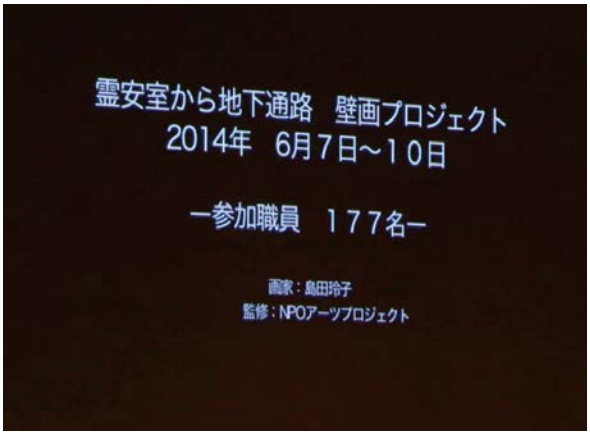
森　そうですね。またね、美術館に行くっていうものもアート体験の素晴らしい体験な。今日の瀬戸芸とかね、あって。そういうとこ、行ってみたい、新しい自分が知らない世界見てみたいってこれもアート体験なんですけれども、そういう元気な時だけではなくて、本当に気持ちが落ち込んでもう生きてどうやって生きていくかわからないっていうときこそ、なんかそのアートの持っている力がその人をこう支えたり誰かの優しいちょっとした思いに触れることで、「あ、もう１回なんか頑張ってみようかな」と思えるとか、そういそういう体験が病院の中でも起こってほしいなっていう思いでいろんなプロジェクトを、もう12年目ですかね、はい、重ねています。

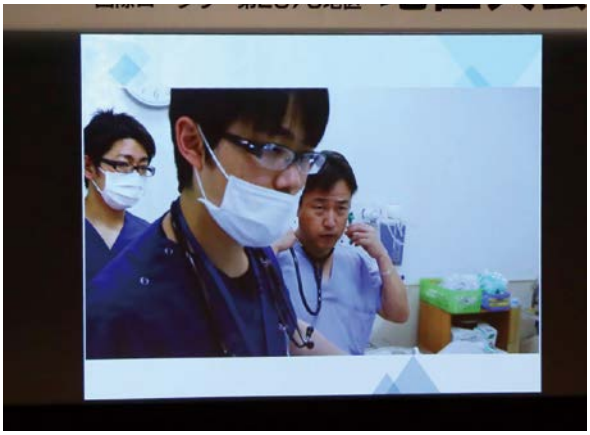
安藤　もういっこ思い出したことがあって。医療に関わられる方がおっしゃって、「そうだな」って。私は医療関係者じゃないから、そこは分からなかったけれども、また多分あの病を経験した方っていうのもそうだと思うんですけど、病を診るんではないと。病を診るんじゃなくって、その先にどうなりたいとかその自分の中にある幸せとか、

そのまさにアートが引き出してくれるそういうワクワクするとか、どんなに自分の体とか心身に不調があっても、そういった心っていうものには変わりはないからそこを見ていくと病っていうのは治癒していくっていう。いいイメージっていうところに元々の元気って、元の気に戻っていくって思うんだっていうことを伺った時に、「はあぁぁ」って、「やっぱりすごい」、そこばっかり見ちゃう、私も頭痛くなって「頭痛い、頭痛い、頭痛い、痛い痛い痛い痛い痛い」だけど、「あぁそうだよな」って。それはもうプロだからこそ言えることだなと思ったんですけれども。すごい効果があるなと思います。

森　もしよろしかったら、ひとつ。さっき夏見先生おっしゃってくださったんですけど、言葉で言って伝わる部分と映像を見ていただいて、実際に見ていただくとまた伝わり方が違うと思いますので、１つプロジェクトのスライドショーをご用意してまいりましたのでそちらを流していただけますか。はい。

森　このプロジェクト「青い花」をみんな職員で書いた後にあの当時のもう10年以上前になりますけど副看護部長さんから電話がかかってきて、「あの森さん、今日その通路をね、亡くなったお子さんを抱っこしてお母さんが歩いていかれてたその時に、あの青い花の横に書いてあるイニシャルに気づかれて、無数のイニシャルを見て、「これ皆さんで描いてくれたんですか」と聞かれました」って。「それでスタッフが「そうです心を込めて描きました」って言ったら、そのお母さんが「ありがとう、この子天国へ行けます」って言ってくれた」って。それを言ってる副看護部長さんが電話口でわんわん泣いてたんですよ。私それをあの見た時に、あぁそうかって、辛かったのは患者さんと患者さんのご家族だけじゃなく、医療スタッフもずっと辛かったんだって。だからその思





いを表現できずに、ずっとずっと一人でその痛みに耐えていたんだなって思うと、もう胸がいっぱいになって。それ以来みんな持ってるんだと、痛いのは患者さんとご家族さんだけじゃなくて、実は医療者も辛かったんだだから、みんなが痛くないように、本当に医療スタッフが痛くないようにしなければ、本当に患者さんの一番身近でサポートするのは医療スタッフなので、その人たちの痛みもちゃんと見ていこうと、この10年前にすごい気づかされたプロジェクトなんですよね。

安藤　私もこの話を伺った時に、あの実際そこもあの番組でも伺わせていただいたりして、ものすごくもう胸が打たれまして、映画監督なのでその時も色々こうイメージが浮かんできたんですね。どういった気持ちだったかなって、どんな心でみんな一つ一つ書かれたかなって。でも最後、本当に印象的だったのが、森さんもまたそこで働かれる方々の言葉でもあったんですけど、やっぱり亡くなってしまうとその後、なす術が病院って意外とないってことを私知りまして。そこから先、本当だったらそれこそ、花道のように命を最後まで丁寧に丁寧に送り出してあげたい、だけど治療は終わった、その後何にもない地下の寒々しい廊下を歩いて、やっぱりそうやってご家族が歩いて出ていくっていう辛さを、やっぱり医療従事者の方々の方が、本当はみんなで一つ一つ丁寧に「お疲れ様ありがとう」って向き合ってる方々だからこそ、そうして花道を送り出したいのにっていう、もう本当に天国に行けますって、何よりそこからトンネル抜けたように、そこから地下、ただの地下通路が花道ができたことで、地下駐車場から出る先のこの日の光っていうのが、本当に天国に、また光に向かってこの命が帰っていくっていう風に、私はこう見えてすごく印象的でしたね。

森　ありがとうございます。そう桃子さんもそうやって本当に言ってくださって。私も、そのように見てくださったら、本当にあの描いた人たちの思いが昇華されるなって。そういう思いで少しでもその痛みが柔らぐようにと思って、みんなで描いてるので、そういう風に初めて見に来てくださった桃子さん、感じてくださったことを、みんなで喜びました。だから本当に喜びって循環するし、このプロジェクトが終わった後に、お医者さんがわざわざ私のとこに来てくださって、「森さん」って、さっきも桃子さん言ってくださったけど、「医療スタッフっていうのは、患者さんが亡くなるまではなす術がある。勉強してきた知恵とか手技を使って。でも一旦死っていうものを前にすると、もう何も言葉が出てこない。なんて声かけていいかわからない。もちろん医療スタッフのせいではないんだけれども、もう自分たちがもっとできなかったか、なんでこうなったかって、すごく自分を責めてしまう。でもこうやって青い花を描かせてもらうことによって、死の向こうにも思いを届けることができる」それにありがとうって言ってきてくださったんです。その言葉が私はすごく嬉しくて。アートはできるんだ、何もできないんじゃなくて、ちゃんとできることがあるんだ。本当にそういう小さな体験が、あのアートのいい居場所を病院の中に作ってくださったなと思っています。

安藤　うんうん、もうその一厘の力たるや、やっぱりそこに表すっていう、一個表すっていうことは、そこから永遠に響き続けていくってやっぱり思います。あの映画もね、千年残るとか大げさんじゃなく本当に言われていたり、いろんな人の記憶の中に派生してずっと響き続けていくものだと思うんですけども、本当にその通りだなって。その一つがずっといろんな方の胸に入っていって響き続けていくっていう。

藤井　私もその先ほどの映像を見ていて思ったんですが、もう誰一人、それこそもう生きている方

特別講演「安藤桃子×森合音」トークセッション　～すべてのイノチにやさしいwave～

も亡くなれた方も誰一人取り残さない。なんて言うんでしょうか、包み込むような優しさもあるし、その一方でアートの強さみたいなのも感じました。絶対に誰かを色々な意味で救いたいっていうのが根底にあるんだなって感じました。

森　ありがとうございます。本当に祈り、それこそが祈りだと思います。いつも桃子さんも祈ろうって言ってね、もう困った時は祈ろう。自分たちの今日も、２人、実は緊張しいなんです。２人とも出かけで、「どうする？緊張してきた」みたいな、でもそうだ大丈夫私たちは祈ればいいって。まだ祈りっていうのはエビデンスもないし、それこそまだそれは怪しいものだって思われるかもしれないんですけど、私たちはまだまだ分かってないことの中で実は生きていて、自分でもベストは尽くすけれども、それを超えた、人知を超えたものが流れているっていうことを意識するっていうこともすごく大事で、本当にそういう意味では祈る力っていうのは実はすごく強いんじゃないかなって。今藤井さん言ってくださったみたいに、本当に強さっていうのは、その何か自分を超えたものに対してすがる。それは別に何か一つの象徴としての神とかではなくて、大自然のまだまだ解明されてない、春には桜を咲かせ、冬になったら葉っぱが枯れて、それがまた栄養になってっていう循環、大いなる命の循環があるよっていうことを、一番思い出してほしいのが実は病院っていう場所

かなって思うんですよ。

安藤　うんそうですよね。私、職業柄すぐ色々連想するんですけど、海、さっきもここからね、本当に美しい海が見えましたけど、泳ぐときって、もがくと溺れますよね。本当にあの身を委ねるみたいな感じですかね、時にね。あとここまでやり切った後は、もう委ねようみたいな。四国の中に、私は四国出身じゃないので東京から来て、そういう大らかさと大きさを皆さんの中にも感じたりしていますね。そんな感じかな。

森　夏見先生もね、場所の力っていうか、この四国のお話してた時に、やっぱり四国独特の文化とかエネルギー、それは空海さんの八十八ヶ所にも通じるような祈り、その人の心のケアとか、そういうところでお話を、共通点がたくさんあるなと思いながらなんですけど。

夏見　場所っていうよりも何でしょうね、やっぱり思いを持つ人たちが、そこに地域として存在すればそうなるような気がするんですね。今四国八十八ヶ所とお話しされましたけど、やはり文化的とか歴史的に、宗教的な願いを持つ人がいる地域には、どうしてもそういうアイデンティティのような何かができるような気がしますね。だから北海道だから沖縄とかというよりも、やはり人を思う気持ち(を持つ人)がたくさんいる地域は、やっぱりそういう社会になるんだろうという風に、ずっと色々全国を見て今は思いましたね。

安藤　そうですよね。八十八ヶ所、私は東京から移住したので結構衝撃的だったんですね。高知は特に冗談抜きで私が移住した当初、村の家のドアが全部開いてる。いつでもなんかそのお祭りの時はどの家に入って宴会をしてもいいと、旅行者の人もどうぞみたいな、で本当になんていうか、分かち合い文化というか自分もみんなも嬉しいみたいな。皿鉢料理を囲んで返杯して、とにかく飲んで飲んで、みんなでその自分も人もこう他人じゃ

ないっていうような、そういう繋がりの中でやっぱり生きている。それが国籍が違えど関係ないっていう。そういう気質を初めて四国に来て高知に行って、それをすごく強く感じて、びっくりだらけのこの移住十年間だったんです。それが面白くって、でも今思うと今のこれからの先の社会っていうのは特にそれが必要じゃないかと。大きく分けたら本当二つしかないと思っていて、「自分と人は別である」っていう、関係ないっていうか、別々の存在であるって思うか、「自分も相手も同じで、この繋がりの中で生きていく」かって、どっちかと。私はやっぱ繋がりの中でその方が嬉しいし優しいし幸せだなって思うので、いつもそれはね意識していて、なんか、アって思ったことがあっても、本当に、でもこれはなんかこう「繋がっちゅがよ」ねってなんか「みんな大きな家族やき」じゃないですけど、そこの意識はすごく変わりましたね。大きく、都会に行ったらやっぱりこう分けて考えるっていう。あとヨーロッパとかはすごくそういう考えもね、個人主義だったりもしたので、まさにそこが逆転して、こっちが自然に感じるなって。

藤井　人と人が、まさに人を呼んでどんどん縁が広がっていくような感じが、お話を伺っててしまします。

森　うん、本当そうですよね。あの個人主義がかっこよく見えるような一面もあるんですけど、もちろん個がしっかり表現していくっていうことに慣れていくのも、とても大事だと思うんですけど、本当に日本人て、和の精神というかま聖徳太子の時からそうですけど、なんかこう１人じゃない、力を合わせることによって見たことない世界を一緒に見ることができる。で、誰か一人のリーダーの見てる世界にみんなが従うっていう、そういう仕組みではもうなくなってきてるような気がして。病院でも、今までだったらもう院長先生トップで、命令系統がちゃんとしててってなってんですけど、今のうちの院長先生三代目なんですけど、アートを入れる理由は、コミュニケーションの活性化だと、セクショナリズムの強いお医者さん看護師さん事務部あの検査課っていう、そういうどうしてもセクショナリズムが強い病院の縦割りを横につなぐ、そういうコミュニケーションを活性化するものとして、アートにやって欲しいって、もう明確に言ってくださっていて。本当にきっとその分断を超えて、和の精神で一緒に医療を考えていくっていう時代になってきてるような気が。

安藤　あれだねぇ、縦が、だからそうだよ。今色々世の中色々どこもかしこもざわざわしていますけれども、縦が悪いわけではないってことは、今そう縦と横がって織りなされていくあの有名な曲もありますけれども、中島みゆきさんの本当にその縦横が両方あって織りなされて一つのタペストリーになるっていう。映画をね、やっているとすごく実感するんですけど、みんな監督が一番偉いんだっていう時代ありました。もちろん監督のこと絶対って、それはリーダーシップとしては必要です。だから盾と横でリーダーいない方がいいっていうことではなくって。そう考えていくと全員が本当にあの映画の現場って一つの小さな社会の縮図だといつも思っているんですね。映画監督がいたら撮影がいてそれから俳優さんがいて録音部もいて衣装さんもいて、それぞれのセクションがなくてはならなくて一つのシナリオ、これバイブルって私たち言いますけども、本当に聖書のようにこれに向かって絶対的にこのストーリーを描いていくって、一つ心志しを束にして一丸となていく、だからそれぞれがこう柱で、鬼滅の刃じゃないですけども、役があるというかお役があってそこがまとまるっていう、でこれがね子どもに伝えたくって。やっぱりどうしても今の教育だとち

ょっと飛び抜けたりとか、逆にちょっとこの子はここが全然追いつかないなって、デコボコがあるのに同じようにってどうしてもやりがち。この強調性学ぶのは社会に向けて大事だと思うんですけど。だけどそういった中でこの映画のワークショップしてあげると、本当に柱が、全然これができなくてダメだって思われてた子どもが、実はこんなところに隠れた才能があったっていうのが、毎回本当にボンボンボンボンこう開いていくので、そういうこともあってやってるんですけど、医療の現場でも同じようなような気がします。

森　桃子さんがいつもあの一番番大切にしてらっしゃるのがね、リーダーに従うっていうんじゃなくて、みんなが本当にそれぞれに役割、映画監督の桃子さんはもちろんそれが仕事なんだけど、実は調整をするんだよって、一人一人がどんな役目があのあるかっていうか、この人の特性っていうのを尊重しながら映画作りしていく。そういうお話を聞いた時に、それは映画作りだけでなく病院作りだけでなく、家族でも多分そうで、お父さんは昔すごいお父さん偉くてお父さんの言う通りっていう時代もあったと思うんですけども、本当時代変わってきてお母さんも働くし、お父さんも育児してもいいし、子どもにも子どもの考え方があるしそれを尊重して、やっぱりそこを分断を超えていくには対話。今日もそうですけど違う分野の人と話をしてあそう見えるんだって。病院の中

ってすごい顕著で、検査官の人がどんなことしてるか事務部の人が全然知らなかったりするんですよ。看護師さんがどういうことしてるか知らない。違う部署の人はもう全然。もうそのルールは私にはよくわかりませんみたいなことが、リハビリの人から見たらそう見えたりとか、でも知らないじゃなくて、知ろうとしていくような空気が、うちはアートをそうやって入れてくださるおかげで、あのみんながアートに関してはフラットなんですね。院長先生であっても同じアートの壁画一人。さっきも映ってたんですけど、実は院長が10年前にはあの院長ではなかったんですけど、そういう風にアートっていうのはいろんな肩書きやその社会の役割をとっ払って、ただの個として、多分も桃子さんの映画作りもみんな個としてると思うんですよ。成績いい子とか悪い子とかじゃなくて、足が早い子もいれば、絵がうまい子もいれば、あなたピアノ得意よねとか、そういう個々をそれぞれをみんながお互い知って、その人の特性を尊重しながらチームで一つの何かを作っていく。これは家族も社会も一緒っていう風に思いますね。

安藤　そうですね、特に映画の現場だとマニアックなので、やっぱり録音部さんの、もうずっと聞くに徹する仕事じゃないですか。で撮影部って言ったらもう絵作りっていう、だから余計に顕著に分かりやすいっていうのも象徴的で、録音部やれって言わでも絶対私無理だなみたいな。お互いにそこをまあのや素晴らしいなって思って、なくてはならないなって思える存在同士になって、でも同じとこに向かうっていう心一つにっていうことがあるんですけど、そのワークショップで言うと、大人だと一月も二月もかかることが、子どもは本当に軽がると楽しむっていう、この最も大事なキーワード、いつも教えられるんですけど、ワクワクしているので問題が問題にならないっていうね。あと自分たちでね選ぶんです。でこれもす

ごく社会において大事だと思ってて、やらされてることってしんどいですよ。私も全然得意じゃないことをですね、やれと言われてもどんなに努力してもストレスが溜まって、全然うまくなれません。だけど好きなことだったら苦しいことも「いや大好きやき頑張ろう」ってなって、乗り越えられるって。シンプルなことをワークショップでは３日間でシナリオから子どもたちが全部やるんですけど、最後完成して上映に至るまで。でさらにその地域の、ちょっとねこれは共通点があるから、ちょっと一旦どんな内容かお話ししたいなと思っているんですけど、その地域最後、その子どもたちが暮らす地域の皆さんにと一緒に上映会をして、見てこう完成っていうところまでを三日間でやるんです。まずその子どもたちがシナリオ作る段階でテーマだけ与えます。例えば10年後の私とか、なんか大好きとか何でもいいんです。そうするとそこからやっぱり子どもたちは自分たちの地元のことをすごくリサーチをし始めて、今までに会って話さなかった人とか、ちょっとこう関係性が薄いような地域のおじいちゃんおばあちゃんとか、そういうところと話したりインタビューして、そうすると大人も過疎化が進んでて落ち込んでて、大人からするともうこっから先は未来がない、どうしたら観光が成功するじゃろうかって言ってる。ところが、子どもに「いやちょっと待てよ、いいことといいことなんじゃろう、あこんなことがあった、あんなことがあった」で子どもからしたら「わぁそれすごいね」とか「楽しいね」って言われて。え、「そんなにすごいが」みたいになって、こうお互いに新しい気づきがあって、その中で子どもたちの今はみんなもうほらアニメも時間も空間も超えていくタイムリープものとかなんて言うんですか、その昭和では考えられないような、もうなんか世界は一つみたいな感覚で、またシナリオを書くんですよね。小さな市町村とかでもでそれを今度はやりたい。この役割って、ここが大事なんですけど、大体12人ぐらい子どもたちで一つのグループチームなんですけど、何やりたい、監督やりたい子とか、じゃあ俳優やりたい子とか色々言うんです。カメラとか不思議なことにこれをどの学校でどんなクラスでやっても、この喋らない子がいるとかいろんなことがあっても、みんな必ず入って手上げる。きちっとそこにはまるんです。国は10年間このワークショップを先駆者としてやってきて、今一緒にパートナーシップ結んでくださっている方たちの10年間の経験でも、それを福島でやっても他の県でやっても同じようにぴったり、これがやりたいって出てくるんですよね。でその中でやっぱり自分がこれっていうポジションに子どもがカチッとはまって、それをまたそのプロから教えてもらうと、どんどん見えなかった学校教育の中では見えなかった才能、すごく大なしくて喋れない女の子がいて学校でも喋らない、何か問題があるんじゃないか、病院に行った方がいいんじゃないか。すごい色々言われてました。だけど、その子は録音部に手をあげ、で録音部でこういざこういう役割だよって言ってみると、ただ単にものすごく聞くことにたけてた。人の話を聞いてそれが大好きで、それをこうしっかりと議事録取ったりそれでそれがこう自分でやり始めると、今度発言もするようになって、すごい変化があるんですよね。やんちゃの男の子もすごく変わっていったりと、そういった子どもの中には元々あるもの、必ずみんな誰しも持って生まれた才能と、これっていうピカピカ光るものがあるんだけど、色々なんかわかんないけど曇ってきちゃって違うものになろうとしたり、進められたことに行こうとして、ちょっとずれてるだけで、これだよってはまるとパーンって花が本当にみるみる咲いていくっていう、本当そこにあるお花のようにね色も自然の中にはいろんな姿形で美しいっ

ていう、このなんかこれこが調和だなって思うんです。そういった中であの描いていく映画っていうのは、何にもトラブルがなくて、トラブルがトラブルじゃなく、みんなの才能でさらにその先に超えていける、見たことのない先にたどり着くことができるっていう、これで私は思うんです。これが本当に世界を知ってる世界以上のもっとこうなりたいっていう以上の結果を私たちは招くことが、引き出すことができる。逆を言ったら知っていることなんだ。みんなの胸の中に不幸になりたい人なんか一人もいないから。

森　幸せなりたい、分かってますよね。

安藤　そう味噌汁飲んで幸せ。それをもうしみる～で生きて、それをまた表すみたいな。地域の人たちにも子どもたちからそれがこう広がっていって、また作品は残っていくので記録としても地域一体となっていくっていう、そのなんか地域の自場作りっていうのもできるっていうことを感じてて、それがね私あのシンクロしたんですよ（森さんと）。地域が病院、ホスピタルからやっぱりすごい広がってらっしゃるっていうことで。

森　今も桃子さん言ってくださったその通りで、なんかやっぱりも桃子さんがそのスタッフたちとね、プロのスタッフと一緒に何でも表現していいんだよって、正解も間違いもないよって、ありのままの自分がしたいこと言ってみって、そういう安心できる場があったら子どもって言うと思うんですよ。こうじゃなきゃいけない、よくできないといけないっていう物差しだけだと、自分はできないから言わない方がいいって。そうやって本当は自分の内側にちゃんと輝くものがあるのに人と比べて自分は劣っている、だから表現しちゃだめだっていう風に思ってる子どもさんたちでも、大人もそうかもしれませんけど上手じゃないとダメってじゃないよって。皆さんしたいことなら言ってもいいんだよって、で言ってあの同じカメラ２人したいって言ったら２人やってもいいよって、いうかもしくはどっちがあの半分こするとか、そ

この過程の中にすごく大事な物語があるじゃないですか。実は映画っていう作品の前に多分その過程こそにもうすでに価値があるっていう風に、今のお話聞いてすごく感じましたね。

安藤　ありがとうございます。

夏見　もう一つ映像があったですよね、あれちょっと見てもらいましょう。

森　わかりました。繋がってくると思います。じゃあもう１本のスライドを流してください。

夏見　ありがとうございました。最後のこの映像が伝えたい全てですね。幸せを願う人が何かを行動すると、それが広がっていく。そして社会が幸せになっていく。ですからやっぱり皆さんここに、今日安藤さんがリーダーっていう言葉を使われました。リーダーがどういう社会にしたいんだっていうことが、ここにいらっしゃるみんなリーダーですから、繋がればきっとこの地域は、この社会は良くなると、そういう思いで一人一人が小さな行動をしていただければ、必ず社会は変わると信じております。今日本当に安藤さん、森さん、広い話や深い話色々聞かせていただきましてありがとうございました。もう一度大な拍手をお願いいたします。

ありがとうございます。それとあの今日このうちわ持ってますか？　これは見えないかもしれませんけど蝶の形、今日の思い出にしてもって帰って、これを見るとやっぱり何かすると変わるんだなっていう思い出に、最後に皆さんで一緒にこのうちわを振って！

安藤　ガバナーその前に、皆さんにもう１個お土産がありまして、種ちゃんが今日入っていると思います。これ実は私が高知の子どもたちと一緒に種取りをした育て取ったトゥルシーというインドの方の植物お花なんですけど、向こうではもう女神様だって言われてるぐらいどこの家庭でも育てられてて、洋名でホーリーバジルって多分聞いたことあると思います。すごくいい香りで、この種が本当に家族に幸せを呼ぶ、ヒマラヤとかネパールとかの方では植えると家庭が本当に円満になるよっていうことで、今回皆様と一緒にこれを分かち合って。すごい小さい種さんなんですけど、大切に採取させてもらったので、皆さんの本当にこう幸せをどんどん広げていこうってことで、育ててみてください。これを、そうですね、パタパタ幸せの香りを広げてください。

夏見　はい。じゃあお二人に花束をお渡ししますので、花束と皆様はうちわを振りながら、「僕たちも頑張るぞ、私も頑張るぞ」ってやりましょう。幸せウェーブを。

司会　さあ、それではここで安藤様、森様に花束を贈呈したいと思います。素敵なお話ありがとうございました。是非今日そのプレゼントでいただいた種を皆さん各自分のお庭に植えてですね。

夏見　絶対見えないと思うんですが、これ蝶のブ

特別講演「安藤桃子×森合音」トークセッション　～すべてのイノチにやさしいwave～

ローチ。ロータリーのブローチなんです。ちっちゃなロータリーのマークが入ってんです。これを桃子さんにピンクを、森さんに白をプレゼントします。これからもお二人には是非ロータリーに協力してしていただきたいという思いがあります。

安藤　ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

夏見　じゃあ皆さん拍手とうちわで感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

司会　今一度大きな拍手をお願いいたします。本当にありがとうございました。これからも素敵な繋がりを大切に、また是非お越しください。ありがとうございました。

是非皆さんお家で種を植えて大きくなったら、四国のいろんなところに出てくると思うので、それもに香りも楽しんでいただきたいと思います。本当にお二人ありがとうございました。安藤桃子さん、森合音さんでした。ありがとうございました。

ロータリー財団奨学生 紹介・挨拶

ロータリー財団委員会　委員長
赤松　昭信（高松北RC）

ロータリー財団委員長の赤松でございます。今日は、笹岡様にお話をいただきます。笹岡三千雄様は、過去に第2670地区から1974年に、松山東RC推薦でロータリー財団奨学生としてアメリカのミシガン州立大学に留学、その後マサチューセッツ工科大学科学科を経て、大塚科学研究所へ入社、平成24年に定年退職し、現在は会社経営と、坂出東四国衛星クラブに所属して、私設奨学金としてエンドポリオ祈念ロータリー笹岡奨学基金を設けております。それでは笹岡三千雄さんにお話をしていただきます。

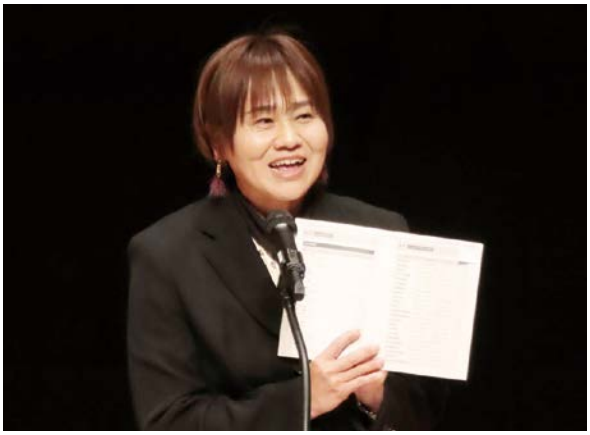
笹岡　三千雄

（坂出東四国ロータリー衛星クラブ）

皆さんこんにちは、今ご紹介にあずかりました笹岡でございます。今日はロータリーの学友会の件とそして衛星クラブの件を絡めてご報告させていただきます。私は1974年に松山東RCの推薦を得まして財団奨学生としてアメリカのミシガン州立大学に留学させていただきました。結果としてアメリカに６年間住みました。ミシガンに４年間そしてその後にボストンに２年間、その後大塚という会社に仕事が決まりましたので、日本に帰ってきましたけれども、実はその６年間住んだ時点で、どっちに住んでもいいやと、アメリカでも日本でもそんな感じではありましたけれども、ところが一旦帰ってきて日本に住み始めて、あの日本の赤ちょうちん文化に染まって、アメリカではそれ以降帰っておりません。

ただずっと今の私がいるのは財団の奨学金のおかげ、アメリカに留学させていただいたおかげと思って、どこかでお返しをしたいとずっと思い続けておりましたが、なかなかそういう機会がありませんでしたが、たまたま坂出東ロータリー衛生クラブができた時に、お誘いをいただいて、会員になりました。そしてこれでちょっと何とかお返しをできるなと思いまして、ずっと考えていたんですが、もう結構な歳になっておりまして、ある程度お金にも余裕ができてましたので、そうだ私から奨学金を出して四国に住んでる人あるいは四国出身の若い人に海外留学を経験してもらいたい、それが１つのお返しになるんじゃないかと考えまして、今は１年間に１人300万円を私の方から奨学金を出して、今４人目ですが決まっております。これによってやっとロータリーに多少のお返しができたと思っておりますが、１つだけ私心配なことがありまして、そうやって始めたのはいいんですが、応募者が少ないんです。変な条件つけてないんですよね、四国にいる人か四国出身の人というだけなんですが、応募者が少ない。これで今のこの日本の若い人たち、これで日本の将来どうなるんだろうなというのは、ちょっとだけ懸念しておりますが、なんとかそういう若い人をこれからも元気づけるようなことができるんであれば、何でもやっていきたいと思っております。本当にロータリーにはお世話になりました。これからできる限りのお返しはさせていただきます。どうもありがとうございました。

インターアクトクラブ 紹介・挨拶



インターアクト小委員会　委員長
阿部　真弓（今治RC）

今年度地区インターアクト小委員会委員長を仰せ使っております今治RCの阿部真弓と申します。どうぞよろしくお願いいたします。本日は頂いたお時間で地区内のインターアクトクラブの現状と活動についてご報告いたします。

皆様お手持ちのパンフレットですが、71ページをご覧いただきながらお聞きいただければと思います。インターアクトクラブの活動ですけども、ロータリークラブの支援のもと、青少年自身が計画を立案し実行する、実行力と自立性を重視しています。社会のニーズに合わせた奉仕活動や文化活動、そして青少年自身の成長を促す研修会などを幅広く行い、多様なプログラムを展開しております。インターアクトクラブは単に奉仕活動をするだけではなく、そこから得られる経験を通じて青少年がリーダーシップを磨き、自己成長を促す場でもあります。また国際的なネットワークを通じて、世界に羽いていき世界の青少年と交流し、相互関係を深めるえ機会も提供している活動を行っております。

次に、当地区のインターアクトクラブの現状をお伝えいたします。現在地区内には23のインターアクトクラブがあります。そして21のロータリークラブが提唱しております。地区内73クラブ中21クラブがインタークトクラブを提唱しておりまして、27％となっております。2024年７月12日に、高知西RC様が高知学芸中学高等学校インターアクトクラブをえ発足されました。これによりガバナーが年の行動計画の１つにございました、地区内のインターアクトクラブ新加盟１の目標に届くことができました。本当にご協力ありがとうございました。現状を県別で表しますと、現在の地区内のインターアクト校、香川は３校、そして徳島８校、高知４校、そして愛媛８校の計23個となっております。お手持ちのパンフレットでまた確認していただければと思います。

そして、インターアクト委員会の通年活動についてお話いたします。通年活動は２つあります。１つは６月に開催しております会長幹事研修会、そして２つ目は７月の月末か８月の第１週の土日に開催されます年次大会を各インターアクト校持ち回りで行っております。この２つの事業は毎年主管インターアクト校と提唱ロータリークラブ、そして地区インターアクト委員会が切磋琢磨しながら、協力しながら開催しております。特に主管インターアクト校になりますと、提唱ロータリークラブ様の連携にはとても目を見張るものがございまして、インターアクターそして顧問そしてロータリアンの結束が毎年強まっていることを、肌で感じております。今年度の主管クラクは松山中央高校インターアクトクラブとなっておりまして、提唱ロータリークラブ様は松山南RC様でした。今回の年次大会のテーマは「伝える心を育てよ、様々な言葉が生み出す豊かな社会を目指して」ということで、基調講演というスタイルを取らずに、演劇スキルを取り入れたコミュニケーション能力を向上という、ワークショップ形式で実施いたしました。インターアクターたちは、他のインターアクターとチームを作り、切磋琢磨しながら講師より与えられたお題にチャレンジしておりました。

講師を始め、関わる全ての方たちと各人が持っているコミュニケーション能力をふんだんに発揮しながら、学びの多い時間を過ごしたんじゃないかと思っております。そして今年度の実行委員長は松山南越智実行委員長でした。実行委員長の旗の元、松山南RCは会長を初め、会員様一丸となり事業を成功に納められました。森ガバナーノミニーも猛暑の中、何枚もタオルで汗を吹かれながら事業に参加されていたことを記憶しております。このようにたくさんの方たちの事業のご理解とご協力のおかげで、無事に終了することができました。この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

今後の活動では、地域社会の連携をさらに深めていき、インターアクトクラブの活動を地域に強いものに広げていきたいと思っております。また青少年が主体的に活動できるフィールドも整えていきたいと考えております。より多くのインターアクターたちが、インターアクトに入って良かったと感じる、魅力あるえ場となるように努めていきたいと思っております。

最後にインターアクトクラブの活動にご参加いただいている全ての皆様、そしてインターアクトクラブをご支援してくださっているロータリアン、提唱クラブの皆様に心より感謝申し上げます。本日はご清聴ありがとうございました

ローターアクトクラブ 紹介・挨拶

ローターアクト小委員会　委員長
田 中　　理（高松南RC）

皆さんこんにちは。今年度国際ロータリー第2670地区青少年委員会ローターアクト委員長を務めさせていただいております高松南RCの田中理と申します。本日は私の方からローターアクトの概要をご報告をさせていただきます。

この地区には５つのローターアクトクラブが存在しており、約130名のローターアクターがロータリーの奉仕の精神のもと、日々奉仕事業などの活動を行っております。愛媛県には松山ローターアクト、松山大学ローターアクト、新浜ローターアクトの３つクラブ、徳島県には徳島ローターアクト、そして香川県には香川大学ローターアクトが存在しております。ローターアクトクラブとは、リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら、社会で起きている様々な課題に斬新な解決策を見つけたいという意欲に溢れた、18歳以上の青少年のためのクラブです。ローターアクトクラブを提唱するロータリークラブは、パートナーとして協力しながら、ローターアクトクラブの指導と支援を行うこととなっております。2019年の規定審議会にて、今まで我々ロータリーと親子の関係であったローターアクトクラブが、兄弟の関係になりました。2022年からは人頭分担金も支払うようになり、グローバル補助金や地の補助金の提唱者として参加できるようになりました。今年度ガバナーは「青少年に夢を」とテーマに掲げられ、各地区内各ローターアクトクラブにも公式訪問が新たな試みとして行われました。ローターアクトの新たな立場を反映する方針と、アクターが解放性確信性柔軟性を体験できる動きが少しずつ進み始めております。ただこのような大きな変化の中で、ローターアクトも数々の課題を抱えております。自立に向けてクラブ運営方針の策定や、自主性の高い地区内の新たなクラブ創設、会員拡大など数多くの課題が上げられます。これらローターアクトの課題解決と将来的な自立については、我々ロータリーの指導と支援なしには達成できない課題です。このような中でも彼らはローターアクトクラブでできることを模索してくれております。積極的に地区内地区外クラブとも交流を図り、ライラへの積極的な参加、インターアクトクラブとの連携についても検討してくださっております。今後ローターアクトがロータリーの持つ様々なプログラムや事業に接し、また参加し、独自の成長を成し遂げてくれると私は期待しております。可能性に秘めた若きローターアクトたちが今後さらに活躍し、ロータリーの奉仕の精神を志し、地区内地区街外、さらに海外へと広げていく未来を実現へと導くために、私たちロータリアンにできること、それはローターアクトに接してローターアクトを感じて、そして理解して応援してくださることだと考えます。最後になりますがえ提唱されていないクラブも是非ともローターアクトクラブを深く知っていただき、共にロータリーの活動を盛り上げていただけたらと強く願い、お願いを申し上げます。私からの報告は以上となりますが、最後にここでローターアクト地区代表の松岡代表から皆様へご挨拶をさせていただきます。

ローターアクトクラブ 紹介・挨拶

ローターアクト地区代表
松岡　日菜子（松山RAC）

皆さんこんにちは。ただいま紹介にあずかりました国際ロータリー第2670地区ローターアクト地区代表をしております、松山RAC所属の松岡日菜子と申します。私たちローターアクトクラブの活動にご理解・ご協力をいただいておりますロータリークラブ皆様、本当にありがとうございます。今年度はエンパワーメントというターゲットを掲げ、自分たちで考え行動をし、力をつけるというところに注力しながら活動をしてきました。ロータリークラブとローターアクトクラブが同じ立ち位置となり自立を求められている中で、まだまだ自立とは程遠いですが、少しずつそれに向けて進んでいると思います。

私からこの場を借りてお願いとお知らせがあります。来月５月24日25日に香川大学ローターアクトクラブ主催で高松で地区ローターアクト大会を開催します。大学生と頑張って作り上げています。そして地区内だけでなく友好地区のローターアクトも多数参加する、とても盛り上がる大会です。締め切りましたが、もし参加してみたいと思ってくださる方がいらっしゃいましたら、是非私や田中さんにお声がけください。またローターアクトに興味のあるクラブ、興味がある方いらっしゃいましたら、いつでもお話ししたいなと思っていますので、そちらもお声かけください。 以上になります。

RYLA学友 紹介・挨拶

RYLA小委員会　委員長
米山　徹太（松山RC）

皆様こんにちは。第2670地区 ライラ委員長 松山RCの米山でございます。

今年も第45回ライラセミナーが第2680地区兵庫県と共同開催で３月20日～23日の間開催されました。受講生をご推薦いただいた方、ロータリークラブの皆様、ありがとうございました。また小豆島RC様におかれましては、初日に両地区のガバナーを港までお迎えに来ていただき、大変嬉しく思いました。本当にありがとうございました。さて、ライラの３泊４日のセミナーのご説明を私がするよりも、動画でご覧にいただきたいと思います。ライラ学友の長野君という方が３泊４日の中でセミナー終了までにそれを全部編集してみんなで見た動画になります。５分ほどございますがご覧ください。ではよろしくお願いいたします。

特にライラの初日の受講生の顔が最終日どういう顔になってるか見ていただけたらと思います。また今までは余島という無人島でやっていたんですが、諸般の事情により、今年は小豆島RCさんの例会場である、ふるさと村で開催いたしました。

～動画～

ありがとうございました。来年度以降もライラセミナーを開催いたしますので、是非多くの方より受講のご推薦、そしてロータリアンの皆さんも是非ご参加ください。どうもありがとうございました。

米山記念奨学生・米山学友 紹介・挨拶

米山記念奨学委員会　委員長
森　　和夫（高松東RC）

皆さんこんにちは。今期、地区の米山記念奨学委員会委員長を仰せつかっております高松東RCの森と申します。皆さんの多大なるご寄付のおかげを持ちまして、このように大勢の奨学生を受け入れることができました。

今期は、第2670地区で26名の奨学生を受け入れています。１人は今オーストラリアに留学中のため欠席、あともう１人は予定があって、帰られました。米山学友３人にも来ていただいております。

米山記念奨学生は、今日の午前に正式に奨学生となられました。地区の選考を通って、オリエンテーションを受けて、誓約書に署名して初めて正式な米山記念奨学生になります。

それではただ今から１人ずつ名前と国名をおっしゃっていただきます。米山学友の方にはお世話クラブ名もおっしゃっていただきます。それではお願いいたします。

～ 米山記念奨学生 ～

バットゾグト, サランゴウ
（モンゴル）

アジズ, ショアイブ
（パキスタン）

アイニ マリヤム リドワン
（インドネシア）

陳　相一
（中国）

李　嘉輝
（中国）

ファム フーン ティン
（ベトナム）

周　志強
（中国）

プレヴジャルガル, ツェレン オチル
（モンゴル）

米山記念奨学生・米山学友 紹介・挨拶

金　泰錦
（韓国）

ドルジ, オドバヤル
（モンゴル）

鄒　黄昊
（中国）

プレブニャム, トゥブシントゥグス
（モンゴル）

チョン, メイ ラ
（マレーシア）

高　斯雨
（中国）

李　群輝
（中国）

秦　影
（中国）

ウィルバート ケンジ
（インドネシア）

白　峻煐
（韓国）

黄　昊
（中国）

ラウダリ, スレス
（ネパール）

カジャイ, チャヤノン
（タイ）

ザンドバキリ, ゼイナブ
（イラン）

麻　福童
（中国）

グエン, ゴック ホン
（ベトナム）

米山記念奨学生・米山学友 紹介・挨拶

～ 米山学友 ～

松浦　安利
（ベトナム）
― 徳島中央RC ―

李　震
（中国）
― 坂出東RC ―

朱　華威
（中国）
― 高知東RC ―

以上であります。どうぞ皆さんのところはもう年次計画も立てているかと思いますけど、是非奨学生の卓話で呼んでいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

長期交換学生 紹介・挨拶

長期交換小委員会　委員長
瀬野　長久（今治南RC）

気を付け！礼！

皆さん、こんにちは。地区長期交換委員会委員長を仰せつかっております、今治南RCの瀬野長久と申します。どうかよろしくお願いいたします。

まず始めに、長期交換プログラムにご理解ご協力をいただいておりますロータリアンの皆様、そして日々ご尽力をいただいているスポンサークラブ、ホストクラブの皆様、ホストファミリーの皆様へ、並びに学生を日々支えていただいております全ての皆様へ、厚く御礼と感謝を申し上げます。ありがとうございます。

我が地区では、長期交換プログラムは1971年から、アメリカコネチカット州747地区と今治南RCとで始まっております。本年で長きにわたり54年の事業を継続をしております。現在はアメリカ・カリフォルニア州5230地区、オーストラリア9560地区と長期交換プログラムを実施しております。

それでは、まず受け入れ学生の紹介をさせていただきます。名前、ホストクラブ、受入れ学校、派遣国スポンサー地区の順番で紹介します。

Kennedy Anne ISHERWOOD　（高知RC／土佐女子高等学校／アメリカ5230地区）

Alyssa Laura BRANDT　（今治南RC／今治北高等学校／オーストラリア9560地区）

の２名が受け入れ学生です。ケネディ　イシャウッドは７月下旬に、そしてアリッサ　ブラントは来年１月に１年間の長期交換のプログラムを終えて帰国することになっております。そして次年度も同じくアメリカ5230地区とオーストラリア9560地区との交換が決まっておりまして、最終の書類確認、渡航等の諸準備を行っております。

それでは７月に派遣予定の学生２名を紹介します。同じく名前、スポンサークラブ、高校、派遣先地区の順で紹介します。

久保心和　（高知RC／土佐女子高等学校／アメリカ5230地区）

村瀬　陽　（今治南RC／今治北高等学校／オーストラリア9560地区）

将来を担う若者をサポートする夏見ガバナーの方針にもありますが、「インパクトをもたらそう青少年に夢を」を実行しております。長期交換プログラムに引き続きご協力とご支援のほどよろしくお願いいたします。

大会記念事業 発表

地区大会長
天野　博司（丸亀RC）

記念事業を発表いたします。

１つ、香川県子供政策課様に、県の青少年事業として「香川県青少年センター施設整備事業」に寄付金を寄贈いたします。

次に、丸亀市様に「青少年育成に関わる事業」として寄付金を寄贈させていただきます。先ほど知事並びに丸亀市長にも青少年のために是非使っていただきたいということで、お話をさせていただきました。以上です。

大会登録委員会 報告

大会登録委員会　委員長
秋山　憲夫（丸亀RC）

登録委員会報告。大会登録委員会より本地区大会の登録数をご報告いたします。

地区外からのご来賓及びご招待いたしました方々は来賓５名、地区外の会員18名ご家族９名、合計32名です。

続きまして、地区内の登録クラブは73クラブ、会員数1,344名、ご家族11名、特別参加者39名、合計1,426名のご登録をいただきました。

ご登録ご参加いただきました皆様に心より御礼を申し上げます。以上で大会登録委員会からの発表を終わります。ありがとうございました。

本会議

信任状委員会 報告

信任状委員会　委員長
前田　康人（徳島RC）

地区大会の信任状委員会よりご報告いたします。本地区大会に各クラブよりご提出いただきました信任状につきまして、信任状委員会を午前に開催し、国際ロータリー第15条の規定により審査いたしました。選挙人１名のクラブは41クラブ、２名のクラブは21クラブ、３名のクラブは11クラブでした。合計73クラブ115票となりますことをここにご報告いたします。

本会議

指名委員会 報告

指名委員会　委員長
豊田　章二（高松南RC）

地区指名委員会の委員長の高松南RCの豊田でございます。地区指名委員会からご報告を申し上げます。本日午前中に、会長幹事会でもすでに発表をしております。

皆さんすでにご承知の通り2025-2026年度ガバナー、すなわちガバナーエレクトは高知南RCの織田英正さんが決定しております。

さらにガバナーノミニーには松山南RCの森雄司さんが決定しております。そのお２人のプロフィールは、大会プログラム223ページをご覧になってください。そこに掲載しておりますので、是非ご覧なっていただいたらと思います。以上でございます。

大会決議案 発表・採択

大会決議委員会　委員長
住谷　幸伸（高松西RC）

大会決議委員会委員長を仰せつかっております、高松西RCの住谷でございます。

本日９時半から、大会決議委員会を開催をいたしました。そして11の決議案を審議をいたしました。その結果を発表いたしますが、その前に修正が一部ございますので修正をいただきたいと思っております。大会のプログラムの74ページをご覧ください。決議第１号の表題のところ2023-2024とありますが2024-2025の誤りでございますので、修正をお願いしたいと思います。もう１点、決議第４号の下の説明文のところの２行目でございます。ここも2022-2023となっておりますが、2023-2024に修正をいただきたいと思います。これから発表いたしますが、表題だけ発表させていただいて、詳細のところは皆さん方ご覧いただくということで、よろしくお願いいたします。

決議第１号　国際ロータリー会長ステファニー・A・アーチック氏の 2024-205年度のテーマに協力推進する件
決議第２号　国際ロータリー会長に対し会長代理派遣に感謝する件
決議第３号　国際ロータリー会長代理福原有一氏に感謝する件
決議第４号　直前ガバナー並びにえ直前地区代表幹事に感謝する件
決議第５号　2023-2024年度地区財務の監査報告採択の件
決議第６号　ガバナ指名手続きに関する件
決議第７号　ロータリアンの職業倫理に関する件
決議第８号　会員増強に関する件
決議第９号　次年度地区大会開催に関する件
決議第10号　地区大会ホストクラブコ・ホストクラブに感謝する件
決議第11号　能登半島地震、大船渡市山林火災、ミヤンマー地震に対する支援の件

以上11の決議案でございます。以上ご報告を申し上げます。

ガバナー
夏見　良宏（丸亀RC）

それでは大会決議に賛同をいただける方は拍手をお願いいたします。ありがとうございます。

規定審議委員会 報告

規定審議委員会　委員長
関　　裕司（高知RC）

皆さんこんにちは。地区規定審議委員長を仰せつかってます、高知RCの関です。規定というのは、ロータリーのルールのことですけども、ロータリーのルールは３年ごとに審議されることになっております。今月の13日～17日までシカゴで、全世界から規定審議委員が集まりまして、審議をさせていただきました。これが議案書ですけども、84の提案が議事が出てまして、それを全世界から集まった規定審議委員が「賛成」「反対」とやって決定するわけです。全世界からというのは、約510名の、日本からは34名全地区から議員が来るわけです。１つ１つの案件について「賛成」「反対」を問うんですけども、賛成意見のある人反対意見のある人と、それぞれ意見が出ますので、賛成の人は青を出す、反対の人は赤を出す、黄色はどっちでもないと、早く議事を進行しろというのがありまして、全部で84の議案が審議されました。

特に我々に関係あるやつをその中から取り上げて申し上げますと、新しいロータリークラブの加盟に必要な会員数、これを減らす件というのが出ましたけども、新クラブは少なくとも15名の創立会員を要するということで決定をいたしました。それから人頭分担金については、RIはもうとにかく上げよう上げようとしてるんです。で人頭分担金は結局2025-2026年度から半年ごとに41ドルということで決定をされてしまいました。賛成反対ほとんど拮抗してたんですけども、賛成の方が20票ぐらい多く、結局これが認められてしまいました。私はもちろん反対しました。

それから規定審議会の開催頻度を改正する件、さっき言いましたように規定は３年ごとに審議することになってますけども、これを５年にするという案が出てきましたけども、それも否決されて、３年で必ず審議するということになりました。

それから地区大会を毎年開催する要件を削除する件というのが出ます。地区大会を毎年開催するということが今決まってるわけですが、それを削除する件というのがRIの理事会から出てるんです。これは毎年しなければならないという件はないですけども、それぞれが決めればいいということですから、これ実害はありません。

それから会員数13名未満のクラブはいかなる選挙人による投票にも参加できない。つまり小さいクラブは何にもできないということです。これは否決されました。そういうことが色々ありまして、５日間にわって審議をするということでございますが、今申しましたように我々に特に実害のない内容で終わったということでございます。以上です。

ガバナーエレクト 紹介・挨拶

ガバナーエレクト
織田　英正（高知南RC）

ご指示いただきましたので、挨拶を申し上げます。現在ガバナーエレクトという立場でございますが、この７月からガバナーとして就任をさせていただきたく思っております。１年間お世話になると思います。特に今年いっぱい、12月ぐらいまでに地域内の各クラブ全てに訪問をしたいという風に考えておりまして、調整をしておりますので、是非ご協力をよろしくお願いを申し上げたいと思います。私がテーマとして考えていますのは、やはりロータリーが地域住民とあまり距離があってはダメだと考えておりますので、考え方としては、やはり「青少年に夢を」と言われたガバナーの後をついで、地域密着のロータリーを目指そうという風に考えてみました。当然青少年もお若い方もお年寄りも、全てに知って欲しいという風に考えております。

ガバナーになるためにはどうしても国際協議会に出席して、研修を受ける必要がありますので、毎年は１月ぐらいに行われていると思いますが、今年はちょっと遅くて、２月の中旬の開催になりました。というわけで、準備もなかなかでございますので、何か手抜かりがあるかもしれませんが、またご指摘をいただきまして、進めていきたいという風に考えております。次のRI会長はブラジルの方で、マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴという、ちょっと名前の長い方であります。ご本人はマリオと言ってくれればそれでいいという風に言われておりましたので、マリオ会長と言って構わないという風に思います。テーマはRIではなくなりますけれども、やはりテーマのようなものでありあると思いますが、「良いことのために手を取り合おう」と「みんなで世界のためにいいことをしよう」という風なことをおっしゃっておられます。また最近人口も減っております。ロータリーの会員もやはり同じように減ってきております。そんな中でカマルゴさんは、ロータリーにとって１番大事なのは、会員だと、会員１人１人がすごく大事なんだという風におっしゃっていられます。やはり会員の力がなければいろんな事業もできませんし、特に今ご覧になったと思いますが、青少年交換なんていう事業も、やはり人の手があってこそのものでありますので、是非会員拡大とまではいかなくても、維持には是非ご協力をいただきたいと思います。そういう意味で、先ほども申し上げましたように、皆さんが地域で活動しているところをみんなに見てみんなに見ていただいて、国民に見ていただいて、評価をいただくということが大変大事になってくると思います。

カマルゴさんはその他にロータリーの成長のための不可欠な３つの柱として、革新、それとちょっと反すると思いますが、革新と継続性パートナーシップというのを非常に強調をされておりました。ロータリーはやはり変わらなければならない。それによって発展をする。またロータリーは１人ではロータリーだけの組織ではやはりできることに限りがある。最近はWHOとかビル・ゲイツ財団なんかと協力して、やはり疾病の駆除というものにも挑戦をしておりますし、そういうことを広げていくということが必要になると思います。１

ガバナーエレクト 紹介・挨拶

人の会員としても地域の中で色々なことが課題としてあると思いますので、そういうことに向かいやっていただきたいと思っております。是非ご協力をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

　７月からでありますから暑い時期になりますが、体に気をつけて頑張りますので、ひとつよろしくお願いいたします。

ガバナーノミニー 紹介・挨拶

ガバナーノミニー
森　　雄 司（松山南RC）

皆様こんにちは。ただいまご紹介いただきました、松山南RCの森雄司と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

長時間お疲れのところ大変恐縮ではありますが、ご容赦いただきたくお願いを申し上げます。簡単に自己紹介をさせていただきます。私は1967年生まれの現在58歳です。出身は愛媛県今治市です。私は中学生の時に今治RC様が提唱されている今治青少年ロータリー友の会に入会し、清掃活動や高齢者施設への慰問などの奉仕活動に携わりました。今治青少年ロータリーの会についてはロータリーの友2019年５月号に詳細が記載されておりますが、1950年に今治RC様が、ロータリー精神に叶う青少年を表彰しようと今治市内の小中高校からえ男女１人ずつを選出して表彰し、その青少年を集め結成した会が今治青少年ロータリー友の会です。現在は今治市内の全中学高校から推薦された生徒約70名で組織をされているそうです。このとも友の会が、RIが後に発足したインタークトクラブのモデルになったとも言われております。今治RC様には当時大変お世話になりました。本当に貴重な体験をさせていただきました。改めましてこの場をお借りしてえ御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。大学卒業後は小売業に従事をしておりましたが、49歳の時に退職し、弊社の代表に就任をし、51歳で松山南RCに入会をいたしました。入会後地区米山記念奨学委員会委員、クラブ幹事、クラブ会長を務めた後、昨年11月に ガバナーノミニーのお話をいただき、ありがたいことにクラブからの推薦もいただくことができ、お受けする決心をした次第であります。若輩の身ではありますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

さてこの５ヶ月間、地区内あるいは地区外の様々なセミナー会議等に参加をいたしました。そこで色々なお話をお聞きする際に、個人的に注目するワードがございました。もちろんロータリーにおいては以前から表現されていた言葉ですが、ガバナーノミニーという立場になり個人的に意識をするようになった言葉です。それは「寛容」という言葉です。寛容の精神とか、寛容の気持ちでとか、よく言われます。ちなみに寛容の意味を広辞苑で調べてみますと、次のように表現をされています。「寛大で人を許し受け入れること、咎め立てしないこと、異端的な少数意見発表の自由を認めそうした意見の人を差別対遇しない」ことだそうです。昨今アメリカにおいてDEI多様性公平インクルージョンについて様々な意見が出ております。一部相反する意見もあります。自分自身として考えることは、仮に意見や立場が違っていても相手を理解し尊重し、お互いを認め互いに啓発し合い、お互いが成長していくことだと思います。これがまさに寛容の精神であり、そしてこれはフェローシップ親睦の精神につながるものだと理解をしております。言うは易しですが、人間はどこか寛容の逆、不寛容な一面を持っております。これに対峙していくためには、受動的なフェローシップではなく能動的なフェローシップが必要ではないかと思っております。以上のようなことを考えながらえ、日々ガバナーノミニーとしてロータリ

ガバナーノミニー 紹介・挨拶

ーについてさらに学び実践し、地区運営に貢献できるよう努力をしているところであります。まだまだ経験の浅い身ではありますが、今後とも皆様のご指導を賜りながら務めてまいりたいと思います。改めまして何卒ぞよろしくお願い申し上げます。以上をもちまして、ご挨拶をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

次期地区大会ホストクラブ挨拶

次期地区大会実行委員長
島﨑　勝昭（高知南RC）

皆さんこんにちは、次期地区大会実行委員長の島﨑と申します。本来ですと20～30人が横断幕を持って登場しまして、ご案内するところでございますが、今回は私１人の案内となっております。よろしくお願いいたします。

次期地区大会は半年後の10月25日（土）、高知南RC主催で、高知市民文化ホールにおきまして開催をします。午前に会長・幹事協議会、午後に本会議となります。その後会場をザ クラウンパレス新阪急高知に移し、大懇親会を行います。前日の24日には、記念ゴルフ大会を高知黒潮カントリークラブで、そしてＲＩ会長代理ご夫妻をお招きし、歓迎会の予定です。次期織田ガバナーのガバナー方針、「地域密着のロータリーを目指そう」の元、高知南RC会員総勢86名が、手作りの大会運営を心がけ、皆様方をお待ちしております。

現在NHKの朝ドラで「あんぱん」が放送されております。高知出身のアンパンマンの生みの親である、やなせたかしご夫妻がモデルとなっております。視聴率も上がっているようです。10月の地区大会の時には放送は終了していますが、余因が残る中での地区大会になると思います。アンパンと高知の美味しい地酒を用意して皆様方をお待ちしております。多数の皆様方の参加をよろしくお願いいたします。

RI会長代理所感

ＲＩ会長代理
福原　有一（第2750地区・東京銀座RC）

昨日より色々なプログラムと本地区大会も、盛況のうちに幕を閉じようとしております。ご参加いただきました皆様本当にありがとうございます。これより、講評というよりも感想を述べさせていただきたいと思っております。

今大会のテーマは、「ロータリーで素敵なつながりを」でしたね。夏見ガバナーのリーダーシップのもと、私たちは多くのプログラムを通じて、ロータリーの根幹にある奉仕の精神を改めて認識し、そして親睦の機会を共有することができました。特に夏見カバナーの地区現状報告にもありましたように、青少年への取り組みは喫緊の課題とも言えます。夏見ガバナーの熱意と誠意は、私ども参加者の１人１人の胸に深く刻み込まれたことと思います。

また残念ながら私は参加できませんでしたが、地区大会記念ゴルフや今朝の栗林公園へのエクスカーションというのは、他地区ではない親睦の工夫が凝らされているのではないかと思っております。昨日のゴルフ大会ではお話によりますと、ワンオーバー73をマークした方がおられるということで、これはすごいなぁと実感しております。こういったことが地区大会が大いに盛り上がる要因でありまして、これが他地区でも大変参考になるのではないかと思う次第でございます。

そして先ほどの記念公演、映画監督の安藤桃子さん、そしてホスピタルアートディレクターの森合音さんの、繋がりをテーマにしたトークセッション、大変楽しく、色々思いを感じさせていただきました。私はビジネスの関係上、女性のトークというのは時々あるのですが、お２人のこのメッセージは大変参考になりました。私もある病院の理事もやっておりまして、ホスピタルアートっていうのが、本当に大事だなっていうことを、実感しております。

最後になりますが今回の地区大会を契機に新たな友情が生まれ、活発な情報交換が行われたことは、今後の第2670地区の大きな推進力になるのではないかと思います。今大会の成功は夏見ガバナーをはじめとする地区役員の皆様、そしてこの地区大会に向けて様々な準備をそしてご努力されて来られた、天野大会会長そして岡田実行委員長をはじめとする丸亀RCの皆様のご尽力によるものだと思っております。改めて、敬意を表したいと思っております。またエイドを昨日よりしていただきました、吉岡直前ガバナーにも深く御礼を申し上げたいと思います。

最後になりましたが、本大会にご参加いただきました全ての皆様に、心から感謝を申し上げ、今後のロータリー活動における益々のご活躍をお祈り申し上げます。本地区大会のご成功、誠におめでとうございます。ありがとうございました。

ガバナー挨拶・謝辞・点鐘

ガバナー
夏見　良宏（丸亀RC）

皆さん長時間に渡りまして最後までお残りいただきまして、本当にありがとうございました。２日間、私にとりまして一生の思い出になる、素晴らしい地区大会ができたこと、本当に皆様方に心より感謝申し上げます。本大会の開催にあたりまして、国際ロータリー会長代理の福原有一様、令夫人恵子様には、本当に長時間に渡りましてご臨席賜り、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げたいと思います。一生懸命やりましたけれども、皆さんにはご迷惑かけた点もたくさんあったかなと思いますけども、これもロータリーの友情で、寛容の心でお許しいただきたいと思っております。本当に、今福原様から温かいお言葉をかけていただきました。いわゆる感無量というのはこういうことかな、というふうに思います。

長時間にわたりまして、本当に丸亀RCの皆様、そしてコ・ホストクラブの丸亀東RCの皆様、お手伝いいただきました高松南RCの方、それから香川大学ローターアクトクラブの皆さんにも、大変お世話になりました。１人１人が繋がって１つの形ができたのかな、と思っております。これをまた次に繋いでいくことが、さらなるロータリーの成長に繋がっていくのだと思っております。

私の任期もうあともう少しです。最後まで頑張っていきますので、皆さん最後までよろしくお力添えをいただきたいと思っております。最後になりましたけれども、やはりここで、大会を準備いただきました大会会長の天野会長、そして実行委長の岡田様、もちろんですけどもこの年度通して地区代表幹事として本当に支えていただきました和泉地区代表幹事には、高いところからではありますが、本当に改めて感謝申し上げたいと思います。

そして最後の最後の感謝でございますけども、実は私のパートナー、さっき花を届けてきました。まみさん、普段から私はもちろんのこと、子どもも親もみんながまみさんと呼んでいるのですが、まみさんにはもう本当にただただ感謝しかありません。この場でいうのもあれですけども、残りの人生、是非看取っていただきたいなという風に思っております。まみさんにこそ寛容の精神を伝えたいと思いまして、簡単ではございますけども最後に挨拶とさせていただきます。皆さん本当にありがとうございました。

閉会いたします。

大会 2日目

大懇親会

日時 2025年4月26日(土) 開宴 18:30 閉宴 20:30

場所 JRホテルクレメント高松 3F「飛天」

SAA 内海　慶介(丸亀RC)　　司会 FM香川パーソナリティ 下舞　春希

PROGRAM

18:00　受付

18:30　開宴
ガバナー挨拶 …… ガバナー　夏見　良宏

18:37　乾杯 …… パストガバナー　稲山　三治

―― ご歓談 ――

19:20　アトラクション（高松 千春）

―― ご歓談 ――

20:10　記念ゴルフ大会成績発表 …… 記念ゴルフ大会委員長　大熊　一正

20:22　閉会の挨拶 …… ガバナーエレクト　織田　英正

20:25　「手に手つないで」斉唱 …… ソングリーダー　有家　修身

20:30　閉宴

ガバナー挨拶

ガバナー
夏 見　良 宏（丸亀RC）

一言だけ挨拶いたします。
ロータリー最高 !!

乾杯の挨拶

パストガバナー
稲山　三治（徳島プリンスRC）

地区大会が順調に終わりました。皆様大変お疲れ様でした。無事に終わったことを祝して乾杯しましょう。

乾杯 !!

アトラクション

歌手
高松　千春

香川県高松市出身。14歳の頃に、松山千春に憧れて、ギターの弾き語りを始める。音楽仲間の香川陽水より高松千春と命名され、2010年の丸亀お城まつりの出演をきっかけに、ライブハウスや各種イベント、パーティーに出演してる。

はい、松山ではなく高松千春でございます。どうぞよろしくお願いします。

本日は、2024-2025年度 国際ロータリー第2670地区 地区大会 大懇親会にお招きいただき、誠に誠にありがとうございます。この日をどれほど待ちわびておりましたか？　いいですか？　先ほどねえ、スマホで写真撮ったり動画撮ったりしておりますけれども、削除しないように。お願いしますよ。会場を出たら削除しないように。それは必ず持ち帰って、いろんな人に松山千春にそっくりな高松千春というのが今日歌いに来たと。必ず広めてください。今日皆さんにお会いして、あの高松千春が紅白歌合戦で活躍している。きっとそんな自慢する日が来ると思います。どうぞ皆さんよろしくお願いします。皆さんのご健康とご多幸を心より祈りつつ、「大空と大地の中で」を歌わせていただきます。

「季節の中で」
「恋」
「大空と大地の中で」
「長い夜」
「光の海」（オリジナル曲）
アンコール「銀の雨」

記念ゴルフ大会成績発表

記念ゴルフ大会　委員長
大熊　一正（丸亀RC）

個人戦　優勝
加藤　秀章（松山南RC）

個人戦

優　勝　**加藤　秀章**（松山南RC）
第２位　**佐々木　淳**（松山RC）
第３位　**水科　賢司**（坂出RC）

個人戦　第３位
水科　賢司（坂出RC）

皆さん改めまして、こんばんは。天候と同伴者に恵まれまして、優勝をさせていただきました。どうもありがとうございます。

朝一番の１組目のスタートをさせていただきました。私は森ノミニーの年度に、地区代表幹事をさせていただくことになっております。皆さんどうぞよろしくお願いします。

夏見ガバナーに朝一でお迎えいただいて頑張ろうと思いました。地区の長期戦略委員長大塚さんと回らせていただきました。

今年の夏見ガバナーの「青少年に夢を」というお言葉がありましたけれども、我々松山南RCは、昨年北海道に行きました。「ボーイズ・ビー・アンビシャス」で有名なクラーク博士像のあるさっぽろ羊ヶ丘展望台に行きまして、我々は「ボーイズ・ビー・おっさん」ということも含めて、「おっさんにも夢」をということで語ったのが去年のことでございます。今回こういう形で優勝させていただきましたけれども、「我々第2670地区にも夢を」ということで、しっかりと発展していきたいと思います。

今日は素晴らしい会をありがとうございました。今後もよろしくお願いします。

記念ゴルフ大会成績発表

ガバナー特別賞

ガバナー特別賞　エイジシュート
林　　司朗（松山西RC）
1933年２月１日生(93歳)
OUT 43・IN 49・GROSS 92

団体戦

優　勝　**高松北RC**
準優勝　**高松中央RC**
第３位　**松山南RC**

団体戦　優勝チーム
高松北ＲＣ（丸井 一馬 会員）

大変天候のいい中で一生懸命頑張って、メンバーの上位３人が素晴らしい成績で団体優勝をすることができました。残念ながら実は私はその団体３人の中には入れず４番目でした。私が代理でいい思いをさせていただきます。ありがとうございました。

団体戦　準優勝チーム
高松中央ＲＣ（幹事：松川 浩）

団体戦　第３位チーム
松山南ＲＣ（会長：田部井 優介）

記念ゴルフ大会成績

個人戦

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	賞
1位	加藤　秀章	35	38	73	2.4	70.6	BG
2位	佐々木　淳	46	45	91	20.4	70.6	
3位	水科　賢司	39	44	83	12.0	71.0	
4位	松川　浩	45	44	89	18.0	71.0	
5位	市岡　治	43	39	82	10.8	71.2	
6位	木村　和宏	44	49	93	21.6	71.4	
7位	渡辺　昌明	41	39	80	8.4	71.6	
8位	森　敬介	36	44	80	8.4	71.6	
9位	松内　弘志	37	36	73	1.2	71.8	
10位	丸井　一馬	41	41	82	9.6	72.4	
11位	奈良　利明	41	41	82	9.6	72.4	
12位	中畑　俊司	51	48	99	26.4	72.6	
13位	菅　幸二	46	47	93	20.4	72.6	
14位	小池　正照	43	38	81	8.4	72.6	
15位	河添　雄輔	46	47	93	20.4	72.6	
16位	藤川　隆幸	41	45	86	13.2	72.8	
17位	杉浦　兼吾	49	55	104	31.2	72.8	
18位	髙橋　祐輝	43	43	86	13.2	72.8	
19位	十河　建志	42	43	85	12.0	73.0	
20位	浅野　一男	39	45	84	10.8	73.2	
21位	湯口　弘章	45	45	90	16.8	73.2	
22位	赤井　美久	42	46	88	14.4	73.6	
23位	河本　茂樹	54	46	100	26.4	73.6	
24位	松木　リカ	40	42	82	8.4	73.6	
25位	森　英治郎	39	36	75	1.2	73.8	
26位	黒川　明訓	43	44	87	13.2	73.8	
27位	木下　勝好	43	44	87	13.2	73.8	
28位	割石　恭市	50	42	92	18.0	74.0	
29位	山田　茂人	42	44	86	12.0	74.0	
30位	大友雅士郎	46	40	86	12.0	74.0	
31位	大北　助正	43	42	85	10.8	74.2	
32位	福島　啓之	42	43	85	10.8	74.2	
33位	下元　大介	44	41	85	10.8	74.2	
34位	橋本　隆文	44	47	91	16.8	74.2	
35位	川田　信五	49	47	96	21.6	74.4	
36位	泉　恭宏	40	44	84	9.6	74.4	
37位	西川　英裕	50	52	102	27.6	74.4	
38位	中村　秀樹	42	42	84	9.6	74.4	
39位	織田　将男	50	40	90	15.6	74.4	
40位	松本光太郎	45	44	89	14.4	74.6	
41位	畠山　寛	46	48	94	19.2	74.8	
42位	乃万　恭一	49	45	94	19.2	74.8	
43位	島谷　隆	55	45	100	25.2	74.8	
44位	濱田　吉隆	46	48	94	19.2	74.8	
45位	古小香寿美	50	50	100	25.2	74.8	
46位	朝倉　覚	41	46	87	12.0	75.0	
47位	佐々木善康	59	46	105	30.0	75.0	
48位	髙田　千浪	42	45	87	12.0	75.0	
49位	佐藤　好秀	47	46	93	18.0	75.0	
50位	三浦　秀之	48	45	93	18.0	75.0	
51位	三好　一男	40	40	80	4.8	75.2	
52位	坂田　道人	51	47	98	22.8	75.2	
53位	三橋　聖人	52	52	104	28.8	75.2	
54位	細田　覚	55	55	110	34.8	75.2	
55位	菅　博樹	53	44	97	21.6	75.4	
56位	谷川　清司	50	46	96	20.4	75.6	
57位	田岡　実	44	46	90	14.4	75.6	
58位	仁木　久智	45	45	90	14.4	75.6	
59位	香西　博人	40	38	78	2.4	75.6	
60位	大久保　明	48	47	95	19.2	75.8	
61位	秋澤　誠	46	43	89	13.2	75.8	
62位	横山　佳弘	54	53	107	31.2	75.8	
63位	武政　賢洋	50	45	95	19.2	75.8	
64位	石建　誠	45	44	89	13.2	75.8	
65位	橋本　和弘	47	47	94	18.0	76.0	
66位	守野　英樹	48	40	88	12.0	76.0	
67位	三好　和則	50	50	100	24.0	76.0	
68位	米山　徹太	48	52	100	24.0	76.0	
69位	森島　英典	40	48	88	12.0	76.0	
70位	秋元　康範	44	44	88	12.0	76.0	
71位	小竹　和夫	45	42	87	10.8	76.2	
72位	松原　法夫	41	46	87	10.8	76.2	
73位	三浦　聖人	51	48	99	22.8	76.2	
74位	川口　清弘	44	43	87	10.8	76.2	
75位	藤野　譲二	46	47	93	16.8	76.2	
76位	松浦　仁平	42	45	87	10.8	76.2	
77位	中山　智雄	40	41	81	4.8	76.2	
78位	安藤　修二	48	45	93	16.8	76.2	
79位	中谷　俊一	60	51	111	34.8	76.2	
80位	加藤　敏仁	51	47	98	21.6	76.4	
81位	北島　義貴	49	43	92	15.6	76.4	
82位	森永　千嘉	51	47	98	21.6	76.4	
83位	小松　秀明	44	48	92	15.6	76.4	
84位	ﾏｽｳﾄﾞ ｿﾊﾊﾆ	46	45	91	14.4	76.6	
85位	内藤　節雄	47	44	91	14.4	76.6	
86位	山下　哲	48	43	91	14.4	76.6	
87位	藤本　慎	50	47	97	20.4	76.6	
88位	細川　友也	48	43	91	14.4	76.6	
89位	大平　正大	46	44	90	13.2	76.8	
90位	松浦　正博	42	48	90	13.2	76.8	
91位	吉田　忠彦	49	46	95	18.0	77.0	
92位	二宮　邦江	48	47	95	18.0	77.0	
93位	濱田　直隆	47	42	89	12.0	77.0	
94位	菊野　先一	46	43	89	12.0	77.0	
95位	落合　新	44	44	88	10.8	77.2	
96位	岡澤　景子	41	41	82	4.8	77.2	
97位	石橋　広徳	40	48	88	10.8	77.2	
98位	兼岡美佐子	42	46	88	10.8	77.2	
99位	加藤　誠史	44	50	94	16.8	77.2	
100位	港　忠徳	45	60	105	27.6	77.4	

個人戦

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	賞
101位	尾田　安広	52	59	111	33.6	77.4	
102位	山地　圭二	51	48	99	21.6	77.4	
103位	渡辺さおり	43	56	99	21.6	77.4	
104位	林　司朗	43	49	92	14.4	77.6	ガバナー特別賞
105位	鈴木　健壽	45	41	86	8.4	77.6	
106位	中　博史	48	43	91	13.2	77.8	
107位	岩根　光隆	43	42	85	7.2	77.8	
108位	南　由起子	42	49	91	13.2	77.8	
109位	佐野　年計	52	50	102	24.0	78.0	
110位	鏡原　良則	46	44	90	12.0	78.0	
111位	谷口　邦彦	47	43	90	12.0	78.0	
112位	稲田　良吉	47	49	96	18.0	78.0	
113位	村上　義憲	49	52	101	22.8	78.2	
114位	竹本　康明	52	49	101	22.8	78.2	
115位	篠原　洋三	50	45	95	16.8	78.2	
116位	竹内　茂	45	44	89	10.8	78.2	
117位	田中　一一	48	47	95	16.8	78.2	
118位	岩本　和敏	50	44	94	15.6	78.4	
119位	宮本　貴光	55	51	106	27.6	78.4	
120位	増井　道宏	45	42	87	8.4	78.6	
121位	花房　伸	46	47	93	14.4	78.6	
122位	星合　尚	55	49	104	25.2	78.8	
123位	岡崎　秀仁	57	59	116	37.2	78.8	
124位	三瀬　泰	52	52	104	25.2	78.8	
125位	池　和明	49	48	97	18.0	79.0	
126位	森　雄司	46	51	97	18.0	79.0	
127位	濱田　守	49	48	97	18.0	79.0	
128位	髙橋　宏幸	50	47	97	18.0	79.0	
129位	難波ひとみ	50	46	96	16.8	79.2	
130位	大塚　和助	42	47	89	9.6	79.4	
131位	大平　昇	49	52	101	21.6	79.4	
132位	大津　裕哉	63	56	119	39.6	79.4	
133位	田中　理	47	47	94	14.4	79.6	
134位	佐藤　允男	45	48	93	13.2	79.8	
135位	岡本　功司	46	47	93	13.2	79.8	
136位	宮本　直樹	58	53	111	31.2	79.8	
137位	尾崎　泉	51	47	98	18.0	80.0	
138位	吉田　直樹	47	57	104	24.0	80.0	
139位	住谷　幸伸	50	53	103	22.8	80.2	
140位	小笠　政義	56	45	101	20.4	80.6	
141位	石村　榮一	39	38	77	−3.6	80.6	
142位	伊藤　成基	49	51	100	19.2	80.8	
143位	髙橋　秀通	47	47	94	13.2	80.8	
144位	植田　宏吉	53	56	109	27.6	81.4	
145位	菅井　久勝	54	55	109	27.6	81.4	
146位	辻　紀子	53	49	102	20.4	81.6	
147位	髙橋　智子	51	56	107	25.2	81.8	
148位	松端　範人	46	49	95	13.2	81.8	
149位	松浦　良彦	56	55	111	28.8	82.2	
150位	渡邊　毅	47	51	98	15.6	82.4	
151位	田部井優介	50	48	98	15.6	82.4	
152位	立野　省一	51	49	100	16.8	83.2	
153位	坂本　厚子	56	55	111	27.6	83.4	
154位	大前　昭浩	48	56	104	20.4	83.6	BB
155位	片岡由紀夫	61	63	124	37.2	86.8	BM

ベストグロス賞

加藤　秀章	35・38・73

ガバナー特別賞

林　司朗	43・49・92

ドラコン賞

No. 2	髙田　千浪
No. 9	髙橋　祐輝
No. 15	武政　賢洋
No. 18	加藤　秀章

ニアピン賞

No. 4	田中　理
No. 8	水科　賢司
No. 13	兼岡美佐子
No. 16	小池　正照

記念ゴルフ大会成績

団体戦

順位	クラブ名	上位3名NET合計	競技者名	GROSS	HDCP	NET
1位	高松北	214.8	木村 和宏	93	21.6	71.4
			渡辺 昌明	80	8.4	71.6
			松内 弘志	73	1.2	71.8
2位	高松中央	218.6	松川 浩	89	18.0	71.0
			浅野 一男	84	10.8	73.2
			織田 将男	90	15.6	74.4
3位	松山南	219.4	加藤 秀章	73	2.4	70.6
			木下 勝好	87	13.2	73.8
			三浦 秀之	93	18.0	75.0
4位	高松南	221.8	森 敬介	80	8.4	71.6
			松木 リカ	82	8.4	73.6
			ﾏｽｳﾄﾞ ｿﾊﾊﾆ	91	14.4	76.6
5位	東かがわ	222.0	中畑 俊司	99	26.4	72.6
			川田 信五	96	21.6	74.4
			髙田 千浪	87	12.0	75.0
6位	坂出	222.4	水科 賢司	83	12.0	71.0
			坂田 道人	98	22.8	75.2
			松浦 仁平	87	10.8	76.2
7位	観音寺	222.6	菅 幸二	93	20.4	72.6
			森 英治郎	75	1.2	73.8
			三浦 聖人	99	22.8	76.2
8位	西条	222.8	奈良 利明	82	9.6	72.4
			佐々木善康	105	30.0	75.0
			菅 博樹	97	21.6	75.4
9位	小松島南	223.0	赤井 美久	88	14.4	73.6
			泉 恭宏	84	9.6	74.4
			佐藤 好秀	93	18.0	75.0
10位	川之江	223.4	杉浦 兼吾	104	31.2	72.8
			大友雅士郎	86	12.0	74.0
			山下 哲	91	14.4	76.6
11位	松山	223.6	佐々木 淳	91	20.4	70.6
			米山 徹太	100	24.0	76.0
			菊野 先一	89	12.0	77.0
12位	高知中央	223.8	下元 大介	85	10.8	74.2
			西川 英裕	102	27.6	74.4
			三橋 聖人	104	28.8	75.2
13位	徳島北	224.2	市岡 治	82	10.8	71.2
			仁木 久智	90	14.4	75.6
			港 忠徳	105	27.6	77.4
14位	高知北	224.4	河添 雄輔	93	20.4	72.6
			田岡 実	90	14.4	75.6
			中谷 俊一	111	34.8	76.2
15位	安芸	224.6	大北 助正	85	10.8	74.2
			畠山 寛	94	19.2	74.8
			谷川 清司	96	20.4	75.6
16位	高松グリーン	225.0	十河 建志	85	12.0	73.0
			濱田 吉隆	94	19.2	74.8
			石橋 広徳	88	10.8	77.2
17位	高松東	226.2	髙橋 祐輝	86	13.2	72.8
			藤野 譲二	93	16.8	76.2
			岡澤 景子	82	4.8	77.2
18位	脇町	226.4	橋本 隆文	91	16.8	74.2
			香西 博人	78	2.4	75.6
			細川 友也	91	14.4	76.6
19位	道後	226.8	小池 正照	81	8.4	72.6
			橋本 和弘	94	18.0	76.0
			竹本 康明	101	22.8	78.2
20位	徳島東	227.0	山田 茂人	86	12.0	74.0
			北島 義貴	92	15.6	76.4
			内藤 節雄	91	14.4	76.6
21位	高知南	227.4	朝倉 覚	87	12.0	75.0
			森島 英典	88	12.0	76.0
			加藤 敏仁	98	21.6	76.4
22位	坂出東	228.4	福島 啓之	85	10.8	74.2
			松浦 正博	90	13.2	76.8
			山地 圭二	99	21.6	77.4
22位	高松	228.4	中村 秀樹	84	9.6	74.4
			川口 清弘	87	10.8	76.2
			中 博史	91	13.2	77.8
24位	阿南	228.8	大久保 明	95	19.2	75.8
			守野 英樹	88	12.0	76.0
			吉田 忠彦	95	18.0	77.0
25位	高松西	229.0	島谷 隆	100	25.2	74.8
			小竹 和夫	87	10.8	76.2
			鏡原 良則	90	12.0	78.0
26位	徳島	232.2	森永 千嘉	98	21.6	76.4
			鈴木 健壽	86	8.4	77.6
			竹内 茂	89	10.8	78.2
27位	高知ロイヤル	233.2	二宮 邦江	95	18.0	77.0
			尾田 安広	111	33.6	77.4
			岡崎 秀仁	116	37.2	78.8

閉宴の挨拶

ガバナーエレクト
織田　英正（高知南RC）

まだまだ盛り上がっておりますけれども、そろそろ閉会の挨拶をしろという命令が下りましたので、閉会の挨拶をさせていただきます。

まだこれから始まるという感じですが、これでここの会場は終わります。これから先、高松を十分に堪能していただきたいというふうに思います。それが多分夏見ガバナーの希望だというふうに思っております。

それではここにいるみなさんと一緒に、万歳三唱をします。それではご唱和をよろしくお願いします。ロータリーが永遠になることを祈りながら、閉会の挨拶にさせていただきます。

万歳！万歳！万歳！

ロータリーソング「手に手つないで」斉唱

ソングリーダー
有家　修身（丸亀RC）

手に手つないで

作詞・作曲：矢野　一郎（東京RC）

1．手に手つないで　つくる友の輪
輪に輪つないで　つくる友垣
手に手　輪に輪
ひろがれ　まわれ　一つ心に
おゝロータリアン　おゝロータリアン

2．手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手　輪に輪
ひろがれ　まわれ　世界と共に
おゝロータリアン　おゝロータリアン

物故会員追悼

2023年７月１日～2024年６月30日の間に、
ご逝去された方（敬称略）

ご冥福をお祈り申し上げます

高知第Ⅰ分区

早瀬 源慶（はやせ げんけい）
高知東RC
2024.3.8（享年87歳）

高知第Ⅱ分区

大杉 幸雄（おおすぎ ゆきお）
中村RC
2023.9.15（享年77歳）

愛媛第Ⅰ分区

井石 安比古（いいし やすひこ）
新居浜RC
2023.12.9（享年74歳）

松田 哲雄（まつだ てつお）
新居浜RC
2024.1.12（享年78歳）

井石 正哉（いいし まさや）
新居浜RC
2024.4.16（享年71歳）

福田 正夫（ふくだ まさお）
東予RC
2024.1.1（享年95歳）

愛媛第Ⅱ分区

井上 輝明（いのうえ てるあき）
八幡浜RC
2023.9.26（享年65歳）

徳島第Ⅰ分区

中島 佳文（なかしま よしふみ）
阿南RC
2023.11.9（享年63歳）

徳島第Ⅱ分区

東口 寛（ひがしぐち ひろし）
阿波池田RC
2023.10.23（享年89歳）

木村 長年（きむら ながとし）
鴨島RC
2024.1.25（享年89歳）

江川 雅文（えがわ まさふみ）
徳島中央RC
2024.5.2（享年81歳）

藤江 駿吉（ふじえ しゅんきち）
徳島南RC
2023.12.22（享年93歳）

松下 武（まつした たけし）
徳島西RC
2023.10.1（享年88歳）

香川第Ⅰ分区

松村 元起（まつむら もとゆき）
高松RC
2023.12.12（享年95歳）

吉田 正己（よしだ まさみ）
高松東RC
2023.11.9（享年89歳）

塩田 一人（しおた かずひと）
高松北RC
2023.7.30（享年60歳）

鴨井 敦（かもい あつし）
高松北RC
2024.6.7（享年72歳）

石川 洋介（いしかわ ようすけ）
高松西RC
2024.6.7（享年83歳）

太田 英章（おおた ひであき）
高松南RC
2024.4.2（享年91歳）

表彰 RI部門

ロータリー在籍60年 （2023-2024年度）

2023年７月１日～2024年６月30日の間に、
会員ロータリー在籍年数が60年目となられた方

よしなり　つとむ
善成　務
徳島西RC
1964.5.1入会

ロータリー在籍50年 （2023-2024年度）

2023年７月１日～2024年６月30日の間に、
会員ロータリー在籍年数が50年目となられた方

やまかわ　こういちろう
山川 浩一郎
川之江RC
1974.1.1入会

はやし　さかえ
林　榮
徳島南RC
1973.10.26入会
2025.2.22ご逝去
（享年91歳）

表彰 第2670地区部門

社会奉仕優秀者賞 （2023-2024年度）

米山　徹朗	（松山西RC）	パキスタンに浄水器を２基寄贈などの社会奉仕活動
米山　徹太	（松山RC）	
七條公光子	（高松北RC）	海外に日本文化を広める活動

社会奉仕優秀クラブ賞 （2023-2024年度）

高松東ロータリークラブ	「世界は広い」～今、自分がいる場所は世界とつながっているよ～
御所ロータリークラブ	インドネシアYAPIN校の増築事業

会員増強優秀クラブ （2023-2024年度）

新居浜南ロータリークラブ

昨年度出席優秀クラブ （2023-2024年度）

１位	高松ロータリークラブ	100.00%
１位	高松東ロータリークラブ	100.00%
１位	高知東ロータリークラブ	100.00%
４位	今治南ロータリークラブ	99.68%
５位	東予ロータリークラブ	97.68%
６位	今治ロータリークラブ	97.29%
７位	徳島ロータリークラブ	95.35%
８位	川之江ロータリークラブ	94.93%
９位	坂出ロータリークラブ	94.83%
10位	観音寺ロータリークラブ	93.94%

表彰 ロータリー財団部門

ロータリー財団年次寄付年間優秀クラブ （2023-2024年度）

1位	丸亀ロータリークラブ	$260.05
2位	川之江ロータリークラブ	$233.33
3位	さぬきロータリークラブ	$200.72

「Every Rotarian,Every Year」クラブ （2023-2024年度）

高知第Ⅱ分区	高知ロータリークラブ
愛媛第Ⅰ分区	伊予三島ロータリークラブ
	新居浜南ロータリークラブ
	東予ロータリークラブ
愛媛第Ⅱ分区	松山南ロータリークラブ
	宇和島ロータリークラブ
	八幡浜ロータリークラブ
徳島第Ⅰ分区	阿南南ロータリークラブ
香川第Ⅰ分区	さぬきロータリークラブ
香川第Ⅱ分区	坂出ロータリークラブ

100%ロータリー財団寄付クラブ （2023-2024年度）

高知第Ⅱ分区	高知ロータリークラブ
愛媛第Ⅰ分区	伊予三島ロータリークラブ
	新居浜南ロータリークラブ
	東予ロータリークラブ
愛媛第Ⅱ分区	松山南ロータリークラブ
	宇和島ロータリークラブ
	八幡浜ロータリークラブ
徳島第Ⅰ分区	阿南南ロータリークラブ
香川第Ⅰ分区	さぬきロータリークラブ
香川第Ⅱ分区	坂出ロータリークラブ

End Polio Now「歴史をつくるカウントダウン」クラブ （2023-2024年度）

高知第Ⅰ分区	高知南ロータリークラブ
高知第Ⅱ分区	高知ロータリークラブ
	高知北ロータリークラブ
愛媛第Ⅰ分区	今治南ロータリークラブ
	川之江ロータリークラブ
徳島第Ⅰ分区	徳島ロータリークラブ
	徳島プリンスロータリークラブ
徳島第Ⅱ分区	鳴門中央ロータリークラブ
香川第Ⅱ分区	坂出東ロータリークラブ
香川第Ⅱ分区	坂出ロータリークラブ

ロータリー財団 大口寄付 (2023-2024年度)

分　区	クラブ名	氏　名	受賞日
香川第Ⅱ分区	坂　出　東	前田　直俊	2024年6月11日

ロータリー財団 メジャードナー (2023-2024年度)

分　区	クラブ名	氏　名	受賞日	レベル
徳島第Ⅰ分区	阿　南　南	篠野　忠弘	2023年2月28日	2
香川第Ⅱ分区	丸　亀	夏見　良宏	2023年12月12日	1
	坂　出　東	南保　正義	2023年8月10日	1

ロータリー財団 ベネファクター (2023-2024年度)

分　区	クラブ名	氏　名	受賞日
徳島第Ⅰ分区	阿　南　南	篠野　忠弘	2024年2月28日

ロータリー財団 ポール・ハリス・ソサエティ会員 (2023-2024年度)

分　区	クラブ名	氏　名	受賞日
高知第Ⅰ分区	高　知　東	中平真理子	2024年6月12日

ロータリー財団 地区奉仕賞 (2023-2024年度)

分　区	クラブ名	氏　名	受賞日
高知第Ⅱ分区	高　知	中澤　陽一	2023年10月18日
	仁　淀	西原敬治郎	2023年7月13日
愛媛第Ⅰ分区	今　治	久米　操	2024年6月5日
	今　治　南	山本　敏明	2023年12月14日
	新　居　浜　南	森本　一典	2024年1月29日
	東　予	飯尾　昭三	2023年12月18日
愛媛第Ⅱ分区	松　山　西	米山　徹朗	2024年5月29日
徳島第Ⅰ分区	徳　島	中津　清	2023年8月25日
		松浦　良彦	2023年12月14日
		美馬　秀夫	2023年12月14日
徳島第Ⅱ分区	鳴　門	富田　純弘	2023年12月26日
香川第Ⅰ分区	東　か　が　わ	軒原　正治	2023年12月2日
	小　豆　島	渡邉　修	2024年1月29日
	高松グリーン	小橋　康紀	2023年11月28日
	高　松　北	新名　孝司	2023年12月15日
	高　松　南	熊田　浩	2023年8月24日
		前田　恭典	2024年4月26日
香川第Ⅱ分区	丸　亀	川原　一夫	2023年9月27日
	善　通　寺	岩野　健造	2023年11月30日

ロータリー財団 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー （2023-2024年度）

分区	クラブ名	氏名	受賞日	回数
高知第Ⅰ分区	高知東	中平真理子	2023年6月13日	3
	高知南	山本　倫世	2023年12月22日	7
		松田　高明	2024年4月25日	17
高知第Ⅱ分区	高知	中澤　陽一	2024年10月19日	2
	高知西	岡林　守三	2023年11月24日	1
		寺田　覚	2024年4月12日	6
	中村	東　邦彦	2024年6月26日	4
	仁淀	西原敬治郎	2023年7月13日	2
愛媛第Ⅰ分区	今治	久米　操	2024年6月5日	2
		吉武　誠治	2024年6月5日	1
	今治南	藤枝　晃	2023年12月14日	5
		山本　敏明	2023年12月14日	2
	川之江	大西　宣弘	2023年11月29日	3
		尾藤　淳一	2023年11月29日	1
		山川浩一郎	2024年1月19日	5
	新居浜南	森本　一典	2024年1月29日	2
		瀧山　一甫	2024年1月29日	1
		曽根　正夫	2024年1月29日	1
	東予	福田　正夫	2023年12月18日	3
		飯尾　昭三	2023年12月18日	2
愛媛第Ⅱ分区	松山西	河田　貫夫	2023年11月21日	1
		米山　徹朗	2024年5月29日	2
		乃万　恭一	2024年5月29日	1
徳島第Ⅰ分区	徳島	吉岡　宏美	2023年8月24日	18
		中津　清	2023年8月24日	2
		若林　宏幸	2023年12月14日	3
		祖川　泰治	2023年12月14日	3
		松浦　良彦	2023年12月14日	2
		美馬　秀夫	2023年12月14日	2
	阿南南	福山　勝	2023年9月13日	5
		原田　利明	2024年6月21日	1
徳島第Ⅱ分区	鳴門	富田　純弘	2023年12月26日	2
		長町　委伸	2023年12月26日	1
	鳴門中央	朝香　晋二	2023年11月2日	8
	徳島南	松本　祐一	2023年12月20日	11
		阿部　榮次	2024年4月26日	21
	美馬	青木　博美	2023年11月29日	1
		澤田　篤也	2023年11月29日	1

分区	クラブ名	氏名	受賞日	回数
香川第Ⅰ分区	さぬき	三好　恵一	2023年9月6日	7
		米田　均	2023年12月18日	13
	東かがわ	軒原　正浩	2023年12月2日	2
	小豆島	渡邉　修	2024年1月29日	2
		田村　哲也	2024年1月29日	1
	高松グリーン	小橋　康紀	2023年11月28日	2
		濱田　吉隆	2023年11月28日	1
	高松東	佐野　年計	2023年11月29日	3
	高松北	新名　孝司	2023年12月15日	2
		小川　和成	2023年12月15日	1
		永野　公隆	2023年12月15日	1
	高松西	加藤マスミ	2023年11月28日	3
		鏡原　良則	2023年11月28日	1
	高松南	熊田　浩	2023年8月24日	2
		白井　克彦	2024年2月28日	4
		前田　恭典	2024年4月26日	2
香川第Ⅱ分区	観音寺	川崎　正幸	2024年6月5日	1
	観音寺東	矢野　泰弘	2024年3月19日	8
		湯口　弘章	2023年11月28日	1
	丸亀	川原　一夫	2023年9月29日	2
		夏見　良宏	2023年12月12日	8
	丸亀東	枝園　裕子	2023年9月13日	5
		山下　峰彦	2023年10月19日	4
		片岡　浩昌	2023年11月7日	3
		氏家　正俊	2023年12月13日	1
	坂出東	岡田　俊一	2023年8月10日	4
		鎌倉　克英	2023年8月31日	1
		塩田　学	2023年8月10日	13
		前田　直俊	2024年6月11日	150
	善通寺	岩野　健造	2023年11月30日	2
		前田　隆史	2023年11月30日	23

ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー （2023-2024年度）

分区	クラブ名	氏　名	受賞日
高知第Ⅰ分区	安芸	清岡　豊	2024年４月17日
	高知東	野町　和也	2024年１月19日
		木村　徹	2024年４月19日
	高知南	島村　圭伸	2024年５月24日
		堅田　和希	2024年５月24日
		濱田　直隆	2024年５月24日
		森本太一郎	2024年５月24日
		上村　博孝	2024年５月24日
		山口　直剛	2024年５月24日
愛媛第Ⅰ分区	今治	廣川　怜史	2024年６月５日
	今治北	河北　泰三	2024年４月25日
	今治南	芥川　幸次	2023年12月14日
		木下　誠	2023年12月14日
		近藤　省吾	2023年12月14日
		近藤　吉朗	2023年12月14日
		越智　清仁	2023年12月14日
		竹中　健造	2023年12月14日
		安永　隆	2023年12月14日
	伊予三島	青木　良臣	2023年７月26日
		藤田　浩晃	2023年７月26日
	川之江	石村　榮一	2023年11月29日
	新居浜	飯尾　泰和	2023年９月29日
	新居浜南	岡林　義幸	2024年１月29日
		近久　良枝	2024年１月29日
	東予	岡崎　寛賢	2023年12月18日
愛媛第Ⅱ分区	道後	竹本　康明	2024年１月19日
	松山西	鈴木　明芳	2023年11月21日
	大洲	満野　真	2023年12月15日
	宇和島	兵頭　睦弘	2024年６月25日

分区	クラブ名	氏　名	受賞日
徳島第Ⅰ分区	徳島	松山　裕武	2023年12月14日
	徳島プリンス	瀧本　忠良	2024年１月９日
		藤本　憲嗣	2024年１月９日
		赤澤　義仁	2024年１月９日
	阿南	河内　順子	2023年11月29日
	阿南南	田村　良二	2024年６月21日
徳島第Ⅱ分区	御所	福生　博之	2024年６月21日
	鴨島	白山　靖典	2024年６月18日
	鳴門	梶　達矢	2023年12月26日
	鳴門中央	庄司美恵子	2023年10月１日
	徳島西	松村　芳紀	2023年７月19日
	脇町	川原　博雄	2024年５月23日
香川第Ⅰ分区	さぬき	松本　周	2023年12月18日
	高松	小早川龍司	2024年４月18日
	高松中央	浅野　一男	2024年３月29日
	高松東	三好　康治	2023年11月29日
	高松西	大西　一正	2023年11月28日
		岡田　和幸	2023年11月28日
		吉岡　哲哉	2023年11月28日
香川第Ⅱ分区	観音寺	上枝　正幸	2024年６月５日
		藤田　薫	2024年６月５日
	坂出	猪熊　清司	2023年11月30日
	善通寺	石原　慎一	2023年11月30日
		田岡　直博	2023年11月30日
		前田　純	2023年11月30日

表彰 米山記念奨学会部門

米山功労クラブ （2023-2024年度）

分　区	クラブ名	受賞日	回数
高知第Ⅰ分区	高知中央	2023年12月15日	17
	高知南	2024年4月26日	20
高知第Ⅱ分区	高知西	2023年9月20日	22
		2024年4月22日	23
	中村	2024年6月27日	7
愛媛第Ⅰ分区	今治	2023年12月20日	27
	今治南	2024年1月19日	23
愛媛第Ⅱ分区	松山北	2023年11月10日	14
	松山西	2023年10月4日	22
徳島第Ⅰ分区	徳島	2023年10月25日	33
	徳島プリンス	2023年12月8日	22
		2023年12月11日	23
		2024年4月19日	24
	阿南	2023年11月29日	17
	小松島南	2023年11月10日	10
徳島第Ⅱ分区	阿波徳島	2024年5月16日	1
香川第Ⅰ分区	高松グリーン	2023年11月28日	17
	高松西	2023年11月27日	37
	高松南	2023年12月8日	52
香川第Ⅱ分区	丸亀	2023年9月27日	13

米山功労者 メジャードナー （2023-2024年度）

分　区	クラブ名	氏　名	受賞日（入金日）	回数
高知第Ⅰ分区	香長	春田　典之	2024年6月18日	10
	高知中央	泉　雅之	2024年5月17日	15
	高知南	垣内　敬陽	2023年9月15日	15
高知第Ⅱ分区	高知	佐竹　新市	2024年4月24日	13
	高知西	山﨑　啓輔	2023年8月7日	16
		小野山敬一	2024年4月22日	14
愛媛第Ⅰ分区	川之江	石村　浩	2023年10月26日	11
愛媛第Ⅱ分区	松山西	米山　徹朗	2023年10月4日	120
徳島第Ⅰ分区	徳島	久岡　征司	2023年10月25日	13
		吉岡　宏美	2023年11月1日	16
		髙畑　宏比	2023年11月24日	21
	徳島東	髙畠　真	2023年11月30日	11
		森浦　源泰	2023年11月30日	13
	徳島プリンス	林　政憲	2023年12月8日	40
		稲山　三治	2023年12月11日	18
		髙畠　勝己	2023年12月11日	33
	小松島	加藤　好包	2024年6月24日	11
香川第Ⅰ分区	高松南	渡辺　成剛	2023年7月13日	24
		渡辺　成剛	2023年10月6日	26
		田中　弘之	2023年11月16日	17
		渡辺　成剛	2024年5月10日	28
香川第Ⅱ分区	坂出東	塩田　学	2023年7月27日	10
		前田　直俊	2023年8月31日	18

米山功労者 高知 (2023-2024年度)

分区	クラブ名	氏名	受賞日(入金日)	回数
高知第Ⅰ分区	香長	豊崎 仁之	2023年7月19日	3
	高知中央	吉末 達弘	2023年12月15日	1
		武政 賢洋	2023年12月15日	1
		森 正隆	2023年12月15日	1
		坂本 洋介	2023年12月15日	2
		西村 仁志	2024年5月17日	1
		野村 栄一	2024年5月17日	2
	高知東	鬼田 知明	2023年8月24日	1
		前田 博	2023年8月24日	2
		中平真理子	2023年8月24日	3
		岡﨑 勇樹	2023年10月16日	1
		増田 伝郎	2024年4月18日	1
	高知南	原田 秀一	2023年10月13日	1
		野村 美尋	2024年4月26日	2
		池添 裕司	2024年4月26日	2
		津野 克久	2024年4月26日	3
	高知ロイヤル	二宮 邦江	2024年6月5日	4
高知第Ⅱ分区	高知	中村 裕司	2023年7月19日	3
		荒井奈々絵	2024年4月24日	1
		日和﨑 守	2024年4月24日	1
		和泉 潤	2024年4月24日	1
	高知西	山岡 俊則	2023年8月18日	8
		中村 英雄	2023年9月20日	1
		野村 昌弘	2023年9月20日	3
		東 祐史	2023年9月20日	8
		岡田 祥司	2024年1月19日	2
		川渕 康生	2024年2月9日	5
		山村 稔晴	2024年2月9日	5
		前田 建樹	2024年3月1日	3
		田中 誠	2024年3月1日	6
		宮本 辰三	2024年3月8日	2
		寺田 覚	2024年4月12日	9
		田部 博史	2024年5月17日	6
		植田 泰正	2024年5月24日	3
	高知北	井上 昌宜	2024年5月13日	2
		利岡 信	2024年5月13日	2
		吉村 保利	2024年5月13日	3
	仁淀	門田 義仁	2023年11月17日	2

米山功労者 愛媛 (2023-2024年度)

分区	クラブ名	氏名	受賞日(入金日)	回数
愛媛第Ⅰ分区	今治	越智 大輔	2023年8月10日	1
		重松 宗孝	2023年12月20日	6
		久米 操	2024年4月11日	3
	今治北	岡本ひとみ	2024年2月22日	1
	今治南	吉井 智己	2023年12月8日	1
		丹下 貴啓	2023年12月8日	1
		近藤 周治	2023年12月8日	1
		阿部秀二郎	2023年12月8日	1
		森本 真博	2023年12月8日	1
		長井 浩	2023年12月8日	2
	伊予三島	外山 英敏	2024年1月16日	8
		渡邊 吉和	2024年1月30日	2
	川之江	石村 榮一	2023年10月26日	1
		久保 安正	2023年10月26日	2
		尾藤 淳一	2023年10月26日	3
	新居浜	明星 元	2023年9月29日	1
	西条	徳増 秀久	2024年6月10日	1
	東予	武田 信二	2024年3月4日	1
		渡部 英志	2024年3月4日	1
		秋川 賢一	2024年3月4日	1
		秋川 史朗	2024年3月4日	1
		芥川 雅旨	2024年3月4日	1
		飯尾 昭三	2024年3月4日	2
		山崎 幸男	2024年3月4日	4
愛媛第Ⅱ分区	道後	竹本 康明	2024年1月19日	1
	松山西	乃万 恭一	2024年5月29日	1
	大洲	清水 英範	2024年6月5日	1

米山功労者 徳島 (2023-2024年度)

分区	クラブ名	氏名	受賞日(入金日)	回数
徳島第Ⅰ分区	徳島	堀部 真一	2023年10月25日	2
		大久保重敏	2023年10月25日	2
		祖川 泰治	2023年10月25日	3
		松浦 良彦	2023年10月25日	5
		中津 清	2023年10月25日	5
	徳島東	齋藤 智彦	2023年11月30日	1
		松家 秀樹	2023年11月30日	1
	徳島プリンス	國頒 直子	2023年12月11日	1
		木内 崇	2023年12月11日	1
		佐野美佐子	2023年12月11日	4
		森脇 康之	2023年12月11日	5
		中村 孝雄	2023年12月11日	6
		石川 雅一	2023年12月11日	9
	阿南	田村 英人	2023年11月29日	1
		原田 晃	2023年11月29日	6
	小松島	葛原 明夫	2024年5月31日	1
		佐賀 守	2024年5月31日	2
		加藤 好包	2024年5月31日	7
		加藤 好包	2024年6月10日	8
	小松島南	山永雄一郎	2023年11月10日	1
	阿南中央	久栄 茂	2024年3月7日	4
	阿波池田	白井 正道	2023年11月8日	2
徳島第Ⅱ分区	御所	阿部 広子	2024年6月26日	1
	鳴門	田中 里佳	2023年12月5日	1
		岩佐 俊彦	2023年12月5日	1
		藤岡 雅彦	2023年12月5日	5
	鳴門中央	庄司美恵子	2023年10月4日	1
		朝香 晋二	2024年5月22日	6
		藤田 定吉	2023年11月9日	2
	美馬	澤田 篤也	2023年8月2日	1

米山功労者 香川 (2023-2024年度)

分区	クラブ名	氏名	受賞日(入金日)	回数
香川第Ⅰ分区	東かがわ	兼岡美佐子	2023年7月31日	1
	小豆島	永井 順也	2024年1月29日	1
		島 薫	2024年1月29日	1
		真渡 康之	2024年1月29日	3
	高松	小早川龍司	2024年4月25日	3
		国東 宣之	2024年6月25日	3
	高松中央	滝口 耕司	2024年3月29日	1
		岩本 和敏	2024年3月29日	3
	高松グリーン	十河 建志	2023年11月28日	1
		濱田 吉隆	2023年11月28日	2
		塩田 守	2023年11月28日	2
		藤本 邦人	2023年11月28日	3
		伊藤 司朗	2023年11月28日	3
		小橋 康紀	2023年11月28日	3
		佐藤 義則	2023年11月28日	6
	高松東	松村 俊幸	2023年11月13日	1
		槙塚 正福	2023年11月13日	6
	高松北	橋口 基城	2023年11月16日	1
		吉見 好博	2023年11月16日	2
		坂本 厚子	2023年11月16日	2
		加藤 整	2023年11月16日	3
		松岡 利安	2023年11月16日	4
		対馬 健三	2023年11月16日	4
		赤松 昭信	2023年11月16日	6
	高松西	吉岡 哲哉	2023年11月27日	3
	高松南	小野 兼資	2023年7月13日	4
		詫間 行芳	2023年10月20日	9
		宮本 直樹	2024年5月7日	1
香川第Ⅱ分区	観音寺	合田 政文	2024年5月20日	1
		石川 利勝	2024年5月20日	1
	観音寺東	矢野 泰弘	2024年3月18日	8
	琴平	藤井 孝一	2024年2月1日	2
	丸亀	福田 洋子	2023年9月27日	1
		吉田 正人	2023年9月27日	2
		夏見 良宏	2023年9月27日	5
	丸亀東	本間 愛典	2023年10月12日	1
		田中 誠	2023年10月16日	2
		岡 千枝	2024年6月5日	5
		枝園 裕子	2024年6月11日	5
	坂出東	岡田 俊一	2023年7月27日	6
		南保 正義	2023年7月27日	8
		鎌倉 克英	2023年8月31日	2
		高嶋 博	2023年8月31日	5
		和田 弘行	2023年8月31日	9
		松浦 正博	2024年6月7日	1
	善通寺	宮崎 雅彦	2023年10月31日	1
		寺嶋 謙次	2023年10月31日	1
		野萱礼三郎	2023年10月31日	1

米山達成クラブ （2023-2024年度）

分　区	クラブ名	達成額
愛媛第Ⅰ分区	今治南	3千万円
	新居浜	2千万円
愛媛第Ⅱ分区	松山西	3千万円
徳島第Ⅱ分区	鴨島	2千万円
香川第Ⅰ分区	高松北	4千万円

米山功労法人 （2023-2024年度）

クラブ名	法人名	法人責任者	寄付年月日	累計額
今治南	(株)ケイ･エー･エヌ	菅　道男	2024年１月19日	50万円

米山クラブ創立記念特別寄付 （2023-2024年度）

分　区	クラブ名	記　念	寄付額
高知第Ⅱ分区	中村	創立60周年	10万円
愛媛第Ⅱ分区	松山北	創立45周年	15万円
徳島第Ⅰ分区	徳島プリンス	創立30周年	30万円
	阿南	創立65周年	10万円
香川第Ⅰ分区	東かがわ	創立50周年	2,684.56ドル
	高松西	創立55周年	636.94ドル
香川第Ⅱ分区	丸亀	創立60周年	3,448.00ドル
	坂出	創立70周年	30万円

参加者名簿

一般来賓

香川県知事	**池田　豊人**		令夫人 **池田　　恵**
丸亀市長	**松永　恭二**		

RI関係来賓

RI会長代理	**福原　有一**	（東京銀座RC）	令夫人 **福原　恵子**
第2700地区 RI会長代理	**飯田　光孝**	（サパトゥムRC）	
ロータリーの友事務所理事 所長	**渡辺　　剛**	（東京みなとRC）	

地区外ガバナー

第2550地区 ガバナー	**市田　　登**	（鹿沼RC）	令夫人 **市田　幸子**
第2570地区 ガバナー	**五十幡和彦**	（行田さくらRC）	令夫人 **五十幡由美**
第2610地区 ガバナー	**大橋　聡司**	（宇奈月RC）	
第2620地区 ガバナー	**小泉　久司 代理**	（甲府西RC）	令夫人 **小泉　優美**
第2630地区 ガバナー	**亀井喜久雄 代理**	（名張RC）	令夫人 **亀井　佳子**
第2680地区 ガバナー	**矢坂　誠徳**	（神戸西RC）	
第2690地区 ガバナー	**榊原　　敬**	（岡山南RC）	
第2700地区 ガバナー	**野﨑　千尋**	（古郡RC）	
第2730地区 ガバナー	**笹山　義弘 代理**	（加治木RC）	令夫人 **笹山　直子**
第2750地区 ガバナー	**伊藤　千恵**	（東京恵比寿RC）	
第2760地区 ガバナー	**吉川　公章**	（名古屋南RC）	令夫人 **吉川トモ子**
第2780地区 ガバナー	**佐々木辰郎**	（大和田園RC）	令夫人 **佐々木和子**
第2790地区 ガバナー	**寒郡　茂樹**	（富里RC）	
第2820地区 ガバナー	**大髙　司郎**	（高萩RC）	令夫人 **大髙　敦子**
第3330地区 ガバナー	ジャクチャイ・ヴィスタクル **Jakchai Visutthakul**		

地区外パストガバナー他

第3330地区 パストガバナー	**吉岡　博忠**	（伊丹RC）	令夫人 **吉岡喜久子**
第3330地区 パストガバナー	クアンチャイ・ラオハヴィラパブ **Quanchai Laohaviraphab**		
第3330地区 パストガバナー	パイキット・フンポンシマノント **Paikit Hoonpongsimanont**		
第3330地区 ガバナーエレクト	タクリット・ブドゥルンローゲ **Takrit Budrungrog**		
第3330地区 ガバナーノミニー	チャチャワル・ウォンウィワットワイタヤ **Chatchawal Wongwiwatwaitaya**		
第3330地区 ナコンパトムRC 会長エレクト 第3330地区 ガバナーノミニー 令夫人	ラチャニー・ウォンウィワットワイタヤ **Ratchanee Wongwiwatwaitaya**		
第2680地区 米山記念奨学委員会 副委員長 第2680地区 RYLA小委員会 委員長	**北川　博崇**	（川西RC）	

参加者名簿

第2670地区

直前ガバナー	**吉岡　宏美**	（徳島RC）	令夫人 **吉岡佐恵子**
パストガバナー	**稲山　三治**	（徳島プリンスRC）	令夫人 **稲山　基子**
パストガバナー	**豊田　章二**	（高松南RC）	
パストガバナー	**美馬　精一**	（鴨島RC）	
パストガバナー	**関　　裕司**	（高知RC）	
パストガバナー	**前田　直俊**	（坂出東RC）	
パストガバナー	**柳澤　光秋**	（高知東RC）	
パストガバナー	**桑原　征一**	（新居浜RC）	
パストガバナー	**大島　浩輔**	（徳島プリンスRC）	パートナー **七條　史子**
パストガバナー	**東　　邦彦**	（中村RC）	令夫人 **東　　典子**
パストガバナー	**八田　　光**	（高松北RC）	
ガバナー	**夏見　良宏**	（丸亀RC）	令夫人 **夏見　まみ**
ガバナーエレクト	**織田　英正**	（高知南RC）	令夫人 **織田　充子**
ガバナーノミニー	**森　　雄司**	（松山南RC）	

第2670地区　ガバナー補佐

高知第Ⅰ分区　ガバナー補佐	**加藤　敏仁**	（高知南RC）
高知第Ⅱ分区　ガバナー補佐	**池　　和明**	（宿毛RC）
愛媛第Ⅰ分区　ガバナー補佐	**藤枝　　晃**	（今治南RC）
愛媛第Ⅱ分区　ガバナー補佐	**荒木　正美**	（松山東RC）
徳島第Ⅰ分区　ガバナー補佐	**森住　　博**	（徳島北RC）
徳島第Ⅱ分区　ガバナー補佐	**大平　正大**	（鴨島RC）
香川第Ⅰ分区　ガバナー補佐	**住谷　幸伸**	（高松西RC）
香川第Ⅱ分区　ガバナー補佐	**國時　忠能**	（坂出RC）

第2670地区　委員長

社会奉仕委員会	委員長	**祖父江　貴**	（徳島東RC）
職業奉仕委員会	委員長	**三谷　芳広**	（徳島RC）
青少年奉仕委員会	委員長	**荻田　智子**	（高松北RC）
国際奉仕委員会	委員長	**篠田日出海**	（高松南RC）
ロータリー財団委員会	委員長	**赤松　昭信**	（高松北RC）
米山記念奨学委員会	委員長	**森　　和夫**	（高松東RC）
ロータリー公共イメージ向上DEI委員会	委員長	**三浦　聖人**	（観音寺RC）

第2670地区会員のみなさん

ガバナー補佐・会長・幹事一覧

分区	クラブ名	会長	幹事
高知 第Ⅰ分区 ガバナー補佐 加藤 敏仁 （高知南RC）	安芸	吉村 公政	大北 助正
	中芸	坂本 年男	坂本 雅
	香長	田村 嘉平	今井 悠水
	高知中央	濱田 守	武政 賢洋
	高知東	佐野 博三	中越 貴宣
	高知南	矢野 公士	金山久里子
	高知ロイヤル	尾田 安広	岡本 友彦
高知 第Ⅱ分区 ガバナー補佐 池 和明 （宿毛RC）	高知	中島 和代	入交 英太
	高知西	井上 孝志	竹内 康祐
	高知北	西岡 正人	田岡 美加
	中村	嶋村 晃	山﨑 隆之
	四万十	山沖 直樹	片岡 弥生
	仁淀	西川 健二	伊藤 準
	宿毛	池 和明	竹田 米廣
	須崎	森光 勇氏	海地 雅弘

分区	クラブ名	会長	幹事
愛媛 第Ⅰ分区 ガバナー補佐 藤枝 晃 （今治南RC）	今治	村上 裕一	楠橋 功
	今治北	居倉 博彦	門田 衛和
	今治南	檜垣 政重	近藤 周治
	伊予三島	佐々木弘実	井川 正
	川之江	石村 浩	杉浦 兼吾
	新居浜	伊東 省司	吉田 達哉
	新居浜南	岡林 義幸	古川 智脩
	西条	桧垣 浩三	髙橋 宏幸
	東予	渡部 英志	藤岡 直哉
愛媛 第Ⅱ分区 ガバナー補佐 荒木 正美 （松山東RC）	伊予	西山 幸雄	向井 哲哉
	道後	前崎 明	米岡 弘文
	松山	菅井 久勝	菊野 先一
	松山東	岡本 公一	渡邊 丈博
	松山北	三瀬 泰	河本 茂樹
	松山南	田部井優介	栗田 欣典
	松山西	河野 淳	渡部 哲
	大洲	豊島 宏	丸山 由理
	宇和島	武田 元介	岡宮 結子
	八幡浜	門田 完司	菊池 城治

分区	クラブ名	会長	幹事
徳島 第Ⅰ分区 ガバナー補佐 森住 博 （徳島北RC）	徳島	松浦 良彦	大久保 聡
	徳島東	上垣 綾貴	髙畠 真
	徳島北	仁木 久智	古賀 康祐
	徳島プリンス	森本 桂次	坂野 正明
	阿南	鳥海 勇二	伊勢 晃人
	阿南南	八木 健造	撫中 一路
	小松島	廣野 省五	松下 悦郎
	小松島南	森 清	山永雄一郎
	阿南中央	陶久 晃一	新田 勝
	徳島眉山	宇坂 一誠	畑田 展男
徳島 第Ⅱ分区 ガバナー補佐 大平 正大 （鴨島RC）	阿波池田	松端 範人	藤川 隆幸
	御所	安友 幸夫	寺内 進
	鴨島	尾崎 拓一	三倉 啓子
	鳴門	篠原 彰憲	中岸 修平
	鳴門中央	河野 伸児	横関 守
	徳島中央	木村 清志	笠井 栄作
	徳島南	阿部 宏士	福山 正啓
	徳島西	三井 良造	西 幸宏
	脇町	河合 純治	友成 大
	阿波徳島	山平 貴督	村上 佳孝
	美馬	松浦美紀子	三好 亘

分区	クラブ名	会長	幹事
香川 第Ⅰ分区 ガバナー補佐 住谷 幸伸 （高松西RC）	さぬき	松本 周	金江 信宏
	東かがわ	田太 隆司	長町 雅人
	小豆島	髙橋 正博	山本 鉄也
	高松	谷口 邦彦	中村 秀樹
	高松中央	大内 智隆	松川 浩
	高松グリーン	髙嶋 由昌	早川 幸宏
	高松東	山村 亨二	浜 圭司
	高松北	永野 公隆	花房 伸
	高松西	江島 繁夫	岩本 達也
	高松南	多田 耕三	松木 リカ
香川 第Ⅱ分区 ガバナー補佐 國時 忠能 （坂出RC）	観音寺	菅 幸二	篠原 洋三
	観音寺東	村上 賢一	山口慎一郎
	琴平	菅原 順三	竹内 良輔
	丸亀	天野 博司	藤井 紀子
	丸亀東	前山 佳裕	塩田 寿
	坂出	宮川 崇	金丸 大輔
	坂出東	山地 圭二	髙橋 智子
	善通寺	田岡 直博	高畑 光宏

参加者登録数

地区外	来賓	3
	会員登録者数	19
	家族登録者数	8
	合　計	30
地区内	会員登録者数	1,390
	家族登録者数	13
	合　計	1,403

（単位：名）

特別参加者	米山奨学生	25
	長期交換学生	4
	米山学友	3
	四国学友会	1
	ローターアクト	4
	合　計	37

（単位：名）

地区内	クラブ名	会員	ご家族
高知 第Ⅰ分区 7RC	安芸	10	
	中芸	4	
	香長	3	
	高知中央	8	
	高知東	19	1
	高知南	85	1
	高知ロイヤル	12	
高知 第Ⅱ分区 8RC	高知	22	
	高知西	15	
	高知北	11	
	中村	7	1
	四万十	2	
	仁淀	5	
	宿毛	4	
	須崎	2	5
愛媛 第Ⅰ分区 9RC	今治	19	
	今治北	8	
	今治南	23	
	伊予三島	15	
	川之江	27	
	新居浜	25	
	新居浜南	8	
	西条	14	
	東予	18	
愛媛 第Ⅱ分区 10RC	伊予	12	
	道後	18	
	松山	9	
	松山東	10	
	松山北	19	
	松山南	28	
	松山西	15	
	大洲	7	
	宇和島	2	
	八幡浜	6	

（単位：名）

地区内	クラブ名	会員	ご家族
徳島 第Ⅰ分区 10RC	徳島	22	1
	徳島東	11	
	徳島北	11	
	徳島プリンス	19	2
	阿南	12	
	阿南南	27	
	小松島	2	
	小松島南	12	5
	阿南中央	6	
	徳島眉山	5	
徳島 第Ⅱ分区 11RC	阿波池田	7	
	御所	6	
	鴨島	23	
	鳴門	14	
	鳴門中央	9	
	徳島中央	9	
	徳島南	7	
	徳島西	13	
	脇町	15	
	阿波徳島	6	
	美馬	13	
香川 第Ⅰ分区 10RC	さぬき	11	
	東かがわ	18	
	小豆島	21	
	高松	82	
	高松中央	34	
	高松グリーン	35	
	高松東	48	
	高松北	80	
	高松西	38	
	高松南	33	
香川 第Ⅱ分区 8RC	観音寺	22	
	観音寺東	13	
	琴平	7	
	丸亀	48	1
	丸亀東	41	
	坂出	39	
	坂出東	40	1
	善通寺	39	
合　計		1,390	13

特別参加者

区　分	氏　名	学校または職業	世話RC
米山記念奨学生	**カジャイ，チャヤノン**	高知工科大学	香　長　R　C
	麻　福童	高知県立大学	高　知　南　R　C
	グエン，ゴック ホン	高知工科大学	高　知　西　R　C
	ラウダリ，スレス	高知大学	高　知　東　R　C
	サンドバキリ，ゼイナブ	高知大学	仁　淀　R　C
	金　泰俊	愛媛大学	松　山　R　C
	アジズ，ショアイブ	愛媛大学	道　後　R　C
	アイニ マリヤム リドワン	愛媛大学	川　之　江　R　C
	バットゾグト，サランゴウ	愛媛大学	新　居　浜　R　C
	陳　相一	松山大学	松　山　北　R　C
	周　志強	徳島大学	徳島プリンスRC
	金　泰錦	徳島文理大学	徳　島　R　C
	ファム フーン ティン	四国大学	脇　町　R　C
	李　嘉輝	四国大学	小　松　島　R　C
	プレヴジャルガル，ツェレン オチル	徳島大学	阿　南　R　C
	鄒　黄昊	鳴門教育大学	鳴門中央RC
	ドルジ，オドバヤル	鳴門教育大学	鳴　門　R　C
	プレブニャム，トゥブシントゥグス	四国大学	徳　島　北　R　C
	チョン，メイ ラ	香川大学	高　松　東　R　C
	ウィルバート ケンジ	徳島文理大学	さ　ぬ　き　R　C
	黄　昊	香川大学	東かがわRC
	白　峻煐	徳島文理大学	善　通　寺　R　C
	秦　影	高松大学	坂　出　R　C
	高　斯雨	香川大学	丸　亀　東　R　C
	李　群輝	香川大学	観　音　寺　R　C
長期交換学生	**Kennedy Anne ISHERWOOD**	土佐女子中学高等学校	高　知　R　C
	久保　心和	土佐女子中学高等学校	高　知　R　C
	Alyssa Laura BRANDT	今治北高等学校	今　治　南　R　C
	村瀬　陽	今治北高等学校	今　治　南　R　C
米山学友	**松浦　安利**		徳島中央RC
	李　震		坂出東　R　C
	朱　華威		高　知　東　R　C
四国学友会	**杉浦　藤一郎**	会社員	阿　南　R　C
ローターアクト	**丸山　舞桜**	松山大学	松　山　西　R　C
	千秋　海翔	松山大学	松　山　西　R　C
	松岡　日菜子	会社員	松　山　R　A　C
	濱田　理沙	会社員	松　山　R　A　C

紹介 長期交換学生

2024-2025年度 受入学生

氏　名	性別	スポンサーRC	国	ホストRC
Jack Oliver RADEMAKER	男	Darwin Sunrise	オーストラリア	今治南
Kennedy Anne ISHERWOOD	女	Tulare Sunrise	アメリカ	高　知

2024-2025年度 派遣学生

氏　名	性別	スポンサーRC	国	ホストRC
前田（マエダ）　凜奈（リナ）	女	高知ロイヤル	アメリカ	Visalia Breakfast
桧垣（ヒガキ）　怜也（レイヤ）	男	今治南	オーストラリア	Darwin Sunrise

2025-2026年度 受入学生

氏　名	性別	スポンサーRC	国	ホストRC
Alyssa Laura BRANDT	女	Cairns Northern Beaches	オーストラリア	今治南
Keira Ashlyn GARCIA	女	Visalia County Center	アメリカ	高知南

2025-2026年度 派遣予定学生

氏　名	性別	スポンサーRC	国	ホストRC
村瀬（ムラセ）　陽（ハル）	男	今治南	オーストラリア	Mackay
久保（クボ）　心和（コア）	女	高　知	アメリカ	Visalia County Center

紹介 米山記念奨学生

2024学年度

県	氏　名	国　籍	学校名称	お世話クラブ
高知	**黄　炳南**	中　国	高知県立大学	高知中央
	曹　玉竹	中　国	高知大学	高知ロイヤル
	シティ ロダトゥル ファディラ	インドネシア	高知工科大学	高知
	ザンドバキリ，ザハラ	イラン	高知大学	高知北
	カジャイ，チャヤノン	タ　イ	高知工科大学	香長
	麻　福童	中　国	高知県立大学	高知南
	グエン，ゴック ホン	ベトナム	高知工科大学	高知西
愛媛	**尹　東赫**	韓　国	岡山理科大学	今治南
	李　佳	中　国	愛媛大学	道後
	ムハンマド イルハム サハナ	インドネシア	愛媛大学	松山東
	チャン ファム スアン ドゥック	ベトナム	松山大学	松山西
	于　剣超	中　国	松山大学	伊予三島
	ルスフィ ロフィアンダ	インドネシア	愛媛大学	伊予
	ベンセディラ フサム エディン サイド	アルジェリア民主人民共和国	愛媛大学	松山南
徳島	**ディン ザ ティエン**	ベトナム	徳島大学	徳島プリンス
	姜　周利	韓　国	徳島文理大学	徳島西
	レ トゥイ ホアン イェン	ベトナム	徳島大学	徳島
	プレブニャム，トゥブシントゥグス	モンゴル	四国大学	徳島北
	黄　詩集	中　国	鳴門教育大学	鳴門
香川	**黄　昊**	中　国	香川大学	東かがわ
	張　巧潔	台　湾	香川大学	小豆島
	叶　娟娟	中　国	香川大学	高松西
	ファム ティ トゥ	ベトナム	高松大学	観音寺東
	李　若塵	中　国	香川大学	坂出東

2025学年度

県	氏　名	国　籍	学校名称	お世話クラブ
愛媛	**金　泰俊**	韓　国	愛　媛　大　学	松　山
	バットゾグト，サランゴウ	モンゴル	愛　媛　大　学	新　居　浜
	アジズ，ショアイブ	パキスタン	愛　媛　大　学	道　後
	アイニ　マリヤム　リドワン	インドネシア	愛　媛　大　学	川　之　江
	陳　相一	中　国	松　山　大　学	松　山　北
徳島	**李　嘉輝**	中　国	四　国　大　学	小　松　島
	ファム　フーン　ティン	ベトナム	四　国　大　学	脇　町
	周　志強	中　国	徳　島　大　学	徳島プリンス
	プレヴジャルガル，ツェレン　オチル	モンゴル	徳　島　大　学	阿　南
	金　泰錦	韓　国	徳島文理大学(徳島)	徳　島
	ドルジ，オドバヤル	モンゴル	鳴門教育大学	鳴　門
	鄒　黄昊	中　国	鳴門教育大学	鳴門中央
	プレブニャム，トゥブシントゥグス	モンゴル	四　国　大　学	徳　島　北
香川	**チョン，メイ　ラ**	マレーシア	香　川　大　学	高　松　東
	高　斯雨	中　国	香　川　大　学	丸　亀　東
	李　群輝	中　国	香　川　大　学	観　音　寺
	秦　影	中　国	高　松　大　学	坂　出
	ウィルバート　ケンジ	インドネシア	徳島文理大学(香川)	さ　ぬ　き
	白　峻煐	韓　国	徳島文理大学(香川)	善　通　寺
	叶　娟娟	中　国	香　川　大　学	高　松　西
	黄　昊	中　国	香　川　大　学	東かがわ
高知	**ラウダリ，スレス**	ネパール	高　知　大　学	高　知　東
	ザンドバキリ，ゼイナブ	イラン	高　知　大　学	仁　淀
	カジャイ，チャヤノン	タ　イ	高知工科大学	香　長
	麻　福童	中　国	高知県立大学	高　知　南
	グエン，ゴック　ホン	ベトナム	高知工科大学	高　知　西

紹介 インターアクトクラブ ローターアクトクラブ

インターアクトクラブ

クラブ名	正式名称	所在地	提唱ＲＣ
新居浜西高校	愛媛県立新居浜西高等学校	新居浜市宮西町4-46	新居浜
高松工芸高校	香川県立高松工芸高等学校	高松市番町2丁目9-30	高松
阿南光高校	徳島県立阿南光高等学校	阿南市宝田町今市中新開10-6	阿南
土佐中・高等高校	学校法人土佐中学校・高等学校	高知市塩屋崎町1-1-10	高知南
鳴門渦潮高校	徳島県立鳴門渦潮高等学校	鳴門市大津町吉永595	鳴門
今治工業高校	愛媛県立今治工業高等学校	今治市河南町1-1-36	今治南
徳島商業高校	徳島県立徳島商業高等学校	徳島市城東町1丁目4-1	阿波徳島
今治西高校	愛媛県立今治西高等学校	今治市中日吉町3-5-47	今治
吉野川高校	徳島県立吉野川高等学校	吉野川市鴨島町喜来681-9	御所
八幡浜高校	愛媛県立八幡浜高等学校	八幡浜市松柏654	八幡浜
脇町高校	徳島県立脇町高等学校	美馬市脇町大字脇町1270-2	脇町
明徳義塾中・高等学校	明徳義塾中学校・高等学校	須崎市浦ノ内下中山160	仁淀
宇和島南中等教育学校	愛媛県立宇和島南中等教育学校	宇和島市文京町5番1号	宇和島
松山中央高校	愛媛県立松山中央高等学校	松山市井門町1220	松山南
池田高校	徳島県立池田高等学校	三好市池田町ウエノ2834	阿波池田
三島高校	愛媛県立三島高等学校	四国中央市三島中央5-11-30	伊予三島
つるぎ高校	徳島県立つるぎ高等学校	美馬郡つるぎ町貞光字馬出63-2	美馬
高松中央高校	学校法人高松中央高等学校	高松市松島町1丁目14-8	高松北
FC今治高等学校	学校法人FC今治高等学校明徳校	今治市北日吉町1-4-47	今治
池田高校辻校	徳島県立池田高等学校辻校	三好市井川町御領田61-1	阿波池田
土佐女子中学高等校	学校法人土佐女子高等学校	高知市追手筋2-3-1	高知ロイヤル
坂出第一高校	学校法人坂出第一高等学校	坂出市駒止町2-1-3	坂出東
高知学芸中学高等学校	学校法人高知学芸中学高等学校	高知市槇山町11-12	高知西

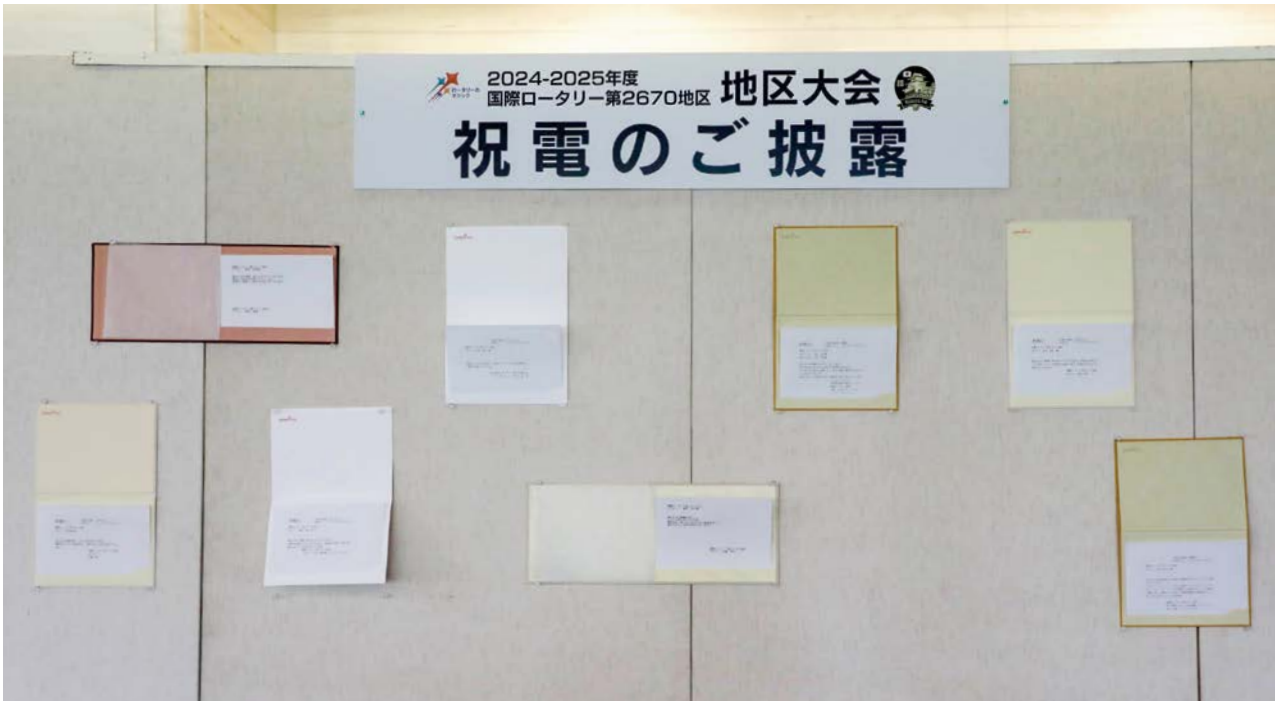
ローターアクトクラブ

クラブ名	所在地	提唱ＲＣ
新居浜RAC	新居浜市八雲町7-1 新居浜高専内	新居浜
香川大学RAC	高松市幸町1-1 香川大学内	高松南
松山RAC	松山市一番町3-3-6 センターポイントビル6階 松山6RC事務局	松山・松山東・松山西・松山南・松山北・道後・伊予
松山大学RAC	松山市道後樋又9-19 第二森ビル1階 松山西・道後RC事務局内	松山・松山東・松山西・松山南・松山北・道後・伊予
徳島RAC	徳島市万代町3-5-1 徳島グランヴィリオホテル内	徳島プリンス

祝電受理一覧

ありがとうございました

国際ロータリー　理事	**水野　功** 様	（東京飛火野RC）
国際ロータリー第2660地区 第三地域ロータリー財団地域コーディネーター	**四宮　孝郎** 様	（大阪西南RC）
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会　理事長	**若林　紀男** 様	（大阪東RC）
国際ロータリー第2520地区　ガバナー	**佐藤　剛** 様	（水沢RC）
国際ロータリー第2540地区　ガバナー	**佐藤　和志** 様	（田沢湖RC）
国際ロータリー第2560地区　ガバナー	**南雲　博文** 様	（長岡RC）
国際ロータリー第2600地区　ガバナー	**白鳥敬日瑚** 様	（佐久コスモスRC）
国際ロータリー第2640地区　ガバナー	**野村　壮吾** 様	（和歌山南RC）
国際ロータリー第2770地区　ガバナー	**岡村　睦美** 様	（川口RC）



地区大会役員・委員会・実行委員会

地区大会役員

ガバナー	夏見 良宏
地区代表幹事	和泉 清憲
地区副代表幹事	岡田将一郎
	細谷 誠
	林 毅
	陶国 栄帰
地区会計長	後藤 修
大会長	天野 博司
実行委員長	岡田将一郎
副実行委員長	山本 広之
	谷川 淳二
	稲田 達典

地区大会委員会

指名委員会

委員長	豊田 章二
委員	柳澤 光秋
	桑原 征一
	東 邦彦
	吉岡 宏美

信任状委員会

委員長	前田 康人
委員	丸井 一馬
	大塚 和助
	和泉 清憲

大会決議委員会

委員長	住谷 幸伸
委員	加藤 敏仁
	池 和明
	藤枝 晃
	荒木 正美
	森住 博
	大平 正大
	國時 忠能

地区大会実行委員会

式典 本事業委員会

委員長	細谷 誠			
副委員長	松村 昌子			
幹事	山本 由臣			
委員	陶國 栄帰	岸上 善宣		

懇親会委員会

委員長	林 毅			
副委員長	大沢 昌弘			
幹事	内海 慶介			
委員	藤井 紀子	天野 博司		

エクスカーション宿泊委員会

委員長	谷川 淳二
副委員長	神余 智夫

記念ゴルフ委員会

委員長	稲田 達典			
副委員長	増田 好則			
幹事	富田 隆造			
委員	西森 浩史	大熊 一正	飯間広太郎	後藤 修

大会登録委員会

委員長	秋山 憲夫	
副委員長	高岡 仁	
幹事	塩田 等	大西 信亮

誘導委員会

委員長	福田 洋子			
副委員長	秋山 恒嘉			
幹事	有家 修身			
委員	橘 英樹	石合 由明	伊藤 忠彦	和泉 享
	松山 毅彦	四宮 誠一		

受付委員会

委員長	山本 広之			
副委員長	川原 一夫			
幹事	森高 克彦			
委員	横田 龍男	眞鍋 雅彦	荒川 和哲	小山 文雄
	中野 昌一	竹内 一美		

救護委員会

委員長	中野 和男
幹事	吉田 正人

地区大会記念ゴルフ大会実行委員会

大会会長	大熊 一正	
大会副会長	増田 好則	後藤 修
実行委員長	稲田 達典	
副実行委員長	富田 隆造	

コ・ホストクラブ

丸亀東RC　高松南RC　香川大学RAC

2024-2025年度 地区大会決算報告

収入の部

（単位:円）

科　　目	金　　額
地区大会分担金	16,482,000
登録料	
大会登録料（会員）	13,900,000
大会登録料（家族）	60,000
大会登録料（地区外）	215,000
記念ゴルフ大会	800,000
RI会長代理歓迎晩餐会	1,440,000
来賓お祝い金	10,000
会長幹事協議会	690,000
エクスカーション	69,000
雑収入	64,077
合　　計	33,730,077

支出の部

（単位:円）

科　　目	金　　額
受付委員会	464,000
式典・本事業委員会	9,023,024
懇親会委員会	12,846,878
登録案内・雑誌委員会	2,220,680
宿泊・交通	1,047,295
記念ゴルフ委員会	810,700
合　　計	26,412,577

剰余金

（単位:円）

科　　目	金　　額
地区一般会計繰入	7,317,500

上記のとおりご報告申し上げます。
但し、上記2025年6月30日現在のもので、決算確定時に地区一般会計繰入額にて調整します。
若干変動があることをご了承ください。

2024-2025年度 国際ロータリー第2670地区 地区大会
ガバナー　夏見　良宏
地区大会実行委員長　岡田将一郎

2024-2025年度
国際ロータリー第2670地区［四国］
地区大会記録誌

発　行：2025年9月

発行者：2024-2025年度 国際ロータリー第2670地区［四国］ ガバナー事務所

ロータリーソング

1．奉仕の理想

作詞：前田和一郎（元京都RC）
作曲：萩原　英一（元東京RC）

奉仕の理想に集いし友よ
御国(みくに)に捧げん我等の業(なりわい)
望むは世界の久遠(くおん)の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久(とわ)に栄えよ
我等のロータリー　ロータリー　（1935年）

2．我等の生業

作詞：高野　辰之
作曲：岡野　貞一

1．我等の生業(なりわい)　さまざまなれど
集(つど)いて図る　心は一つ
求むるところは　平和親睦(やわらぎむつび)
力むるところは　向上奉仕
おゝロータリアン　我等の集い

2．奉仕に集(つど)える我等は望む
正しき道に果(このみ)をとるを
人の世挙(こぞ)りて光を浴(あ)みつ
力を協(あわ)せて争忌(あらそいい)むを
おゝロータリアン　我等の集い　（1935年）

3．手に手つないで

作詞・作曲：矢野　一郎（東京RC）

1．手に手つないで　つくる友の輪
輪に輪つないで　つくる友垣
手に手　輪に輪
ひろがれ　まわれ　一つ心に
おゝロータリアン　おゝロータリアン

2．手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手　輪に輪
ひろがれ　まわれ　世界と共に
おゝロータリアン　おゝロータリアン　（1951年）

Rotary
第2670地区

ロータリーの
マジック

地区大会実行委員会

国際ロータリー第2670地区 2024-2025年度 ガバナー事務所

〒763-0024 香川県丸亀市塩飽町48-1 丸亀プラザビル5F

TEL：0877-35-8382　FAX：050-3171-2778　9時～16時（土・日・祝祭日休）✉2425tikutaikai-touroku@rid2670.jp

ホストクラブ
丸亀ロータリークラブ

コ・ホストクラブ
丸亀東ロータリークラブ　高松南ロータリークラブ　香川大学ローターアクトクラブ